京城日報
夕刊 二月廿八日(木)

賠償要求三千萬圓 日本側にも要求はある

―王氏の日支交渉經過報告

【南京廿七日發電】王正廷氏は二十七日の中央政治會議において芳澤公使との交渉顛末を詳說し交渉停頓狀況につき左の如く述べた

第五次交渉で纏まつた假協定案は第六次交渉に至つて日本から改正したいと提議があつたため顛末交渉停頓となつた、その後、芳澤公使は日本政府の最後的回訓を受けたと人を介して通告してゐるが、余の上海滯在中には交渉繼續の意思表示がなかつたから依然停頓中である、前回我國が日本に要求した賠償見積り要求が約三千萬圓で、濟南砲擊事件に依る公共建築物及び人民の損害を見積つたもので、死傷者及び桑公時の遺族扶助料等はこれに含まれてゐないから、これを合算する時は更に五千萬圓を要求せねばならぬが、この點について日本の軍費と相殺する諒解があつたから要求しなかつた、なほ三千萬圓の賠償については日本からも相當額の賠償要求があつてそれ等を一括して共同調査に附することゝなつてゐた、然るに日本は共同調査の點を撤したまゝでその後濟南附近及び周村光の折衝においても日本は何等誠意を示してゐない

うらく 料理 水炊 喜久家 本町二 電本一三八三 風呂が沸いてゐます

[illegible]外交表面 内面は讓步に傾く

日支交渉對策 廿七日夜中央政治會議で協議

【南京二十七日發電】國民政府中央政治會議は日支交渉對策を協議した結果、濟南問題は讓步するとも臨時問題は讓步すべきでないから支那側から積極的交渉打開を避け專ら日本側の動きを待つべしといふに決定した、しかし右は單に表面的決議に過ぎず、國民政府は今夜外交委員會を招集し、日本側の主張につき研究し支那側の最後案を作成するはずである、支那側は大勢上日本の要求を多少容認しても解決を急ぐべしとするものあり、勢ひ支那側の最後案は幾分讓步に傾くものとみられてゐる てこれが對策を研究する筈である

芳澤公使と船中で懇談 重光上海總領事廿七日着任

【上海廿七日發電】新任上海總領事重光葵氏は廿七日午後二時四十分上海丸で着任した、芳澤公使は同船に氏を出迎へて早速船中で懇談したが、氏は政府の最後的回訓をもたらしたものと解され支那側も非常に重大視してゐる

木曾歸る 芝罘より青島へ

【青島廿七日發聯合】芝罘に赴いてゐた、第三遣外艦隊旗艦木曾は芝罘方面における戰況が[illegible]の報道によつて一時平靜に歸したので廿七日午後歸青した

盜人 威々し 漢口の形勢惡化

【漢口廿七日發電】昨日苦力二名が日本租界防備用土囊の窃取を企てゝゐることを我陸戰隊が發見し一名は逮捕された、領事館にて取調べの結果彼等苦力は從來土囊を盗んでは賣却しゐたる旨を自白したので直に支那側に抗議を通告し犯罪者の逮捕と將來の取締を要求して苦力の引取を求めたが交渉員は右苦力が犯行の際[illegible]にて負傷したるを日本兵の暴行の證據だと稱して引取を拒絶したので日本側はやむなくこれを租界外に放逐した、支那側は既により事件を日本兵の暴行加害沙汰であると逆宣傳をなし日支關係は又もや險惡化するに至つた

米支關稅批准書公換 米公使南京入

【南京廿七日發電】米公使マクマレー氏は今朝北京から南京についた氏は午後三時王正廷氏と會見米支關稅條約批准書を交換したが、二十八日は蔣介石氏と會見のはずである、なほ公使の來京は懸案の南京事件解決問題につき秘密要件をもたらしたものと專ら傳へられてゐる

王氏一任

【南京廿七日發聯合】王正廷氏は廿七日の政治會議に上海における日支交渉前後の經過狀況を報告しこれが對策につき意見を求めたが特に纏つた主張も出ず結局既定の方針により王正廷氏の職權內にて日本側との折衝を續けることゝなつたものゝ如くである、ただし王正廷氏としてはなほ不安の點があり今明日中に外交委員會を招集し

氣勢をあげた兩大會
(上)上野精養軒における全國辯護士大會 (下)芝增上寺における宗教團體法反對演說會

質問を箇條別けに 添田氏詰め寄る

けふの貴族院本會議

【東京電報】兩稅委讓案の質問戰たけなはとなつた二十八日の貴族院本會議は午前十時三十五分開議、直に質問に入り

添田壽一氏(兩稅委讓) 兩稅委讓案の理由として地方分權確立の次に政府の唱へるところは、確實獨立の財源を地方に與へる點である、余の考へでは地方の獨立財源は地租、營業稅にあらずして寧ろ地方の特別稅か又は財產事業の收入でなくてはならぬと信ずる、この意味において兩稅委讓は地方に獨立財源を與へることゝはならぬと思ふ、次に地方に確實なる財源を與へる點を考慮したい、營業收益稅の如きは國稅として確實なりとするも一市町村一地方においてはそうでない、即ち大火その他の災害があれば當該地方の營業稅收入は出來なくなるからである然るにかゝはらず政府が是非委讓をなしたいといふ理由は不可解である次に兩稅委讓は地方をして稅率を上げしめ地稅を促進するものなることを考へられた、この點につき一昨日の三土藏相の說明は首肯出來ない、政府は單一所得稅をもつて稅制の統一をはからんとしてゐるとみられるが納稅思想の發達せぬ今日實行困難であらう、しかもこれを實行せんには財產稅の創設を要し財源の大部を占むる土地收入は地方稅となる以上、土地に對し國稅たる財產稅を課し得ざるに至らう、かくて我國には單一所得稅は不可能といふことになる

と現行稅制維持論を述べ、ついで賃貸價格調査を費用の見地から地方に行はしむる政府の方針は誤謬について地租を市町村に、收益稅を府縣に委讓する論據の矛盾をせめ、さきに府縣稅たりし收益稅を不適當として國稅とした顛末を述べ、租稅の公平と統一の必要を絶叫して兩稅委讓がこの趣旨に反することを指摘し更に剩餘金繰入れに論及して

まだ速記錄をみてゐないが昨日豫算分科會で三土藏相は兩稅委讓が結局公債增發を促すとの意味を肯定したようだが兩稅委讓は結局增稅を促進する、しかも政府はこれに對する方策を明かにせず他日の立法に委す如き態度をとつてゐることは甚だ怪しからぬ、政府は委讓を社會政策的だといふが兩稅の地方委讓の結果は必らず間接稅が增加するは當然である、間接稅を多く負擔するは細民階級である、かくても尙且委讓は社會政策的意義ありとするや次に委讓理由として政府は產業發達を擧げてゐるが何故にこれが產業開發に有效なりや諒解出來ぬ、また若槻君の質問に對しては人心の作興をも理由に揭げたが委讓は之れに役立たない、人心の作興は衣食問題の解決にありて兩稅委讓に依らない、第二の質問は兩稅委讓の結果は地方に紛爭が起り價格の調査、徵稅方法等に紛爭が加味され地方に大混亂を來さう第三は財政上の缺陷である政府は今回の公債發行は兩稅委讓に關係なしといふも兩稅委讓がなかつたなら電話公債は不要であつたらう、政府は財源難を委讓に無關係といふも現に委讓を行はねば一億三千萬圓の財源が生ずる次第ではないか、しかも代艦建造の大事業を控へて海軍大臣がこれに贊成したるは誠に奇怪千萬である、第四は經濟問題である委讓の結果は失業者を增し激發され物價は益々騰貴し國民生活の困難を來すと思ふが如何と三土藏相の答辯を促し質問を保留して降壇、午前零時五分休憩午後一時半再開のはず

フーヴアー氏の閣員殆ど確定

廿八日夜迄に全部決定

【ワシントン廿七日發電】次期大統領フーヴアー氏は目下頻に內閣員の銓衡を急いで居るがすでに殆ど確定し二十八日夜までに全部決定するであらうと

會計檢査院改正 委員會を通過

【東京電報】貴族院同志會提出會計檢査院法改正案は二十七日特別委員會を通過したが、もし本案が貴族院を通過して法律となる場合は政府が取役を任命する銀行會社および組合の收支に關する計算に對しては會計檢査院の檢査が行はれる、もしその收支に不當のことがあれば會計檢査院は主務大臣に移牒し相當の處置を要求しうるもので特殊銀行會社に取つては相當の痛手となるであらう

未創立社に補助金交附

貴族院豫算總會において航路補助問題となる

【東京電報】貴族院公正會の阪谷芳郎男は二十六日豫算分科會で遞信省の昭和四年度航路補助費中約二十萬三千圓の支出に不審を抱き久原遞相に追及して要領を得なかつたが、右は目下契約中の支那沿岸航行汽船會社に支給せんとするものなることが判り、未創立社に補助金交附をなさんとするはこれをもつて嚆矢とし政府は昨日委員會の速記を全部取消すに至つたが、貴族院の一部では由々しき綱紀紊亂の問題であるとしてゐる

鐵道敷設法案 影薄し

【東京電報】貴族院で委員附託となつた鐵道敷設法中改正法律案は審議未了であるとの故を以て貴族院の通過は今や全く困難となつた

限月復舊案

【東京電報】二十六日衆議院本會議において可決された限月復舊に關する取引所法中改正法律案は近く貴族院の議に上るはずであるが同院の空氣は一氣に否決せぬまでも握り潰しは必定と見られてゐる

選擧權擴張

府令と學校費令の各一部 一日附で改正さる

本府では三月一日附府令第十五號で府令の一部を、同第十六號で學校費令の一部を改正したが、これは府の諮問又は面協議會の場合府協議會議員の選擧權はその府に一ケ年以上居住し府令所指定の府稅五圓以上を納入する者といふ條件によつて選擧權は與へられなかつたものを面稅五圓以上を納入しその面に一ケ年以上定住してゐた者には直に府議の選擧權を與へんとするものである、學校費令の改正は右同樣の趣旨の下に一ケ年五圓以上を納入し一ケ年以上定住してゐたものには區域が變更されても直にその府の學校費議員選擧權を與へんとしたものである

城大學位令 捗々しく行かず

文部省の行詰りで 本府も非常に困つてゐる

本府學務局では京城大學の學位授與に關し

朝鮮における學位令は學位令による、但し學位令中文部大臣の職務は朝鮮總督之を行ふ

附則

本令は公布の日より之を施行す

といふ勅令案を作成し、すでに法制局の審議を經てこれを法制局に廻附してゐる、右勅令案の

理由 は大正十五年五月より京城帝國大學醫學部開設に伴ひ朝鮮においても學位授與の途を設くるの必要あるに由る

とあり、この勅令案は今のところ文部省で行詰り早急に公布される模樣もないので本府では非常に困つてゐる、文部省で行詰つた原因は文政審議會において內地各大學における學位授與は大學の教授會で學位論文を審査し文部大臣の認可を必要とすることになつてゐるものを教授會の審査のみとし文部大臣の認可を廢止する決議をなしたが、これに對し勝田文相が向から反對してゐることにある、文部省としてはこの根本問題が

解決 する前に朝鮮の勅令案を交附せんとすれば必ず樞密院において文政審議會の決議を如何にするかとの質問を出すであらうから、これに對し文部省側の苦しい立場を考慮し握り潰しにしてゐるもので朝鮮としては全く大痛手とされてゐる

中樞院參議の內地視察

中樞院新任參議劉正秀、[illegible]、金命基、鄭[illegible]の五氏は高武事務官つき添ひの上三月一日午前九時三十分京城發內地視察の途に上ることになつてゐる、一行は九州、京阪、東京地方をつぶさに視察し三月廿一日歸城するが內地在住の朝鮮人の生活狀況なども見て來るさうである、日程左の通り

三月一日京城出發▲二日門司▲三日鹿兒島▲六日大阪▲九日京都▲十一日奈良▲十二日山田▲十三日東京▲廿日宮島▲廿一日京城歸着

あすの天氣

低氣壓が朝鮮海峽を北東に通過しつゝあり高氣壓は支那內陸と本邦東方の海上にある東北は曇り其の他は雨が降り開京地は風がやゝ強い明日は天氣が良くない

豫報	曇後晴
氣溫	廿八日正午 八・七(攝)
	廿七日最低 [illegible]

昭和めがね

會期を延長してもまとまるものは纏まる。纏まらぬものはまとまらぬ。
◇
死金は可なり、玉碎もまた可ならずや。慾を申せばきりのなきこと。
◇
支那貿易航行汽船會社、なるものが豫算案によつて創立されてゐた。
◇
鈴木前內相のために政友會が生れた。
◇
政友はおもしろし 鬪爭館の發生職戰を民政黨が持ち出す。カフエーの方はあとまはしらしい。

人

◇小河正儀氏(本府農務課長)洋行中の氏は二月六日コロンボ從途中マニラ視察、四月九日加茂丸にて神戸入港四月下旬歸任の豫定
◇今村殖產局長 三月一日夜釜山へ
◇新田留次郎氏(朝鐵常務)廿八日朝抱川へ
◇北川賢三氏(三井物產石炭部主任)病氣引籠中の處全快廿八日より出社
◇湯野勘氏(新任殖產銀行理事)廿七日夕入城朝鮮ホテルに投宿二十八日挨拶のため本社來訪
◇吉田恒治氏(江原道江陵郡守)廿七日夕入城鍾路旅館へ▲[illegible]氏(黃海道載寧郡守)同上

櫻井彦一郎氏

【東京電報】櫻井彦一郎氏は腦溢血の爲二十七日午前十一時五十分逝去した享年六十八歲

フオシユ元帥少し見直す

【パリ廿七日發電】フオッシユ元帥は昨日重態と公表されたが本日少しく見直しの容態である

妖鬼流血錄 (176)

長谷川伸 木村哲二 伊藤幾久造畫

毒蜘蛛搦む (四)

おせんといふ奴、多分にユーモアを持つてゐる。松平右京亮を苦しめるにしても並たいていのことでは腹の蟲が納まらない。そこに、洒脱味を加味したいのだ。

そこで、知恵はない話だが、遊戯趣味と全く同じ筋を踏ましてやらうと考へた。即ち、愛妾甚部を解雇させ、その上で右京亮を坊主にしようといふ段取だ。

しかし、愛妾の方は吾三寸で、うまく成功したが、大名の坊主を作ることは、さう造作なくはいくものでない。

おせんは、右京亮の愛妾たちが仮に荷物こしらへをして屋敷へ歸されてゆく狀態を皮肉の眼で眺めながら、盛んに、大名の坊主造りについて、頭を捻つた。

酒をすゝめて、泥醉させた上で、そつと剃つてしまはふか、それも一策だが、襲酒を捕く以上に、これは難しいことだ。

それなら……、と他の方法を考へて見るが格別の知惠も出て來ない。

右京亮は、思ひがけないひろひものに有頂天になつて、酒の遊を過ごした。

そして、トロンとなつた眼には欲慾の炎が燃火してゐるのだ。欲慾の滿ち充ちた右京亮五體に、腥氣が催して來た。

おせんたるもの、今は絕對絕命だ。身體を許さずして、目的を遂して逃げる、といふのが、おせんが最初から企圖してゐた方策だ。が、今にして、目的を遂して逃げるにあらずんば、最初からの企圖が澁茶苦茶になつてしまふわけだ。

邸內へ忍んでゐるに違ひないと思はれる志津摩たちのことも、おせんは氣にかゝるのだ。

『せん』そちも疲れたであらう……』

右京亮、こんなお世辭を云つて

いよく、搦蜜入りの酒搦だ。

『殿、はすこしも疲れませぬ、今夜も、ゆるくと酒をいただきとうございます……』

おせん、酒をかはしたわけだ。

『酒はいつでも飲める……、今宵に限つたことではあるまい……』

右京亮、第二の太刀だ。

もうどうにも仕方がない。これ以上酒をかはすことは出來ない。

おせんは止むなく寢所へはいつた。

『お殿さまに久々でのお目もじでせんはお嬉しいやらお恥かしいやらで……、もそつと御酒がいただきたうござりまする……』

殿の手段として、寢所へはいつても酒を強請つだ。

わがまゝの奴だとは思つたらうが、おぼれてゐる身にはそのわがまゝも可愛しくないことはない。

右京亮、おせんのいふまゝに寢所へ酒を運ばした。

おせん、心にどんな企てがあるか、盛んに酒をほつた。

おせんが盛に酒をあほるのは、正體もなく醉ひつぶれた振りを裝つて、右京亮の閨房の魔の手を一時たりとも逃れ、その上で油斷を見濟まして、主眼目的たる、右京亮を坊主頭にすることを完全に遂行しようといふ魂膽にほかならない。

『せん、もう休まぬか……』右京亮、堪まりかねていつた。

『もうちつと飲みたいンですよ……』わざと呂律を亂し、傳法口調でいふ。

右京亮は立ち上がつて……。

だが、おせんは、既に酔をかけた、右京亮は……。

恰度その時、廢い庭の一隅で、息を殺しておせんの來否を氣づかつてゐる志津摩と源八郎の前へひよつこり現れた人影がある。

志津摩、源八郎、キッとなつて對手を見据た。

コロムビア邦樂レコード
ユニープロセス 針音の無いレコード

三月新譜 Columbia

淨太夫 日吉サワリ(其の中) 先代 竹本 呂昇
筑前琵琶 那須與一 高野旭嶺
山田流箏曲 千鳥の曲 今井慶松 尺八 宮川 富
尺八 浪花節入り 本多 吾竹 長谷川 平 本多 千鳥
俚謠 じよんがら節 函館くに子
朝鮮雅樂 朝鮮雅曲 正樂傳習所
說明劇 忠臣藏七段返し(茶屋場の段・茶屋場の段) 大谷 進 田村 邦 伴奏和洋合奏團

陸軍新行進歌曲
新軍歌 陸軍 陸軍行進歌 陸軍教育總監部選歌
同 陸軍行進曲 辻樂長指揮 陸軍戸山學校軍樂隊

ジャズレコード
ジャズソング 愛の古巣 天野喜久代 カアイ ジャズバンド
ギターソング 沙漠の唄 アラビヤの唄 天野喜久代
バンドジャズ 唐人お吉 コロムビア ジャズバンド
ジャズソング 夏がなければ コロムビア ジャズバンド

浪曲レコード
浪花節 赤垣源藏 東家樂燕
同 慶安太平記 篠田實

兒童レコード
幼年唱歌 桃太郎 かたつむり 納所米子 納所みち子
少年歌劇 少年團の歌 東京板倉ボーイスカウト

御家庭に一台は是非……
必ず御滿足になる
コロムビア百十八號
改正定價金九十五圓

世界に誇るコロムビア
蓄音器の廉價提供
最寄の蓄音器店で
月賦販賣 カタログ 贈呈

日本コロムビア蓄音器株式會社

三月に入る

×

街路樹の肌が、やゝ青味をおびて來た。灰色に烟つてゐたポプラの細枝が、ほのかな淡緑色をたゝへて來た。」

×

店頭の飾窓には、雛壇の飾雛が金色にかゞやき、紅色に匂つてゐる。

×

黒から、茶から、……灰色へ、白つぽさへ……帽子店のショウインドウは、輕く、明るくかはつてゆく。

×

外套を脱ぎ捨てた肩の輕さ。手袋を取つて、素手に握つたステッキの觸感。

×

しめりを帶びた土のぬくみ。カーブにきしる電車のひびきさへ堅さから、鋭さから、焦燥から不安から、……やわらかく、ゆるやかに、夢幻的な諧調を孕めて、春來るをさゝやく。

×

あすから三月だ。半島にも春が訪れるのだ。

×

日出は六日前七時三十三分。彼岸は十八日。春分は廿一日前十一時三十五分。

×

三月は雛祭り。六日は地久節。十日は陸軍記念日。廿一日は春季皇靈祭。廿六日は各學校卒業式。卅一日は復活祭。」

×

昌慶苑の入園準備。

×

花屋では、木蘭、海棠、春蘭、桃、木瓜、アネモネ

×

食品では飯蛸、鰆、白魚、さより蛤、赤貝、三月筏、分葱、京菜、木の芽、田樂等がおいしい

×

小鳥、草花、日向の椽側に、窓際に、ウエランダにほしくなる

×

觀梅會、茶會、盆栽の會、生花の會、小鳥の會いろ／＼の會がはじまらうといふもの

×

グラウンドやテニスコートの手入れが、そろ／＼はじまる。運動選手のうごき、野球の話なども ぼつ／＼と聞く

○

春寒の日陰の水にひとり飲む小さき鳥の喉がかわゆや　鳥木 赤彥

○

舞扇かゝふれしきそよ風をわれに送らむために開くや　吉井 勇

○

春の雨しづかに降れる鵬の旅ごめの胸のやわらかきかな　金子 薫園

○

サフランをうつし植えし土の香のほのかにまよふ春の宵過ぎ　大野 鈴村

○

冴えの黄昏昆布のむらがりに淡しいかな寂の月出づ　若山 牧水

○

宵寒へ絵けさき吹く石鹸玉　月四

○

極樂の話ねむたき彼岸かな　翠峰

○

被を渡す路銀や春の旅　泰風

○

足下の居をトしたる柳かな　杏雨

○

麗かに雛知頃の宮詣　八重櫻

渦卷く焔の中から 救ひを求むる叫び

悽慘の限りを盡した 焦熱地獄の國際館

【釜山電報】旣報釜山榮町の國際館の火災は火の廻りが早かつたとはいへ四名の死亡と十數名の怪我人まで出した原因は興行の疲れで熟睡入つた處を階下一面火になつた結果逃げ出す路がなくなつた爲で殊に同館は戸締りを嚴重にするため非常口に鍵をかけて居たのと狹い二階から飛下りをしなければならなかつたのが原因で逃げおくれた燒死者が猛火と黑煙につゝまれて『助けて呉れ、開けて呉れ』と必死の絶叫を續け、火を吹く窓から斷末魔の叫びが近隣の人々にきこえた物凄い幾秒幾分の間は悽慘そのものであつたといふ、不思議なことは同館の前に勸請されてある稻荷神社が火の子一つ浴びたあともなく燒けあとにポツリと殘されたことで火事見舞に集まつた人々をはじめ見物の群衆が一樣に感心して居た

具その他携帶品合計三千圓、倉庫建物及び物件五千三百圓喪失家屋隣井牛乳屋千圓で約十一萬圓の見込みである

火の遭難者に 同情集まる

四名の慘死者と 十一名の重輕傷者

釜山署において發火の原因被害等について取調べの手をすゝめてゐるが猛火につゝまれて無殘の燒死を遂げた吉田こと山本伴二(三〇)濱田俊夫(二七)と府立病院にて死亡せる磯野藤枝(四〇)同節子(七)のほかに判明せる負傷者は左の如くである

重傷者 ▲磯野八重子(四二)▲吉田元治(六五)▲山本伴二妻ツネ(二二)

輕傷者 ▲宮島[illegible](二二)▲野口[illegible](二六)▲久松永次郎(二一)▲小泉武(二〇)▲伊藤[illegible]雄(二二)▲村岡榮▲元野榮▲山本セイ(五五)

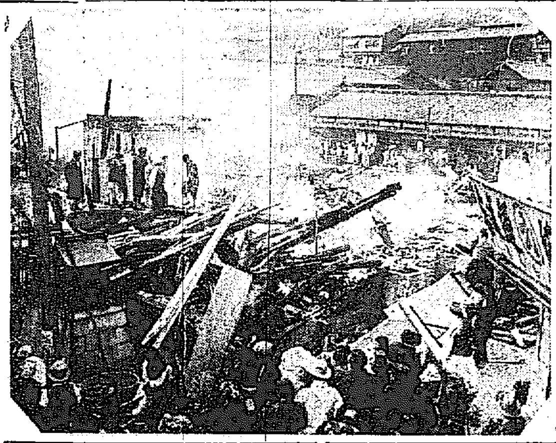
の十一名の負傷者は手當て中であるが重傷者の磯野八重子は夫と娘の死も知らずに瀕死の境を彷徨し吉田元治は養子の山本伴二を喪つた上娘ツネも瀕る重傷で同情をあつめて居る

損害は十一萬圓

損害その他について目下詳細調査中であるが判明した損害見積額は國際館十萬圓一座の衣裳道

愛人を乘せて リ大佐顚覆

【メキシコシテイ卅日發電】空の勇者チャーレス、リンドバーグ大佐はその婚約者メキシコ駐在アメリカ大使ドワイト、モロー氏愛嬢アンネ、スペンサー、モロー嬢をのせた飛行機は本日當地飛行場の離陸に際し、機體を破壞したが兩名とも無事である。



慘事を生んだ釜山國際館の燒跡

代表的な 劇場を

建設の機運 濃厚となる

國際館の再興については代表者山村正夫氏が目下旅行中であるが廿七日夜招電によつて歸釜するとになつてゐるので善後策を講ずるため同氏の歸釜を待つて重役會を開き直に再興計畫について協議を重ねることになつたが旣報の如く他に適當な土地をさがさぬ限り現在の位置では實現困難とみられてゐるが同座の燒失と同時に釜山に代表的劇場を建設する機運が俄に濃厚となりこれがため釜山座の再建復興の計畫が五島誠助氏等を中心とし分立する勢力を醗醸して具體

內鮮婦人多數が 支那人に誘拐さる

鮪漁船に救助を求めたので 大連水上署で手配

【大連電報】當地の鮪漁船が最近支那龍口に出漁中風浪のため龍口を距る西方二十海里にある西島に避難の際同地居住の婦人の一團鮮人婦人が船に來て自分等は支那の鹽業漁船のため朝鮮から誘拐されて來たもので現在日本婦人三名、朝鮮人十二名あり日夜虐待の憂き目に遭ひ支那人に弄ばれてゐるから一日も早く救つてくれとチリ紙に書いた手紙を渡した、同船は二十七日大連入港と同時に當地水上署にその旨届出たので水上署では意外の報告に打驚き直に關東廳に報告すると共に芝罘領事館に數方打電したが誘拐された婦人は多數に上つてゐるらしい

昨年末仁川でも 强盜を働く

支那パン屋を襲つた 金福童の餘罪

二十三日午前五時二十分府內錦町路五丁目二百七十一番地支那パン屋李求成方を襲つた強盜傷人犯人被疑者について其の後東大門署で余罪取調べ中のところ金は數年前より各地を俳徊し昨年十二月廿四日仁川府濱町支那パン屋李某方に押入り現金四十圓を強奪した事永登浦、義城、龍山署において數々窃盗を常習としてゐたことが判明し近く一件書類とともに檢事局に送局される事となつた。

腹を蹴つて 殺した兩犯人

逃走して潜伏中を 龍山署に捕はる

本府警察官講習所員神成信太郎(二二)が友人と飮酒して龍山元町一丁目路上を通行中の二人連の朝鮮人と喧嘩口論から大亂鬪となり下腹部をけられて腹膜炎のため死亡した事件に就き、龍山署では直に犯人捜査に取かゝつたが、何分にも喧嘩後卅余時間を經た後の届出であり、加害者が些細な路傍の通行人なのでどこの何者とも知れず非常に苦心を重ねたが、亂闘の際朝鮮人一人が神成のため眼部を下駄でなぐられ負傷したのを手がかりに龍山署管內をしらみつぶしに取調べた結果、青葉町二の三九野菜商金德鉉(四〇)が眼部の負傷のため臥床してゐることが判り直に取押へに向つた處、金はすでに逃走しをりまた共犯も青葉町二の六野菜商金順泰(二〇)であることが判つたが同人もすでに逃走し、龍山署では兩人の行方を嚴探中、金德鉉は罪のおそろしさに堪へ兼て四日間孝山に潜伏してゐたが空腹のため自宅に廿八日午前六時立返り龍山署に自首して出ようといふところを捕へられ又金順泰も青物市場で捕へられた

飮食店で 蹴殺す

犯人の控訴

去る二十日咸興地方法院において懲役二年を判決いひ渡された咸興

發火は風呂場か

まだ判明せぬ

出火の原因については釜山署にて取調べ中一行の供述から座方および吉田元治等の説のやうに火の出た事がわかつて取調べを行つたが訓諭を受けた吉田師の言によれば

一行三十六名のうち座頭三島君子こと神ユキ子外一部を除く男女優二十一名と同館の營業係吉田元治夫婦と息子夫婦とが二階に泊つて居たが二時過ぎ頃二階で異様な物音がするので直に廊下に飛び出し衣裳部室に就寝中の磯野親子と濱田俊夫を起す積りでドアを開けた時に火が廻つてもう／＼と烟が巻いて居たので中へ這入れず引返へした時には既に舞臺一面の火であつた

と語つて居たが火元か又は火元に最も近いと思はれる衣裳部屋に居た藤枝、節子の父娘と濱田俊夫は死亡し八重子も生命危篤の重傷であるため確實なことは不明であるが吉田師が駈つけた際には階下の舞臺に火が廻つて居たと、いへば火元は衣裳部屋の下にあたる風呂場からではないかと見られてゐる風呂に同座の風呂番である鮮人[illegible]出火と共に姿を消し行方が未だに判らず釜山署では目下捜査中である

化される風潮である

致死犯人咸鏡南道安山郡安山面內中里旅人宿業朱道奎(二四)は致死罪に問はれ一審に於いて懲役[illegible]に不服をとなへ二十八日京城覆審法院に控訴するにおよんだ

被告は一昨年十二月十六日午後六時頃同里字新店の飮食店金卯得方に出前祝に赴き飮酒場の土間にて旅の知合の金調浩と飮酒中金が被告に向つて『お前はおれの妻とあやしいぞ』といかにも萎調せる如く語り出したので被告はいきなり金の胸ぐらを毆つたので喧嘩となり金は被告に投付けんとしたので被告は反對に足で金の下腹部を强蹴して逃げたが、金はこれがため腸炎を來たし腹膜炎で翌十七日遂に死亡するに至つたものである。

暴漢の手から 短刀を奪ひ取る

血に染んだ夫を前に 健氣な郵便局長夫人

【東京電報】廿七日午後七時廿分頃市外池袋町六六二池袋郵便局長坂井勝雄方へ元郵便局同志會主事石塚彥次郎が訪問し來り郵便局問題につき約二時間にわたり復職問題につき談じてゐたが九時廿分頃物音に夫人まさ子が駈けつけてみると勝雄は朱に染んで倒れてゐるので、まさ子が石塚をみると長さ四寸五分の短刀で後頭部數ケ所をきりつけたこと判明、早速夫人は健氣にも短刀を奪ひ返した。この隙に勝雄は血に染まる頭部をかゝへたまゝ戸外に飛びだし一目散に附近交番に急を訴へたまゝ更に一町余の池袋病院にかけこみ人事不省に陷つた、一方石塚は駈けつけた警官が氏の居宅にかけつけると石塚は玄關にすはり込んでおれは死ぬ覺悟で來たとてその儘引致されたが坂井局長は生命危險なしといふ

遊興費に窮し 叔父を脅かす

檢事は懲役二年を求刑 注目さるゝ判決

安城郡邑內面[illegible]里五二六京城第二高等普通學校二年生李光雨(二〇)に係る強盜事件は二十七日午後一時より京城地方法院大法廷において伊藤裁判長、里見檢事立ち會で開廷し、事實審理に入り被告は昨年十二月二十四日冬季休暇で歸郷中に友人らと同里の料理屋に出入中六十圓の借金に窮した揚句自分の伯父が金持ちなので伯父より金を騙らんと玩具のピストルをかひ、これとともに『ナイフ』を懷中し、歸省して同月二十七日午後四時伯父李聖九の家に忍び込み住込みの小使を脅迫し同家より金三十六圓を強奪して逃走したもので里見檢事は被告に懲役二年六月を求刑して午後三時閉廷した。

水原支廳で は公訴棄却

檢事の控訴

なほ該強盜事件は、京城地方法院水原支廳において強盜被告事件として審理の結果、下に訴訟條件を缺くの理由を以て公訴棄却の旨を判決言渡されたものである

その理由は、被告が平素父母に對して孝行なる事、及その他の行動に照らし玩具用ピストルを用意して直ちに伯父宅に赴きたる行爲を目して直ちに伯父李聖九を脅迫し金員を奪つた所謂強盜の意思の下に行動したるものなりとは認定し難く何物かを持たざる時に於ては伯父に於て容易に金員を提供せざるべき事を思ひ單に恐喝用として前記ピストルを用意し偶々チョウキに入れたる『ナイフ』を攜帶せしものと認定するを事案の眞相なりとの判決を下し本件公訴を無効として棄却した。

これに對し咸興の大森檢事は不當なりと控訴におよんだもので京城覆審法院における三月六日の判決は一般に注目されてゐる。

物騷な狂八

府外孔德里三〇九無職申龍成(二二)は數ケ月前から精神に異常を來たし、西大門警察署高等係刑事申復活といふ[illegible]棒をふり廻して市內を徘

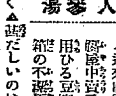
佛機墜落して大破

搭乘者は無事

(ラングーン廿七日發聯合)巴里と佛領印度支那のハノイ間郵便連絡飛行路開設のため巴里より飛來のルプリ中尉並びにペラール氏の搭乘機は廿七日朝ラングーンを去る百二十二哩のテインゼイク附近で墜落機體は飛行に堪へないまでに大破したが兩氏とも無事であつた

叱られて自 殺を企つ

忠清南道天安うまれの府內三坂通り二三六無職朱洛天(二二)は廿九日ネコイラズで自殺をはかり生命危篤であるが、同人は數年前內地へ渡つて勞働者となり鄕警部長となつたりしてゐたが、昨秋歸鮮後は働きもせず弟のおとなしいのにつけこんで小遣ひ錢を絞り取つてゐたが母親には非常に嫌はれ、同日も母と爭論してから叱られたのに自暴自棄となつて自殺を企てたものであると



人蔘湯

▲近來府內豆腐屋中賣子の用ひる豆腐入箱の不潔極まるものが多く▲甚だしいのは鹽さへないものが見受けられる▲これでは市民の衞生上面白くないといふので▲二十八日西大門署衞生係では管內十八軒の豆腐營業者を集め▲豆腐入箱の改善を命ずる所があつた▲なほ鍾路署の朝鮮豆腐屋にも近日中に同樣注意を與へるはずだと

謝類燒御見舞

釜山府大倉町四丁目

石川精米所

電話八二〇番

和洋御料理

本局四一五六

獎忠壇公園

和洋御料理 牛鳥すき燒 溫突、人蔘朝風呂の設備あり

よし乃

皮膚泌尿花柳病

醫學博士 渡邊晉

京城黃金町入口 日本生命裏

診察 十二時半マデ及ビ夕刻

白商會商品競爭入札廣告

本年一月二十七日類燒の爲め水濡損害を蒙りたる商品全部(布木、綢緞類)は目下京城府明治町一丁目朝鮮火災海上保險株式會社內に移管中に有之候處今般右商品全部を昭和四年三月五日午後競爭入札に附し賣却致候

追而右競爭入札に關する委細の事は朝鮮火災海上保險株式會社に直接本人御來社御問合せ相成度尚ほ下見期日は昭和四年三月四日及三月五日午前中とす

朝鮮火災海上保險株式會社

白商會綢緞布木店

第四期決算報告

(昭和三年十二月三十一日現在)

貸借對照表

資産之部	円
[illegible]	[illegible]
計	10,0[illegible]
負債之部	
[illegible]	[illegible]
計	10,0[illegible]

右之通り二候也

昭和四年二月

朝鮮無煙炭株式會社

模範全乳

▲李王職御用 ▲鐵道病院御用

太正家畜肥育主場

東亞牧場

(電話本局二五六二番)

●現代的新職業ニシテ將來尙々有望●修業容易●無試驗入學●

公認 自動車運轉士養成

●校舍新築設備完全教授親切●

朝鮮自動車研究所

1929年度、春 合服豫約

三月一日より三十一日まで

ダンゼン ステキ (斷然素敵)

年々豫約の素晴しい人氣はその價格の低廉と、高級にして清新な地質と、瀟洒なスタイルと、最上の仕立とに基因して居ます、わけても今春の流行の先驅として品位ある新柄を網羅した點に於てダンゼンステキと御好評を蒙つて居ます

豫約値段

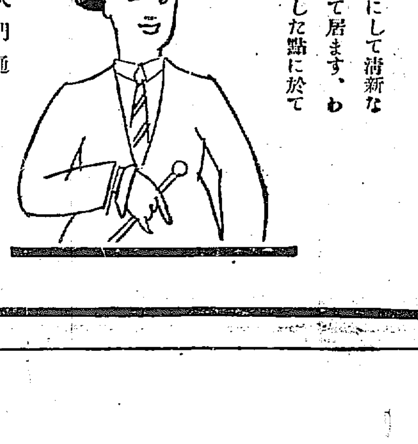
背廣三揃

A……¥ 58.00
B……¥ 53.00
C……¥ 48.00
D……¥ 43.00

合オーバ

A……¥ 53.00
B……¥ 48.00
C……¥ 43.00

‖詳細案內書進呈‖



京城南大門通

株式會社 丁子屋洋服店

支店及出張所 釜山辨天町 平壤本町 元山本町

三月一日ヨリ五日間

モスリンの着尺と帯側

セールの新柄陳列會

京城本町二丁目

㊂ うさぎモスリン店

電話本局一五六八番

樋口景堂畫伯作

東都の南畫壇にあつて光つてゐた樋口景堂氏は、昨年來京城中であつたが、今回、府内中學洞十六に寓して、多くの弟子をとり教授に專念してゐる一方その氣品ある作品は、大いに識者間にもてはやされてゐる（寫眞はその作品）

學問だけでは家政は執れぬ

新らしく家庭の人となる婦人へ

東京家政學院長 東京家政專門學校長　大江スミ子

昔のお嬢さん方は、家庭の躾けがよく行屆いてゐましたが、現今の新らしい學校教育を見ますと、頭腦の増ひは昔より優れてゐますが、いざ家事向きのこととなると到底およびもつかない點であります

◇

新しく家庭の主婦となられた方が、生活の根據たる家庭において、どんな風に家政をなすつて行かれるかは、とても危なかしくて見てゐられません。不完全な學校教育をうけて、未熟、未經驗のまゝを實生活の上にうつして行かれるのでありますから、其の結合に幼稚で、經濟などゝいふことは少しも眼中にない、のやうです。

◇

經濟經濟の方からみましても、國家の方からみましても、ことごとくさうです。特に今日の若い御婦人は非常にお裁縫をお嫌ひになるやうで、例へば御自身の羽織一枚でも赤ちやんのチャン〳〵コ一枚でもほしいとお思ひになつた場合にはすぐあの大きなデパートメント・ストアにブラ下つてゐる既成品をお求めになつて『あたしブラでもいゝわ』とおつしやいます

◇

かうして一回二回の些細な出費を、わけもなく無雑作にお使ひになるお氣持ちが、家政の上にどれ程悪い結果をもたらしてゐることでせうか。綿を出して着物を縫ひ、カラやワイシヤツのお洗濯も出來た上に、おいしいお菓子も自家製のものを頂くといふ風にしてこそ、家庭生活は充實し一家揃つて機嫌よく、將來を樂んで行くことが出來るのではないでせうか。それを、自分を勞しないで寶物も『ブラ』をねらふ心、華美づくめで『放蕩浪費』ばかり願ふ心は必ずや家を顛覆に導く基となるに相違ございません。なぜなれば、今日のやうな不景氣時代には、一家の收入も余計にないのが通例です。

◇

御主人が七十圓の俸給しかお取りにならないのに、奥さんが七十五圓の生活費をおつかひになりましたら、さてどんなことになつて行くでせう。新らしがりやの奥さんは直とその主人に對して俸給値上げの運動をお奬めなさるかも知れません。好景氣の時代にはそれも成功することがありませう。然し今日のやうな時代では、資本家の方にもさうばかりは出來ない理由があつて、どゝのつまりは失業問題といふやうなことになつて來るのであります」

◇

それに反し、緊縮節約なぞ起こりさうな場合、家庭で奥さんがよく世間の事情を知り主人を宥めて『今暫くの辛抱ですから、景氣のよくなるのをお待ちなさいませ。私が一生懸命で、今まで倹約してためた貯金もどうやら少しございます。急に困ることもありませんしどうか御安心が出來るやうにして下さいまし』といふ風におつしやつたらどんなものでございませう。

◇

これに反し、懶惰で、浪費で、努力を惜しむ奥さんは、ほんとに内助の功どころではなく、内[illegible]といはねばなりません。勿論さうした家庭に喜びなぞがあらうはずはございません。從つて奥さんの心も、御主人の心も、空虚です。だから頭の方だけで、不合理なことまでも考へはじめることにもなるのですが、馬鹿な家庭は社會にたいした悪事を働きませんけれども悪い家庭はまことに恐ろしい大事をこの世の中に仕出來すものです。

たゞ一意眞心家庭生活の向上充實を計り、宗教があり、從つて信念のある毎日を送ることが出來るやうにするのは、私一人のみの心願ではないと存じます。

風呂場の設計

◇…簡單で理想的な風呂を築くは日本人の氣持ちとして缺かされないものゝ一つであるが、風呂場の設計も文化の進むと共に理想的なものとする必要がある。そこでここに二間四方で最も好ましい風呂場の設計を示す事にする、即ち各壁をABCDとして

A—廊下へ通ずる扉三尺の壁の中央部三尺巾で一間半のガラス窓、戸四枚、窓の下は四尺、タイル張りにする、間柱は板張り

B—Aの窓と接するやうに同じ大きさのガラス戸三枚、左から三尺は下部四尺丈けタイル張り窓との間に瓦斯口型の扉を設けて台所に通ず

C—約一間の高さに小窓を設ける、下四尺タイル張り。

D—窓は無くてもよし、下四尺タイル張り浴槽—幅三尺、長さ五尺、高さ三尺五寸、位置は五尺の面をBに接す。Bの下部タイル張りからガスパイプを出して浴槽の下部に附す。Bガラス戸の下から水のパイプ。ガ…イプは窗に接す。ガラス戸の敷居と接する柱に瓦斯風呂釜、洗面器—Cの位置く鏡は一番上部、洗面器は大理石、洗面器の下部は引き出し、その他

これで道具の位置は濟んだ譯であるが、Bの下部からガスパイプを出して風呂沸器に接せしめ、同に窓直下から水のパイプを出して浴槽の直上部に至らしめる。同じ窓と瓦斯口と接する柱にマッテを置く裝置、床はコンクリートか敷石にし、すかし板敷とする

カゲゼリフ

◇…『狂血』全十四卷の四と五主演者五味の五が取ちがへられて五味國枝が四味國枝に早變り

◇…各常設館の聯合大懸賞募集所、松田君經營のプレイガイドの別名

◇…にぎやかにきられん春への映畫戰を前に流感の猛襲、こたへたよ

◇…洋畫合戰、問題の『サブマリン』果して何館に？

更生の八千代生命

昨春來屢々經營者更迭の醜態々風評を傳へられた八千代生命は昨年八月就任した與平倒一派の現重役が經營整理中であつたがその整理ももほゞ完了し、又昨年度決算報告は來たる二十六日開催の定時株主總會に附議されるはずである。今同社の成績を聞くに昨年度は新契約も少く加へて解約續出のため業績は不振に陷つたが其解約の爲却つて百數十萬圓の解約益金を擧げその他營業利益を加へ昨年度は却つて相當多額の利益を擧げたと云ふ珍現象を見せるに至つた。而して同社は之の際その利益金大部分を不良資産の補塡に當てゝ内容の充實を計ることに内定した。其の結果缺損九百萬圓はその後明治證券より先づ三百萬圓を回收し其の上堤高六氏より二百萬圓を補塡せられ殘餘は約四百萬圓となつて居つたが今次の決算に於て更に償却を行ひ差引二百餘萬圓を殘すだけとなり殘餘の大半も回收の見込充分で現在のまゝ推移すれば兩三年を出でずして堅實な同社を期待し得る事とならう

映畫春秋

◇今年に入つて色々問題を起した日活の大河内傳次郎、蒲田の池田眞路の御兩人と、牛原、鈴木傳明の二人、前者はマキノ映畫市場といふうまい話で『追放』を撮ることになつたり、或は日活へ復社すると云つて見たりしてゐるし、後者は井上正夫と共演で『靈魂語言』に出演し、牛原、鈴木の二人も愈々立てられた候のこともないやうで『大都會』製作に入るらしい。併し表面へ現はれぬ一抹の暗影は、或は樂觀を許さぬものと見られぬでもない。結局は少さいことゝして世智辛いからのこと

◇何卷かの映畫は、その内一卷でも二卷でも缺くときは辛棒とで映畫の一部分は他の商品見本等と類を異にする、『メトロポリス』に絡むプリント持出し事件は、つまらぬところで明るみへ出たが、無くもがなの辯證だつた

中央館（三月一日から）▲現代劇『大帝のイーグル』全三篇▲大社特作人情悲劇『曲物捕ひ』全六卷▲時代劇『阿呆里』市川新蔵、米十郎主演▲喜劇『凸凹青春の卷』全六卷

學窓を出る花形〔3〕

昌慶苑で鬼ごっこ

無邪氣な末ッ子　大田黒宣子さん

すべる、すべる、張りきつた昌慶苑は氷の池、その上を男、女、京城、惠化、少年等入り亂れて愉快にすべる

◇

『まあ隨分な人出よ』『ほんとにね、遊べるでしようか』『大丈夫よ、こんな時に鬼ゴッコすると隨分面白いは……』『ぢやあしませう……』『ジヤンケンホーイ』『アラ、今日も宣ちやんが鬼だわ、皆逃げましよう』

◇

女學生らしい七八人の一群、鬼を避けて人波を縫ふて逃げる、鬼は一人を捕まへようと懸命に追つかける途端何かにつまづいて鬼がころげる『まあ大變』……一群は鬼を起こさうと近寄る、鬼はこの時とばかりにおきあがりニツこと笑つて一人を捕へる『まあひどいは宣ちやん』『クスツ』『フツツリ』『オホホ』……鬼の宣ちやん朝鮮殖産銀行技術課長太田黒宣三氏の長女宣子さんはいつもこうした無邪氣さである

◇

たつた一人娘、しかも末子に生れた宣子さんは第二高女を卒業するとは思へぬ程まだ小供々々して旭町のお宅で記者が尋ねても『私何にもわかりませんは』と顔を赤く染て傍に居る母君の袖にかくれるといつた調子

◇

第二高女の校服と純白なユニホームにつゝまれた宣子さんの可愛い姿をバスケツトボールして戯れる一團の中に見出す事だらう、第二高女の校庭が迫る夕やみにぼかされはじめる頃スッカリ疲れた體を急いで家に運び『お父さん、今日は非常に面白かつてよ』

一高時代名三塁手としてうたはれた大田黒氏を父君に持つてゐるだけ宣子さんも非常に野球ずき『野球の季節になりますともう夢中ですの父が新聞につとめてゐるます關係上殊に熱心で若し試合に負けでもしますと家にかへつてから大變機嫌が惡く食事もすこぶる減じてブツ〳〵大不平です』と母君がおつしやる

◇『冬は野球も見れずバレーも出來ませんし從つてスケートだけです女學校一年の時から器具を買つて練習しとみます、最初はころげたり、轉んだりしてもはづかしゆうございましたでも最近は……』これだけ語つて宣子さん下をむいた（寫眞は宣子さん）

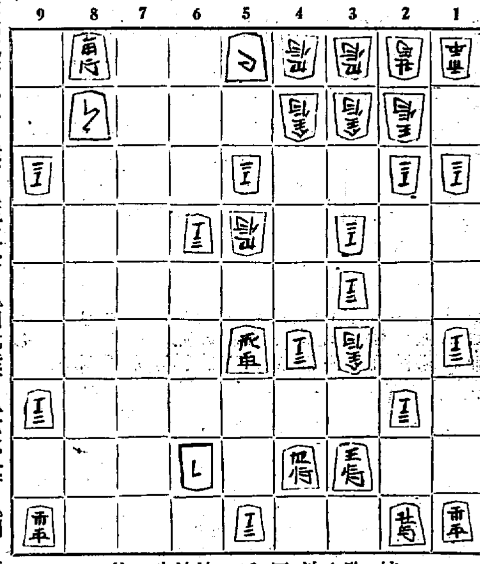
全鮮將棋大會棋譜（7）

（二月十、十一兩日於來青閣）

池田、辻兩六段の對局

平手先手番 六段 ▲辻 繁之助
六段 △池田 卯八

（圖は前回指了の局面）



持駒 △池田氏 桂桂歩六枚

▲六七成香 △二八桂打 ▲三五金 △四七桂打 ▲六六金打 △同 飛
▲同成香 △三五桂 ▲五六成香 △二三桂成 ▲同 王 △五四角成
▲三五飛打 △三六桂 ▲二四桂打 △二六金打 ▲三六飛 △同 馬
▲同 桂 △二四銀打

對局者の感想

◇辻六段 敵の三五桂に對し同歩と捕りたいがそれでは三三歩と打たれた時に同王と捕らぬばならぬ事になるから危險とは思つたが五四成香と指した

◇辻六段 敵の五四角成を同歩と捕れば二四銀、同王、三五桂、三三王、二四金、二三王、二三金同金、同王、四一飛、銀又は二三金、同王、四一馬にて詰みがある故に三五飛と凌いだ

◇池田六段 二四銀は三六金と桂を捕るところであつた、二四銀で詰みと速算をした

辻六段の講評

◇二四桂と成り捨て同王と捕らせて五四角成の手順大いによろし◇二四銀顚落なり、三六金と指す所であつた

JODK プログラム

三月一日（金曜日）

午前八、〇〇 ラヂオ體操

大英斷を以て改正した時間表に依り愈々今日から實行せられるイの一番が朝八時からのラヂオ體操、國民健康増進は目下我が國の最大の提案です、さわやかな朝の空氣を吸ひながら元氣に體操致しませう

同一〇、三〇 氣象概況、各地天氣豫報

同一〇、四〇 家庭常識 物事の始まり（一） 放送部撰

物事の始まり、誰でもが知りたい事です今の放送は當局として新しい試みで物事の始まり物の起り起原は仲々異論が多くて之が淺部撰として御知らせ致すのですが極めて通俗的な説と云ふものは仲々に得難いものでしやう、一般の説により趣味的に申上げたいと思つて居ります最初は日本音曲の始まりを蔵夫々唄調

同一一、〇五 料理獻立、日用品と別々に御知らせ致します

正午 時報 氣象

午後〇、三〇 講演『私の體驗した健康法』 橋本茂雄

橋本茂雄氏は實行の人體驗に依る確固たる信念の人であります同氏の體驗した多くの健康増進法、國民體操、冷水摩擦法、食法等々々を力強く話されます

同三、四五 ニュース

同六、〇〇 初等英語講座 笠谷保太郎

同六、一〇 子供の音樂 獨曲 京城高等女學校合奏團

京城高女の合奏團、それはピアノ、ヴァイオリン、ハーモニカ、シロホン、サキソホン等樂器の合奏です童謡曲の演奏です誰か可愛らしい歌ひ手はないかとさがして居ました。坊ちやん嬢ちやん御希望の方はどなたでも申込んで下さいと

同七、〇〇 講演『國民健康増進に就て』 京城婦人病院長ドクトル 工藤武城

大毎主催の國民健康増進の大運動が起されました、ラヂオでは既におなじみの工藤ドクトルが醫學上より見たる我國の人口問題について話され國民の健康増進が如何に國家の急務であるかと云ふ事を力説されます

同七、四五 ニュース

同八、〇〇 講談『石川誠忠錄』（第一席） 東京 泰々齋桃葉

昨年秋DKの電波で既におなじみの東京の泰々齋桃葉さん再度の御目見得です、出物は石川誠忠錄、連續物大事輪を以て御機嫌を伺ひます

同八、三五 內地中繼放送（大阪中繼）

▲レヴュー『綴育行進曲抜萃』1花園の場2ブロードウエーの場 出演 寶塚少女歌劇團雪組 伴奏 寶塚少女歌劇團B組管絃樂部

▲喜歌劇『守銭奴』 出演 寶塚少女歌劇團花組 伴奏 寶塚少女歌劇團B組管絃樂部

同九、三〇 氣象概況、翌日プログラム發表、時報

同九、四〇 歌詞合唱演曲 玄梅紅 徐珊瑚珠

朝鮮音律・曲 玄琴 趙[illegible]淳 楊琴 金相淳 [illegible] 趙東奭 [illegible] 池龍九

同一〇、五〇 ニュース

精力の破産

生殖機能の沒落

過房、不自然遂情の恐るべき害毒！

◎即刻新精力の補給を要す

見よ！

性の濫費は腦神經衰弱を齎らし人生の凡ての幸福を奪はんとしてゐる。過房は老衰を早め、活力を減退せしめ、延いては天壽をも縮める。しかして更に事業家は活動力を奪はれて失敗の素因を作り、會社員、勤勞階級者は能率を減少して失職するに至る。青春男女は腦力衰へ氣力減退して、勉學の基礎を危くし、結婚生活を危機に導く！ 恐るべきは性の濫費！ 恐るべきは過勞の害！

即刻復活を！

失ふところ必ず補給なかるべからず、即ち茲に世界的名聲のトツカピンあり。本劑は一回一錠の高貴藥にして、その迅速なる效果と反響は斯界の代表的名藥の名に恥ぢず、性の衰退と神經衰弱の決定的治療劑として定評あり！

惱める人よ！ 來れ！ 朝夕僅かに一錠づゝのトツカピンがいかに精力を回復し、頭腦を明晰にするか！ 恐らく諸君の期待以上であらう！ 時は初春！ 試みて人生の春を築け！

主治効能

△元氣活力をより以上に人生を愉快にしたき人
△陰萎て不能狀態亦は無精悲哀の人
△早漏て不結果初老の悩みを覺ゆる人
△遺精夢精て心身倦怠の人
△神經衰弱不眠症て段々惡い人
△精力減退根氣喪失悲觀の人
△ヒステリーで貧血て家庭不和の人
△老衰せる人老衰を防ぎて若氣分でゐたい人

トツカピン

戸塚醫學博士推奨

發賣元 丁子堂藥房 東京市銀座新肴町八 振替東京七二二一番 大阪市西區新町通一丁目二 振替大阪一一〇六番

全國有名藥店にあり 品切の節は發賣元へ 前金注文 送料不要 代金引換 送料實費 目立たぬやう送る

色白く眞に美しくなる

專賣特許 ウテナ

地肌の護りに「ウテナ」

肌の荒れる方、あぶら顔の方、ニキビ吹出物の出來易い方、小皺を除きたい方——あなたの地肌を、根から清浄に、キメをこまかく、しなやかに生々となさいますやう、早く「ウテナ」を愛用して下さい。美しい春の幸福も魅力も、「ウテナ」の一瓶に秘められてございます。

素顔の魅力に「ウテナ」

近代的な眞の魅力は、色白く美しく輝く素顔にあります。色の黒い方、赤黒い方、蒼黒い方、首筋の黒い方、垢ぬけせぬ方、すべて色の白くない方、色白く眞に美しくなりたい方は、何よりも「ウテナ」を、まつ先に愛用してください。青春も、魅力も、幸福も、思ひのまゝに得られませう。

春のお化粧に「ウテナ」

肌が悪くては美しいお化粧のできる筈がありません。「ウテナ」を愛用して素顔を——地肌を、根から清く色白くなさつてから、お化粧にかゝつてください。白粉の伸びつきをよく、決して白粉くづれのしないお化粧のために白粉ヤケ雀斑を防ぐために——「ウテナ」こそ美と幸福の天使です。

專賣特許「ウテナ」の効果は一度の愛用からすぐわかります。

專賣特許「ウテナ」は、色を白く美しくする特許の新發見から創製され、皮膚科の大家醫學博士土肥慶藏先生が有効を證明される科學的化粧料です。東京本舗ウテナ本舗 實價 一圓・二圓・三圓

各地藥店、化粧品店 大百化店にあります。

種鶏 種卵 初生雛 仔豚 分譲豫約ニ應ズ
京城黄金町二丁目 高陽郡畜産同業組合内 京城養豚鶏組合（電光一三八六番）

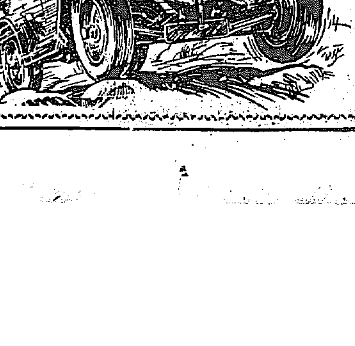
理想的義手足 松葉杖各種（見本呈ス）
◎型番号松葉杖一組金參圓五拾錢ヨリ六圓五拾錢マデ各種御用命ノ節ハ股下ヨリ床面迄ノ寸法御通知ヲ乞フ
▲義手足元組如何ナル不具者モ又セキズイ病モ器械應用ニテ治ス
京城長谷川町（公會堂前） 專門 高野義肢製作所 電話本局一二二六番

例年通 印入タオル 大特價豫約引受開始致しました
品質第一 價格最低
ツルワ EO タオレ
發賣元 大久保商店

一服でスッと効く ねつさまし ピロトン

資本金 壹億五千萬圓
株式會社 安田銀行京城支店
京城府本町二丁目

活動寫眞應用教育
最新の設備による 運轉手養成
三月一日開始 晝間部 夜間部
◎教育親切 ◎設備完全 ◎實地練習本位 ◎學費低廉 ◎免許證を得る迄卒業にあらず ◎卒業後就職紹介 目下多數就職口有 ◎運轉手には不景氣と就職難なし ◎學則要郵券二錢
新フォード練習開始
日支自動車研究所 大山通 電二一〇六一



一線の人達から

朝鮮の外米輸入問題(下)

外米商組合副長 木村太郎氏

外米の輸入港は、釜山と仁川とである。兩港とも輸入業者の組合が設けられて組合員の利益と親睦とを計つて居る。然してそれが昨年六七月の頃相前後して外米の共同輸入販賣を開始したのである。釜山の方の成績は明かに判らないが、京仁側では相當の成績を擧げ得たのである。そこでこの際一歩を進めて共同輸入販賣をやらうとの議もおこつてゐる。

◇二升の升には一升しか入らぬ。消費高には自ら限度がつけば無闇矢鱈に持ち込んだ所で仕方がない。結局は消化不良をおこして鮮外米當業者の共倒れに終るであらうといふのが理由である。如何にもその通りで、從來餘りにわれ勝に無統制的輸入を試みた結果は、いづれもよい成績を收め得ないやうである。◇外米の需要は年中間斷なく行はれて居るのであるが、その輸入は三月頃にはじまつて四五月頃を最盛とする。これは産地の新穀季に當るが爲で、輸入の立場から見れば、外米の輸入は滿洲粟などに比しし、遙に多くの危險が伴ふ。それは買付契約の履行が遠隔地だけに長時日に亘る。取引の數量も單位が多くなる。百屯(七百石)を最少とする。しかして爲替相場が安定しないとなると相場の騰落が激しいのである。◇殊に最近のやうに政府の古々米拂下げなどが行はれて販路の行き手がふさがれたり、或は輸入を手控へ、思はぬ變動に大きな損失をかうむるなど、安んじて取引の爲に全能力を傾倒することが出來ない。これでは折角のトロテン式鮮米の移出促進策も遺憾な譯となる。當局も大いに考慮してほしい。

特關廢止を布告 我國は強制通關の肚 既に準備を整へた

【安東廿八日發電】三分の一特例廢止については日本側の態度強硬なるため鴨木輸入税は布告を見合せてゐたが、再び稅務司に訓令を仰いだ結果、いよいよ實施をなすべく二十八日布告をなした、これに對し日本側では實力阻止の態度に出で強制通關をなすべく決定し、一切の準備をとゝのへた然して今後の通過貨物に對しては日本側において通關をなすこととなつた

木關特例廢止で 滿洲材の輸入減 二割五分見當の模樣

木材關稅の特例廢止の影響について營林廠の意嚮を聞くと、木材輸の特例廢止により大體明年一分五、六の兩年二分、七年から三分を課税するがこの課税による影響はさう大きいものとは思へぬ、が輸入不足をつげてゐる滿洲材としては

支那輸入税増加

現在も七種差等税の附加により從來原木の輸入は五分であつたものが一躍二倍の七分五厘となつたのと、營業税の二分五厘と合した負擔の方が遙に影響が大きいまた昨今問題になつてゐる陸接國境特別關稅廢止なども實施のあかつきには可なりの痛手であらう、これ等の影響により滿洲材の朝鮮輸入減は二割乃至二割五分見當と見られてゐる過去三箇年間に於る鴨材の平均輸入額は 二十三萬四千尺締であるから二割五分減とすれば五萬七千尺締を減ずる譯である此輸入減により要する朝鮮木材界の影響は材價が急に上向するが如きことは豫想されぬが今日供給過多のため市價を切つて投賣するが如きものを生じてゐるものは防止することが出來、鞏固な朝鮮材界の確立を期しうるであらう

鮮銀券回收

廿七日の鮮銀券は發行高一億五百九十五萬七千圓正貨準備五千六百萬圓と前日より發行高百五十八萬八千圓、正貨準備百六十一萬二千圓の減少を示し、増發の勢にあつた鮮銀券は遂に回收に轉じたるは月末資金の需要も一巡したためで、今後回收を示すものと鮮銀側では豫想してゐる

日銀券十三億 月末關係で

廿七日の日銀券發行高は十三億四千三百七十六萬圓と前日より四千九百四十萬圓を増し、十三億圓臺を突破し且外も一億六千二百三十七萬圓と前日より四千五百四十一萬圓

爲替は 當分回復困難 鮮銀は四十五弗

落調甚々たる對外爲替は、正金の與入れも効を奏せず、廿六日遂にニューヨークの對日爲替が四十四ドル臺に落ち、内地市場も四十四ドル臺となつた

ルも一段下物一錢から一錢一厘と前日より一厘五毛の昂騰を見た。右は月末關係による資金需要によるものである

砂糖共販の 販賣數量 が少い理由

砂糖共同販賣第一回の販賣數量協定の結果三月上半月分は精糖十六萬俵、白双五萬俵と決定した。この數量は精糖一ヶ月の消費平均高四十二萬俵に比べると過少のやうであるが、二月中の約定品持越が可なり市場にあるため、これを一掃して、今後の組合値を徹底させる爲に手控へられたものと見られてゐる月二十九日(共同販賣を繼續した日)の現在を以て指定販賣人をもおし、その後設けた取引店は一齊にこれを認めないことゝなつた

ドル十六分十五と四十五ドルの間を削るに至つた。併し廿八日の時銀塊値は前日と變らず對英一シル十ペンス四分一、對米四十五ドル丁度と保合つてゐるが、何れ四なく、金解禁絶望輸入資金の取極め難、及び政界の不安など內國的收材料頗多のため爲替界の大勢は當分早急に回復の見込薄と云はれるに至つた

海運界は依然不振 船會社配船を手控ふ 三月も此傾向を持續の模樣

鮮米積取が依然不振を極めてゐるため、海運界の沈滯振は益々深刻化し、最近內地向出しの米物雜貨がやゝ出はじめたほかは各社積荷とも積荷不足に苦しんでをるに反し、北鮮材と石炭の積取りの方はやゝ活況に向はんとするため朝鮮航路の配船も手控へる傾向がいよいよ著しくなつた。戰後の出荷で一寸賑めいたと思はれる二月中旬における鮮米積取船の配船ぶりを見ても朝郵は十四隻、商船十隻、尼ヶ崎六隻、澤山二隻、中村、近海、原田、山下、鳥羽、大連の各社は全然配船を見なかつたといふ状態である。三月もこの配船も大體において程度を持續するものと見られてゐるが、朝郵の配船は左の通りになつてゐて商船の配船は鳥羽、浦鹽丸の二隻に過ぎない

- 鎭南浦 漢江丸、第五宮園丸、慶州丸、金剛丸、天安丸、芝浦丸、慶州丸
- 仁川 漢江丸、金剛丸、天安丸、芝浦丸、東洋丸、慶州丸、第五宮園丸
- 群山 漢江丸、天安丸、芝浦丸、東洲丸、慶州丸、第五宮園丸、金剛山丸
- 木浦 京城丸、漢江丸、永保丸、天安丸、芝浦丸、東洲丸、慶州丸、第五宮園丸、平壌丸、金剛山丸

大口債權に對し 鮮銀の方針變る 債務取立と新資金の融通

朝鮮銀行は鮮內大口債權者の回收について、從來債務者の利益金を全部債權利子並に元金の償還に振替へ、全部の回收促進をはかつてゐたが、鮮銀就任以來債務者側と協議の上整理案をたて而じ從來の利子を引下げ、利益金は預金せしめてこれを整理に一定限度の新資金を貸出し、一方それによる利益金で整理債務をはかる新方針をたてゝすでに龍山久太郎氏に對する債權三百萬圓以上の高利債と、何れも二鮮銀に先般引下げ、一方新資金の融通をもはかるに至つた。しかして非公債の償却も、今回同一方針のもとに整理案を進め、高利を引下げ利益金を預金としてこれを漸當て新資金の貸出しを行ふことになつた。これがため非公債は廿六日關係者に新整理案を提示してその諒解を求める所があつた。この結果從來鮮銀に對する債權者の整理に沒頭してゐた大口債務者は、鮮銀のこの新方針確立によつて今後の整理が樂になり新方針に對して好感を寄せてゐる

生糸の 前途期待さる

生絲は廿七日の納會で先物千三百九十九圓と數日前の保合から約十圓高であつた。最近の在荷は神戸四千俵と云ふ數量七千俵、神戸四千俵と云ふ數年來珍らしい品枯れである、アメリカ市場の在荷も四萬五千俵と殆んど一ケ月分の消費量に減じて居るのみならず最近の爲替安で原材料は一つも見當らぬに拘らず、相場は頭重く僅か十圓程度の動きに留合に伸惱んでゐる。これが原因は最近買方に廻つたものは必ず不利の結果を招いてゐるため一般に人氣が引立たないために見られてある從つて相場は伸惱む反面と崩れもしないものと見られてゐる

製糸家は 採算難

生糸相場が伸び惱む反面、繭が割高であるために內地の製糸業者中大製糸は別として手持繭を處分しつくした中小製糸業者は非常に苦境に陷り、北九州の一部製糸業者には操業を休止する工場が續出してゐると傳へらるゝに至つた。即ち昨年の繭は昨秋八十拂を唱へられてゐるので繭價から採算すれば糸價は千六百圓程度でなくては工場は立行かぬことゝなり昨今の相場とは約二百圓位の開きがあることにかなり原料の手持がない工場は休業する以外に手がつけられぬといふ結果に陷つた譯である、しかして本年の端境期における原料關係については、不足するといふ觀察と、だぶついて新繭の値を壓迫するに至るであらうといふ觀察の二つが行はれてゐるが、一般に手持筋は不足するものとの見込で買腰が非常に強い。しかし繭價高のために生ずる工場の休止は消費を減退させることなので、結局端境期には昨年とは全然反對に原料がダブつく結果となりはせぬかと見られてゐる

下旬入超 大藏省發表

(單位千圓)

輸出	四三、九六〇
輸入	七六、三〇一
入超	三二、三四一

新理事を加へ 殖銀の重役會

殖産銀行は補野新理事の來任と共に、一日正午から重役會を開き理事の事務分擔、貯蓄銀行の設立に伴ふ主腦者の決定並に殖銀貯蓄課分離に關する職制の改正の件を協議するところがあつた

朝鮮無煙總會

朝鮮無煙炭會社では二十八日南大門ビル同社で定時總會開催、諸決算案無異議可決し監査役小林(三井)三好(三菱)西崎三氏は重任、取締役一名欠員は平壤電興專務吉田永三郎氏に決定、森本前專務其他に退職慰勞金贈呈の件は重役一任と決定した

綿糸布依然強氣 米綿五十錢高印綿十錢高の報を入れた休會中の前綿市場における內鮮綿は綿糸一、二圓高綿布十錢高で先行は堅調な模様であつた、市中綿糸布は出合依然薄のやうで一般に眼をはんやり

鮮銀帳尻(二十七日)

(單位千圓)

		比前日増減
發行高	一〇五、九五七	減 一、五八八
正貨準備	[illegible]	減 [illegible]
保證準備	[illegible]	増 [illegible]
貸出高	[illegible]	[illegible]

海外經濟電報

東京コール (廿八日) 翌日拂 一錢乃至一錢一厘 無條件 九厘乃至一錢一厘 月越 九厘乃至一錢一厘

對外爲替 (廿八日) 倫敦 一志一〇片四分一 紐育 四四弗丁度 上海 七二兩八分三

倫敦銀塊 二六片一六分一五 紐育銀塊 五六仙四分一 英米爲替 四弗八五仙一六分五 對米爲替 四五弗丁度 米綿 五十錢高 印綿 十錢高 スチール株 一二八六弗二分一 アナゴンダ株 一四一弗八分一

落穂

廢鐵の重役顏ぶれは揃つた▲サテ今度は何處の與助だ▲野田氏の郷と伊藤氏の洋行▲それから金組の新設に伴ふ職制の改正▲警察部役員の昇進等▲相當面倒な異動があると見る向きもある▲跡を見ると、この落潮、當分難止は出來まい▲取引所合併について、鐵路者口を揃へて合理的合併に邁進するといふ▲さて今後ドウ展開するかが見物▲今年醗酵麴子の蔣介石したとしはない▲正月から二月廿五日まで府内の火災は四十九件、損害三十一萬六千餘圓▲それからのち今日まで死傷▲火傷罹者相當に昇る

株式

不安の濃化で 氣崩る 東新關門危し

前場 昨後場小弛みし形勢を受けて人氣悪化し諸株一齊に暴落した、殊に東新は百五十圓の大關門を危ぶむ周章してゐる狀態であつた、かくて昨後場止に比し京取同事大新九十錢安東新二圓二十錢安であつた

阪地の良好に 跳返す 目前皆目不明

後場 前場暴落の跳先、後場は阪地の手堅き商狀を入れて跳返し、アト阪地の強調に前場に下げた丈け引返したかくて昨後場止に比し京取十錢高大新五十錢高東新十錢安であつた、尚此の外鐘紡三十八圓六十錢久原五十七圓六十錢仁取七十六圓新廿六圓十錢安取七圓朝紡五圓八十錢があつた

目先不安で 全く底力なし

一時樂觀された政局も疑獄問題の可決に端を發し前途は愈々暗黒となつて來た、かくの如くなので現政府が今後種々の重大問題を提げてこの難關を突破するや否やと言ふことは甚だ疑はしく、從つて混沌たる政局の前途不安から市場は全く會かされ今朝東新は百五十一圓大新は八十三圓臺に各々暴落した、何分以上の如き不安が充滿してゐるので戻り賣の人氣は濃厚を示してゐるが、戻り待に戻りなく相場は不安人氣で却つて下向き全く底力なき有樣であつた

四園の不分良で 雲行は險惡

問責問題の可決以來貴族院內の空氣は漸次硬化し從つて今後當然上程さるべき兩稅移讓案も何だか危い狀態となつて來たので政局の前途悲觀の人氣から相場は愈々悪化し今朝は遂に暴落した、この問責方は目先不良と見ての投物殺倒し大波瀾を演じた、何分現在の相場は議會相場なので現狀の如く政界が暗黒低迷を示してゐる間は大きな戻りは望めず却つて四園の不良につれて相場は益々惡化する模樣である

目先は益々 悲觀さる

內には政界不安外には對支外交問題があるので相場は全く不良を呈してゐる。併し一面にはモシ今後重大問題が可決されたら反騰もあるまいと見る向もあつて戻りを待つてゐる向もあるが人氣が一般に悲觀に傾いてゐる以上今後も政局が混亂として如何なる問題が起るやも知れぬので空賣されるのも當然のことである、何さま今後共政局の去らぬ中は本直りは六ケ敷く或は此の機に東新の百四十圓を出現しはせぬかと一般に懸念されてゐた

投物の殺倒で 商內益賑ふ

政局の愈々險悪なる爲め人氣全部は惡く今朝は阪地の急落を入れて賣方の投物が殺倒し商內は賑つた、うち目立つて東新に對し金銀、京取、成清、松山等の投物があつた。かくて昨後場出來不申合三〇枚に對し今朝は京取四〇大新一〇東新一四七〇合計一、六二〇枚にして三〇枚以上の手口左の如し

今日の手口

京取、金秀 バイカイ三〇

大新 賣方立山五〇田中道四〇▲買方大林四〇

東新 賣方金融二五〇京證二三〇松山二三〇山中友二〇〇日榮二〇〇成津一〇〇東洋六〇〇田中友六〇、▲買方日榮三七〇田中道三六〇田中友二〇〇金融二〇〇正崎九〇古川六〇成清五〇大林四〇立山四〇洪股三〇京證三〇

本玉

二十八日前場後に於ける百枚以上の建玉左の如し

京取 賣方京證四四〇田中友三四〇新田二九〇正崎二〇〇古川一五〇▲買方金秀一、〇八〇松山三三〇洪股二〇〇成清一〇〇

大新 賣方正崎三五〇日榮一七〇京證一三〇▲買方松山五九〇田中道二七〇新田一三〇

東新 賣方正崎八〇〇新田四八〇市川二三〇立山二〇〇日榮一九〇日井二〇〇▲買方田中道三八〇大林三三〇金融二二〇田中友二二〇成清一九〇立山一七〇松山一六〇日井一三〇市川一〇〇

大阪三市場休會 大阪鮮米、綿花、砂糖の三市場は當限受渡のため昨後場に續き本日前後場とも例月の如く休會なり

横濱生糸休會 横濱生糸は當限受渡しのため本日前後場を通じて例月の如く休會なり ▲現物糸價 一三九〇圓

期米

嫌氣滿々で 全くの閑散

前場 昨後場末の賣潰みで再び七十錢幅に叩かれて大引せし折柄、今朝は阪地の頭重き商狀を受け中限二十五圓九十五錢先限二十五圓七十錢と前止なり二錢安に寄付きしが、月末にて此上突込んで失敗續きの現物の上鞘發會に過ぎないであらうとふ人氣であつた

後場休會

當限受渡しのため例月の如く後場は休會なり

一暴落で 鞘剝げするか

鮮米が內地米より割高を維持するのは思惑的に買進む事もなく凶作の結果とは云ふまでもないが一面には其凶作に捕はれた面も非常に見越しに恐怖み商人の機動は云ふまでもない其一因であるが、現に各港散市場の在米がゲンと減る點に見ても明かである、これを內地に於ける鮮米取引の機勢に見ると古米の潤澤と鮮米の割高でいつまで經つても鮮米に買氣が起つて來ないのである、しかして見ると問題は割高維持して居るが鮮米が此のまゝ押し通し得るかである即ち內地が凶作の年でもあれば如何に古米は潤澤でも早晩は鮮米に買氣が起つて來る望みを充分に有するも本年の如く鮮米が凶作の上に古米の豐安物が何所れも跡を示して居る年柄に內地米が鞘狹けして鮮米に買氣を催すかは疑問で結局鮮米が一と暴落をしたいて鞘剝けするにあらざるかと觀測せる玄人筋が多い

新甫內氣配

三月一日に發會する新甫五月限の鞘關係に付ては大阪格付の變更により中限より五十錢位の上鞘氣配を得へて居るが、當所は倍り上鞘を買進むと正米の思惑筋が乘れ的に失敗續きの現物として先四十錢位の上鞘發會に過ぎないであらうとふ人氣であつた

太の賣玉注目

今前場を以て中限に絕した先物の取組を見ると賣方は五店で買方は四店と言ふ掛合せになつてゐる。而して賣方側は太の一萬五千餘石を筆頭に⑥の五千二百石がこれに次ぎ手口で買方は⑥の九千八百石に⑥の金メ等何れも四千石以上の買建を有してゐるが、太の賣玉は京城淺野筋に群山の正米筋も相當這つてゐる模樣で市場の大手筋として行は目下の處淺野筋を除いてはこれと言ふ手口がない際とて太の這つて賣玉と爲しては相當注目されてゐた

期米 二月は全く暴騰に終つたが、暴騰の折柄、明ける三月も大した變動があるかは疑問である ▲といふて今度生れる五月限は新米の狀況を意識する限月であるから、何時興味ある波瀾をまき起こさないとも限らない ▲殊に五月限といへば米の端境期に生憎を掛けて豐作のいかんや新代の良否等を云々する相場であるから相當面白相場をだすだらうとは一般に豫想であつた

つよきよわき

株式 政局の暗雲險悪なため人氣漸次に惡く今朝は阪地の急落を入れて賣方の投物殺倒し東新はいよ〱浮かぶ瀬がない かくの如く一般の人氣が悲觀に傾いてゐるから當分本直りは望めまい ▲殊に今後政局の展開如何では意外な相場を出現するやもはかり難く鞍派の觀測では東新の百四十圓臺も近々現れるであらうと見られてゐた

內地の現狀 杉野氏の談

久しく內地へ旅行中であつた仁川穀物協會の副會長杉野榮八氏は大阪名古屋東京方面に於る鮮米取引の情勢に付て日く鮮米の行きが振はないのは無論內地米の豐富にも因るが一面には鮮米が割高にあるため內地の各都市の商人が鮮米を取扱ふより內地米の方が利得とされてゐる結果である、其所へ鮮米の代用として北海道米や臺灣米が割安に出來るので何所に行つても鮮米は割高を唱へ名古屋では北海道米が二十五圓所で取引が成立し鮮米に比し非常に割か良いと云ふ狀態であつた。其他東京では古米や古々米が未た米山を築いて居又大阪に於いても商人が主に內地米を取扱ので市中の需要も自然內地に奪り鮮米の如きは例年に比し半分にも達しないと云ふ實行きである。從つて同地の鮮米商店ではこんな時に手を出して損をするより休んで居る方が徐得だと云ふので有力筋は何れも鮮米の買付けを控り果ては鮮米から鞘剝げして

二月中に於ける 仁川輸移出米

二月中仁川港より輸移出せし穀類の數字は左の通りにしてこれを前年同期に比較すると只大豆のみが移出增加でその他は著しき減少をなつてゐる即ち(單位石)

	本年二月	前年二月
玄米	[illegible]	[illegible]
精米	[illegible]	[illegible]
碎米	[illegible]	[illegible]
乳油	[illegible]	[illegible]
大豆	[illegible]	[illegible]

各地期米納會値段

各地期米の納會値段左の如し ▲大阪二十九圓五錢▲東京二十九圓十三錢▲兵庫二十八圓九十九錢▲桑名二十五圓七十錢▲下關二十八圓二十七錢▲仁川二十五圓七十一錢

訂正 二十八日付夕刊期米欄の各地期米納會値段とあるは受渡値段の誤植に付き訂正す

正米

釜山 大阪安の報を入れたが値頃以外は貯米筋も賣らず商人もドキとて一般に見送り勝にて市場閑散必要筋が弗々商內を進めて居るに過ぎず相場も前日同樣變らずにて鮮米改良二十五圓七十錢神力二十五圓四十錢處を唱へ二千七百叺の相商內であつた

群山 大阪安の報を入れて市場入氣惡く月末の換金に賣るもの弗々あり買手も月替り思ひに買はず必需筋の弗々買ふに過ぎず氣配もヂリ下道ひ五錢安より十錢安となり丸七三等二十五圓六十錢四等二十五圓二十錢處を唱へ商內であつた

大邱 大阪安の報で全く手控へ賣物無く月末物を双方の見送りに市場閑散にて必需品の外買はず相場も前日同樣にて改良二十五圓四十錢神力二十四圓七十錢處を唱へて居た

大阪市中在米高

二十八日現在高は二百二十五萬百十三俵と前日の在米高に比較して六千八十二俵の増加である

期米 正米 仁川米豆取引所取引員 竹多剛三郎商店 仁川海岸町 電話 1020 708

株式(廿八日)

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日歩

銘柄	算定	日歩	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	不足	[illegible]
安新	[illegible]	不足	[illegible]
國紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京電	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

		寄引	大引	高値	安値
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式

	前寄	大引	前寄	前引
日本	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日蓄	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期組玉表

	賣方	買方	建玉數
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 短期 [illegible]枚 累計 [illegible]枚 長期 [illegible]枚 累計 [illegible]枚 當日 [illegible]枚 累計 [illegible]枚

東京現株

銘柄		銘柄	
株	[illegible]	鐘	[illegible]
新	[illegible]	同新	[illegible]
銀	[illegible]	東拓	[illegible]
新	[illegible]	富士紡	[illegible]
銀	[illegible]	日石	[illegible]
新	[illegible]	滿毛	[illegible]
取	[illegible]		

期米(廿八日) ▲仁川

	前場 當限	中限	先限	後場 當限	中限	先限
納會	[illegible]	[illegible]	[illegible]	休會		
(一)〜(十)	[illegible]	[illegible]	[illegible]			

銀入値段 [illegible] 取組高(石) [illegible] 出來高 [illegible] 累計 [illegible]

◎東京

	前場	後場
當寄	納會	休會
中寄	[illegible]	
止め	[illegible]	
(一)〜(八)	[illegible]	

◎大阪

	前場	後場
當寄	納會	休會
中寄	[illegible]	
止め	[illegible]	
(一)〜(十)	[illegible]	

◎兵庫

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	休會
止め	[illegible]	

◎下關

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	休會
止め	[illegible]	

◎桑名

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	休會
止め	[illegible]	

鮮內延べ(廿八日)

		寄付	大引	高値	安値
◎釜山	二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◎大邱	二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◎群山	二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎大阪棉花

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	休會	
先限		

大阪鮮米現合

	賣方	買方	取組高
當限	休會		[illegible]石
中限			[illegible]石
先限			[illegible]石

◎二十五センチメートル

◎大阪綿絲

	前場 寄付	同引	後場 寄付	同引
二月限	休會		休會	
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎横濱生絲

	寄付	止め
前場當限	休會	
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	
先限	[illegible]	

◎現物最高等 [illegible]

◎鐘紡新

	前日		本日	
	前寄	大引	前寄	大引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限前	休會	
當限後		
先限前	[illegible]	[illegible]
先限後	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物

日糖(SF)現物 二十一圓六十三錢 買中値 [illegible]

市中米標準値

丸キ四等新米	二五圓三〇
白米御飯(百斤)	二〇圓〇〇
仁川一等改米	二七圓四〇

京城手形交換高 廿八日

枚數 [illegible]枚 金額 [illegible]

義人侠勇實錄 後藤半四郎 (133)

桃川如燕口演 野口紅匡畫

鶴昭地頭に申し付けられて百姓共はいよ〱驚き、どうしたものかと一同西光寺といふ寺院まで引あげて來た。するとこの中の一人が『どうしたものだらうな、何とした事か。名主さまが入牢になつて幸作が又入牢になつた、それを取返すにしたところで代官所には拙者が大勢居てゐるだ。これだけの人數で押よせたところでとても俺等らにはかなはねえ、こうしてこのまゝにしておくのは明日あれ御威張つたことではあり、あんまり意氣地のねえように思はれるの』◎『然し名主さまが手錠をはづしたのもよくはねえぞ、この上は他の村々と相談して、騷動をして貰ふより外はなからう、さうして代官所をぶちこはして、名主様と幸作の二人を助けるだ』◎『まアそれがよからう。早速廻狀をまはすことにしろ』とこれから廻狀を谷中、栗崎などといふ村々へ廻狀を出しました。平常から人望のある下城村の名主茂右衞門のことですから、ソレ助けろと二百人あまりも集まつて來た。西光寺の庭では焚出しをするといふ騷ぎ村々の女連中は皆これへ來て食事ごしらへをする。今にも代官とこの百姓連中と戰ひをするかと思はれるやうな騷ぎになつた。能勢主殿はこの趣を聞いて大事になつたと思つたが、さうかといつて遲疑を解いたら押て來る。そこでこれも焚出しをして役宅の周圍には番人をつき、夜に入ると篝火を焚き、イヤその騷がしいこと、すると百姓の集まつてゐる西光寺へやつて來た二人の武家がある。一人は五十餘りで見上げるやうな大男、腰には一本刀、黑紋で菅笠をつけ、一人は菅をさけてゐます。その後から來たは二十四五になる若侍『組頭に面會したい、われ〱は怪しいものではござらん。大間々から參つたものであるが、是非とも組頭に面會したい』西光寺の小坊主はおどろいて組頭のひかへてゐる奧の客殿へかけて來ました。こゝには下城村の廻狀によつて各村から集まつた年寄り衆四五名が存してゐる。寺內には百姓が得物々々をとつて、イザといへば押だすばかりの支度をしてゐる。何となく殺氣立つてゐます◎『誰だ會ひに來たのは、ナニ大間々からお武家さまが二人來たと、代官所の廻し者ではねえか。◎ナニさうではねえと、まア會つて見ることにしよう。こゝへ通せよ』小頭由が立つて行くと、間もなくそこへ入つて來たのは二人の武家◎『お組頭はおゐでか』◎『ハイ〱私は下城村の組頭甚兵衞と申します、その次ぎにゐるは谷中村の組頭で作十郎と申します、どういふ御用でおゐでになりましたか。お聞きおよびでもございませうが、當所支配をいたします岩鼻の代官がまことにハヤ無理ないことをいたしまして、そこで私どもは寄り合ひをつけてをりますが、なにもお上さまをお恨み申して一揆を起したわけではございません。どうもあの代官のすることが……』◎武『イヤ、委細は風聞ながら承知いたして居る。拙者は讃岐丸龜の鄉士後藤半四郎と申す者、またこれに居るは円井新之丞といふ者だ』◎『ハハア左樣で。どういふ御用がございまして、わざ〱お出になりましたか』◎半『內々にて申し上げるが當所の代官をいたす彼の岩鼻の代官能勢主殿は、われ〱が怨みのあるもの。殊にこれなる新之丞の兄は彼がために數年以前江戸深川において斷死をいたした。仇討ちをしやうとかれを尾けねらひをれど何分にも用心きびしく、それがため今日まで一太刀も恨むことはならず、この度おの〱が一揆を起して代官所を襲ふと聞き、その味方をしたく、かつは主殿を討つてこれなる新之丞の兄の讐を晴めたくこれによつてわざ〱出張いたしたやうな次第である。われわれ共は昨日まで大間々の鄉士藤原方に滯在いたし、能勢主殿の動靜をうかがつてゐたが、今夜亥の下の百姓の存意を聞き、これを幸ひに能勢の代官ちよろしからざるにつき徒黨を組んで役宅に押寄せると聞き、これぞ本望を遂する時節と存してこれへ出てまゐつた

京城日報

朝刊

本紙朝夕共十二頁

印刷人　小川三之介　發行兼編輯人　[illegible]

發行所　京城府太平通一丁目　合資會社京城日報社

資本金　五百萬圓

一、當會社は確實を本旨とし御便利に業務御取扱可申候
一、當會社は損失を公平且つ迅速に支拂可申候
電話又は御一報次第社員參上可仕候

日本共立火災保險株式會社

取締役會長　原　錦吾

京城出張所　東京市京橋區南紺屋町二六　京城府本町三丁目三九番地　電話本局長一五六六番

出張所長　三鍋才次郎

鮮內代理店所在地　京城、平壤、仁川、釜山、大邱、大田、鳥致院、木浦、光州、群山、全州、裡里、江景、鎭南浦、咸興、元山、成興、城津、新義州、會寧、羅南、淸津、沙里院、海州、麗水、馬山

專賣特許　第三四八三二三〇〇八七二號

八　ゴム　日

カタログ進呈

超琴界の摺級

發賣元　仁川宮町　ゴム日工作所　電話長九八二番　振替京城一六四八一番

藥種賣藥卸專業

月刊時價表及賣藥摺御送進呈

釜山辨天町一丁目

合資會社　大黒南海堂

優等清酒

登錄商標

原田吟釀　山釜・山馬

京城大和町　若鶴支店　鍛冶酒店　本局二〇二五番

京城黃金町　大脇酒店　本局一二九九番

農林省比較審査最高位入選

タドカ　機動發油石

カタログ進呈

主基齋田御用機

大禮記念國產振興東京博覽會　優良國產賞受領

精米機揚水機在庫豐富御問合ヲ乞フ

京城太平通二丁目五八　門田鐵工京城出張所　電話本局二六八番

朝鮮地圖販賣元は

京城長谷川町　小林又七朝鮮地圖部　御一報次第目錄呈ス

昭和三年十一月發行　最新遞信地圖　一圓五十錢　送料十二錢

資本金五百萬圓

朝鮮火災

本店京城朝鮮

擴張完備のナニワホテル

一昨年新築開業のナニワホテルは四方各位の豫想外の歡迎を受け半年ならずして早くも室數不足の盛況を呈し於茲御客樣の御不便を恐れ昨年春更に隣接地に一大增築起工し擧國一大慶賀記念すべき御大典の佳辰に當り增築部開業の盛運を觀るは欣喜に堪へませぬ彌し和洋完備のナニワホテルは獨特文化的新味を加へ御優遇申上げ精々御感じの宜しき樣專心注意して居ります何卒相變らず御愛顧の榮を賜り度く御願ひ申上ます

特色
一、御室料　自二圓至五圓五十錢　五圓、五圓五十錢は浴室、便所附
一、各室御一人增五十錢
一、各室に私設電話の設備があります
一、居心地よき五十人迄收容の娛樂室もあります
一、食堂、理髮室もあります
一、浴室八ケ所御家族風呂は御一人樣三十錢、共同風呂無料
一、暖房裝置完備し自動車もあります

大連市浪速町角　ナニワホテル　電話代表七一六四・事務用長三三四五

第二期　世界大思想全集

全廿八卷・四六判一冊五〇五頁平均・一冊壹圓

現代醫學大辭典

全十八卷・菊判一冊五百頁平均・一冊貳圓

大思想エンサイクロペヂア

全卅三卷・菊判一冊四百頁平均・一冊壹圓

空前の壯擧・空前の反響!!

此眞摯なる推奬に聽け!

余が推擧する所以　伯爵　後藤新平

曩に吾輩は、書肆春秋社が『世界大思想全集』の刊行を企圖したとき、衷心からの贊意を表して置いた。而してその後きくところによると、同全集は世間の白熱的歡迎をうけて十數萬の讀者を得たと云ふことである。吾輩の欣懷これにすぎるものはない。

吾輩のこれに贊意を表した所以は、今日の學的傾向が、徒らに分析に偏して綜合を忘れ、此の結果、學者思想家をしては常識の缺如者、現實生活の無緣者たらしむると共に、一般人をしては容易に宇宙人生の眞理を窺ひ知るを得ざらしめて居る時に、世界大思想全集の如き斯る綜合的系統的大思想大知識の供給は、學問をして生けるものたらしむると共に、社會人生をも亦、生ける力あるものたらしむることとなるを信じたからである。

然るにその同じ春秋社がまた、更にその善き意圖を完全にせんがために、世間既に定評ある、人類生活の全般に亘れる歷史的文獻を輯めて第二期刊行とし、加ふるに、更にそれ等の思想・知識を攝取消化して自己のものとなせる、云はゞ一つのお手本とも云つていゝ『大思想エンサイクロペヂア』及び國民現實生活の上に、最も緊要なる知識を與へて、保健衞生の大業に資すること大なる『醫學大辭典』をもつてして居る。これ實に多々益々國民文化の向上と發達とに寄與するものといはねばならぬ。重れて春秋社の大壯擧を讃する所以である。

國家的見地から觀て　生活改善會々長　公爵　伊藤博邦

輓近日本醫學の進步は殊に著しく、其の學理的方面に於ても將また臨床的方面に於ても、之は歐米先進國に比して、一步も後るゝ所がないばかりでなく、名實倶に一等國を以て許さるゝに至つたのであります。

然るに一面に於て醫學が如斯進步を爲した我邦に於て、國民保健の常識素養が非常なる文明の規準下にあると云ふ事も亦た遺憾ながら事實なのであります。之を國家の富强發展の上から見まして、醫學の進步は直ちに保健の向上を意味せねばならぬものでありまして、斯くあつてこそ國民皆健の理想も實現せらるるのであらうと思ひます。私は永く生活改善を主張して居る者でありますが、此の主張から致しても、國民保健の增進と云ふ事は、實に第一目標なので國民の充分なる保健なしに、生活の改善が實行せらるる筈はないのであります。

今回春秋社が非常なる努力と犧牲とを拂つて、醫學大辭典を廣く民衆的に發兌せらるると云ふ事は、單に一般讀書界に限らず、廣く之を國家的見地から觀て、近來の美擧であると信じます。殊に我邦第一流の醫學者百數十名を網羅してゐる事は、直ちに各自の家庭が、此の有らゆる大醫を顧問に招聘したと同じ事で、家庭として是れ程心强い事は無いと思ひます。此の意味に於きまして、私の平常主義とする生活改善の上から、之を一般家庭に推薦したいと存じます。

内容見本進呈

3月25日

〆切

▼第一期『思想全集』五十四册追加申込

第一期『思想全集』の追加御申込を受けます。

▼辭典の部募集

『エンサイクロペヂア』中、辭典十二册の御申込を受けます。

▼既刊分を即時御希望の方は内容見本で詳細を御覽下さい。

▼御申込は會費と同額の申込金を要します。

東京麴町區内山下町　振替東京二四八六二

春秋社

京城荷札

本町四丁目（電本二二七七番）

洗練せる

國や都は聞かないけれど綿と綿とでウンソウ屋

新着案內

[illegible]

世界大思想全集
思想エンサイクロペヂア　全卅二卷
現代醫學大辭典　全十八冊
世界風俗大系
菊池寛全集
[illegible]

京城明治町　振替京城九九三三　電本局三四三二

森書店

商業登記公告

[illegible]

鎭南浦支廳

商業登記公告

[illegible]

裡里出張所

商業登記公告

[illegible]

平壤地方法院

天下の視聽を集むる 讓租案質問戰第二日

三日に亘る添田氏の逐條的肉薄ぶり

貴族院本會議【午後】

【東京電話】廿八日午後の貴族院本會議は一時四十七分開會

添田壽一氏 次に聽きたいのは關稅委讓を如何にして實施せんとするかである、政府は之れが實施に就ては地方行政調査會の意見を聽き、監督機關を設くると云ふが監督を嚴にすれば地方分權に關する政府の方針に反すべし、次には立法上の無理がある、第一斯く重大な法案を一時に斯く多數提出することが甚だ無理である、憲法規定の多額納稅者資格は必ずしも所得稅に重きを置いてゐない、而も委讓の曉に多額納稅者は所得稅のみで決定され、大山師迄その資格を得ることゝなり、立憲兩院制度の破壞となるなら、又本案は地人公民權や府縣制改正とも關聯してゐるから、之等を以て本案と同時に提出すべきでないか又政府は本案制定につき納稅者の便宜を考慮しなかつた事は明かである、而も土地臺帳を市町村に作成せしめることは非常に不確實な結果となるらう、要するに本案は實行上不可能である、總理は男性的に衆議院を解散し本案に對する民意を確むべきである、本案は衆議院を通過したが、僅か十餘票の差に過ぎず、而も正當に民意を代表したとは見られず、且つ之れが審理は頗る强制的に行はれてゐる以上、政府に對し本案につき反省を求めねばならぬ と述べ更に、議院議事につき政府を攻撃して、徳川議長の注意を受け、政府にして衆議院解散の意志なきに於ては、案の撤回を爲すべきである

徳川議長 議場整理の爲め質問中に討論を許さず と討論的質問を慫慂して三土藏相を招く

三土藏相 一昨日來添田氏の質問は明治二十年頃の地方制度地方行政者の頭で述べられたが 之れ等は益々進步したとの立場で、私は立案した、添田氏の反駁に拘らず、委讓は地方の確實な財源でないとは言はれぬと信ずる、貸借價格調査を今日の市町村吏員に委すことは決して不安でない、市町村の基本財源は財產收入、委讓收入に依つては不公平となる、地租委讓をしたからとて、他方が之れを徵する如き不可能であるから、此點の御心配は入らない、營業收益稅委讓の結果不公平となると言はれたが、それは今日でも同樣である、公債償行は剩餘金が少いため行つた一時的現象で、何等委讓に關係はない、社會政策と間接稅の御意見も私は反對に考へる、地租委讓は決して農民を疲弊困憊せしめず、負擔を若干でも輕減する、課稅率に就いては後に法律を以つて制限するから心配はない、又委讓と增稅と關係なきは現在自治體が附加稅を引上げてゐることで判る と一々數字を擧し來たつて詳細に說明す

田中首相 私は勿論本案に忠實であり、其の實現並に施行には渾身の努力を傾注する決心である、然し之に關し衆議院を解散するか否かは申すことが出來ず申すべきでもない、又人心作興の件に就いては人心を緊張せしめ、國民の奮起を圖り、自信ありて人に頼らず働くことを好む確固たる自治的國民たらしめんがため本案は最も必要と思ふから本案の撤回は出來ない

添田氏 私は國家のためこれ以上申したいが押問答の嫌になるから涙を呑んでこれで沈默する

と三日間にわたる長質問を打切れば

徳川議長 添田君の只今の御言葉は少し穩當でない御言葉がユーモアを以つて酬いました、と次いで

稻田昌植男 (同和會) 地租委讓が國民負擔の輕減とならざる點を主張して質問すれば

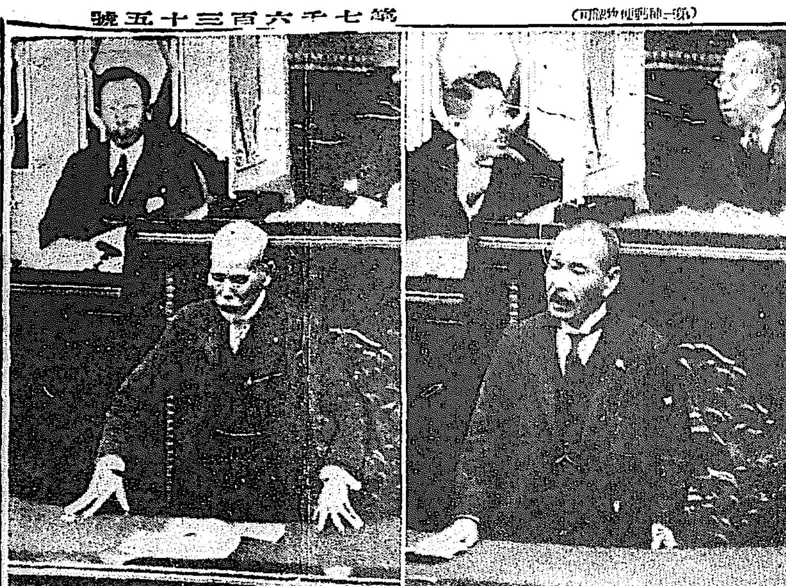
藏相 從來國稅として國家に納めてゐた地租を今度は之を國家に納めず、此の內より家屋稅戶數割等を負擔することになつてゐるから、從來の地租營業稅の負擔輕減となる

と答へその他二、三の質問應答を行つて午後四時五分散會

グロースター殿下を 陛下、親しく御出迎え

御接待には萬全の方法

【東京電話】來る五月三日御入京の英國皇帝陛下御名代、グロースター殿下に對する皇室のおもてなしは天皇陛下の御聖旨を體し、萬全の方法が講ぜられるはずであるが、特に天皇陛下には當日東京驛まで御出迎へ遊ばされ、闕下萬里の遠路御來朝を御慰勞遊ばされる御內意と承はる



問題の讓租案論戰中の貴院議場
【左】質問中の添田壽一氏と【右】それに答辯する三土藏相

朝鮮簡保法案可決 關稅特例廢止案上程さる

廿八日の衆院本會議

【東京電話】二十八日の衆議院本會議は午後一時二十五分開議

一、關稅定率法中改正法律案

一、大正九年法律第五十三號中改正法律案(關稅法の朝鮮に於ける特例廢止に關する件)

を上程三土藏相、池上政務總監の說明ありて

三輪市太郎氏(政) 本改正の結果木材濫伐を來し、治水上由々しき問題を來たそう米材は中產階級以下の建築物に多く用ゐられる點から社會政策上難點がある 本改正に依り國庫の增收あらんも、治水費を嵩ませる結果となり不利益である米材關稅引上げのため米國は生糸關稅引上げを爲すべしとの說もあり如何

山本農相 山林濫伐の說はない又中產階級者以下にも影響しないと思ふ此の木材關稅引上げに依り生糸關稅に影響することとなし

前田房之助氏(民) 國際貸借改善に關する政府の意見を聽きたい、米爲替相場下落を一時的現象と考へるか、政府に關稅率の根本的改正の意思ありや、國際收支改善のため自由港設置の必要を認めぬか、關稅の根本的研究を爲すため關稅調査會設置の必要なきや、本改正は財政の必要から行はれたものではないか本案の如き反社會的改正よりも政府は森林保護補助金助成金を增加する考へなきや

朝鮮木材關稅引上げは安東縣の木材業者に大打擊を與へ滿蒙開發に支障を來すことなきや

大口次官 昭和三年度入超一億圓は生絲關係で何とか改善し得と信ず、木材關稅だけでも一億圓近い木材輸入を防ぎ國際收支改善に資するものである對外爲替變調は主として支那問題が影響してゐるが政府は小刀細工を弄する必要なしと認める關稅の根本改正も研究中であり自由港問題も別の方法で同樣の效果を擧げんと考慮中である

成毛拓殖局長 朝鮮木材關稅改正に就いては昨年來問題となつてゐるが暫定的改正を行ふのであるから安東縣商人には大體影響は無かるべし

永田善三郎氏(民) 增收六百五十萬圓で山林保護のため、補助金助成金の增加に當てたら如何

東次官 山林保護のためには約七百廿二萬圓計上されたい

太田信治郎氏(無)の質問ありて委員附託

一、米價安定資金補償法案

委員長生田和平氏(政)委員會の經過を報告し

高田耘平氏(民) 一年三億五千萬圓の肥料を僅か二千萬圓で價格安定を爲すことは出來る筈がない、寧ろ產業組合に直接行はせればよい

と質問し、山本農相、砂田參與官の說明あり、次いで櫻井兵五郎氏(民)の質問ありて委員附託、かくて午後六時半散會

一、朝鮮簡易生命保險特別會計法案

一、朝鮮簡易生命保險事務に關する郵便物に關する法律案

委員長報告通り大多數を以て可決確定

一、國營保險法案(可決確定)

一、家畜保險特別會計法案(可決確定)

一、會計檢査院法中改正法律案(政府提出)

此際日程を變更して

一、恩給法中改正法律案(鈴部宮藏氏提出)

一、同上(子葉三郞氏提出)

一、同上(木下成太郞氏提出)

を一括上程、政府案は原案通り可決確定、千葉氏提出案および恩給法改正兩案は修正の上可決確定、更に日程を變更し

一、肥料管理法案

一、肥料管理特別會計法案

を一括上程、山本農相說明したる後三土藏相より特別會計に關する說明ありて

一、大正十一年法律第五十二號中改正法律案(統計資料實地調査の件)可決

と述べ討論を打切り原案通可決

村上氏 根本精神には贊成であるが、暫定的方策なるが故に反對する

と本法制定と共に業者に對する法案の必要を述べ、山本悌二郞氏(政)村上君の反對論を反駁し

山本氏 民政黨は遂に意見一致を見ず、黨略的に反對に決したるは悲しむべし、無產黨は國民の利害休戚に關する本案に贊成されたい

京(民)黨議により反對論を

經過を報告し討論に入りて村上國吉氏(民)

米穀法施行と池上總監の答辯

米價調節の施設あるも速に施行して欲しい

【東京電話】廿八日の米穀特別會計法改正委員會において左の問答があつた

加藤知正氏(政) 一、朝鮮に於ける產米の增殖計畫の內容並に之が實行方法如何、二、鮮米の增殖は內地の米價下落の因を爲してゐるとの觀測が行はれてゐるが如何

池上政務總監 一、增殖計畫を說明したる後、二、其の觀測は同感である、政府に於いて、朝鮮にも米穀法を施行し買上げを行つて貰ひたい、總督府のためでも米價調節のため米穀倉庫等の施設を行ひ一時的賣出し防止策を講ずることになつてゐるがどうしても米穀法施行の必要を感じてゐる

高田耘平氏(民) 政府所有米は市價を壓迫するから、粟や外米を食つてゐる者に、古米を移用しては如何

池上總監 價格さへ安くしてくれるなら喜んで貰ふ

加藤氏 朝鮮から之れ以上移出されては內地は益々壓迫を蒙むる、この點を考慮し、米の生產は此の程度に止め、砂糖その他に力を注ぐやうにする考へはないか、米穀法施行に關しては如何に考へてゐるか

河原田長官 總督府の力で生產制限を行ふが如き事はしたくない、砂糖、果物其他の生產獎勵は至極同感であるが當局は事實觀念が發達してゐるので採算のとれる方に向つてゐる、米穀法を朝鮮に施行する可否は非常な大問題で充分考究を要するから即答は出來ぬ

警備問題と責任の所在

江木氏の質問 陸相の應答

【東京電話】二十八日の貴族院豫算總會四分科會において江木翼氏と白川陸相との間に重要な問答があつた即ち

一、江木氏の陸海軍大臣を文官制にする意思ありやとの質問に對し白川陸相は『軍部大臣の文官制は絕對不可能と云ふのではないが今日の國情に於ては不適當なるのみならず、實行上幾多の難關を伴ふ殊に人事の處理がうまくやれない等の不都合があるから政府は陸海軍大臣文官制には贊成出來ない』と明白に答辯した

一、滿洲事件の警備問題に關する責任の歸屬につき江木氏の質問に答へて陸相は『軍の統帥事項については陸軍大臣は責任を負はない而して警備問題に關することは軍の統帥に關することで國務でないから之が責任を負ふものは國務大臣中には一人もない』と答へた

右の陸相の答辯の如く統帥事項につき國務大臣の責任なしとすれば統帥事項の裏面には常に國務を伴ふを以てこの責任は誰が取るかこれは國務大臣輔弼の責めに任ずる憲法の精神に反し憲法上看過し難き問題であるとてこの陸相の答辯は頗る問題となつてゐる

樞府審查進まず

形勢樂觀を許さず

裁構改正案の

【東京電話】裁判所構成法中改正法律案外二件の陸軍司法事務局獨立に關する法案に對する樞府審查委員會は二十八日政府側をまじへずして午後一時半事務局に開會し法案の根本につき協議を行ひ憲法附屬の大典たる現行法を單なる改正を施すに非ずして之を別法律を制定して目的の達成を圖らんとすることが果して適當なりや否やにつき討議を行ひ意見の一致を見ざりし處、政府は議會會期三分の二を經過せる今日、斯かる大法典の提案を爲し是非今議會に間に合はせたいから審議を急げと要求するは不思議である、樞府は其の職責に鑑み、慎重審議すべく各自考慮の上不日再開して審議を繰返したいと提議し午後三時半次回期日を定めず散會した

首相議長訪問か

樞府の形勢に鑑み

【東京電話】樞府審查委員會の形勢遂に政府に非なりとの情報を得て田中首相、久原、小川その他の閣僚、鳩山翰長、前田法制局長官等は院內に協議を凝らした結果、田中首相は一日倉富議長を訪ひ政府の意見を述べて重大な懇談をなすに決した

樞府正副議長協議

【東京電話】倉富、平沼樞府正副議長は二十八日樞密審查委員會終了後約一時間懇談協議を遂げた

撤回を樞相勸告せん

【東京電話】倉富樞相は一日田中首相と會見し陸軍司法事務局獨立に關する三法律案につき樞府審查委員會の情勢を報告して政府に對し案の自發的撤回を勸告せん

個人への回答を尾崎氏聽取忌避

不戰條約第一條用語の質問書を改めて提出

【東京電話】不戰條約問題に關し尾崎行雄氏が過日田中首相と會見せる際、田中首相は該問題につき樞密院と折衝した經過內容を回答すべき旨約束するところあり、よつて田中首相は廿八日午後三時、森次官、堀田歐米局長をして尾崎氏に報告せしめんとしたところ尾崎氏は一般に公表してよい回答ならばうけたまはるが余一個人に對する回答なれば承はる必要はないと述べたので、森次官は個人的に回答するもので、發表されては困ると答へ、こゝにおいて尾崎氏は回答聽取を拒絕し、政府に對し『不戰條約第一條の用語に關する質問趣意書』を衆議院に提出した、しかして政府のこれに對する回答が不滿足なものであれば愈々各派の贊成を得て不戰條約に關する決議案を提出する方針である

自作農助成案

愈々提出さる

【東京電話】政府は二十八日自作農維持創設助成並に特別會計法案を衆議院に提出した

外務所管の主なる應答

【東京電話】貴族院豫算委員會第二分科會は二十八日午前十時を以つて外務省所管の質問を終つたが主なる質問左の如し

赤池濃氏 政府は國民政府を如何に見るか

森次官 國民政府は實力を備へ國務を遂行するを希望し且つ之を助成せんとしてゐる、而して軈て正式承認の時機も來ると思ふ

船越光之丞男 對支交涉の結果如何、排日排貨現狀及支那の態度並に政府の觀察如何

森次官 對支交涉に就いては政府はなるべく妥協的態度を執つてゐるが未だ兩者間に諒解が得られず、停頓してゐる排日貨は原因も多からうが、一面から見れば支那の政治家が排日を利用してゐる、彼等の目標は帝國主義打倒、資本主義打破、國權回復である、此の目標を捨てぬ限り、排日運動は決して終熄しないであらう、而して之が和策には忍ぶだけ忍んで手段を講ぜねばならぬ

船越男 芳澤公使王正廷兩氏の會見は將來も行はれるか

森次官 行はる

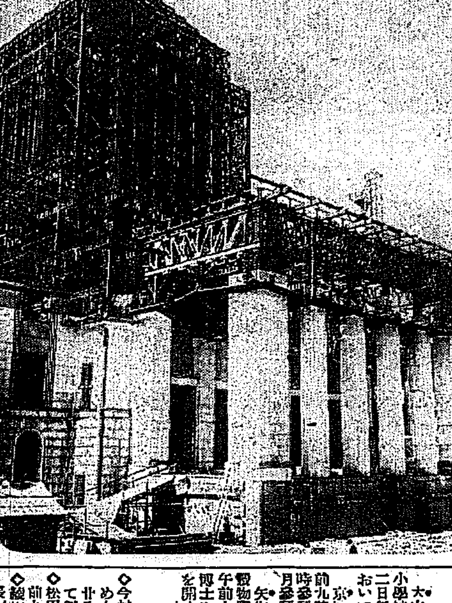
陪審法改正案

衆議院に提出

【東京電話】政府は二十七日樞府を通過した陪審法改正案を二十八日衆議院に提出した

新議事堂の工事進捗す

【東京電話】永田町の高臺に空高く聳える鐵骨いかめしい新議院がヤツと輪郭だけはとゝのつて來た、議長席、大臣席、議員席の一部等がもう出來上り總經費は倍加して九百二十二、議院のやうに一人一臺となつたのが目新らしい起工されたのは大正七年四月その後豫算の關係で完成が延び鐵骨だけが長い間風雨に曝されてその錆どめ代だけでも一年十餘萬圓かゝつたといふ近來稀な長い工事である、材料一切が國產で工事費は八百萬圓といふ大きな工事で昭和七年度完成の豫定であるが昭和六年末の議會式は內部裝飾が出來上がらなくても是非新議院で舉行したいと工事を急いでゐる【寫眞は貴族院の外觀】



會

大山校長就職祝賀式 京城三中小學校兒童保護者會では來る三月二日午後三時より日出學校講堂において大山校長就職祝賀會を催す

京城神社祭典 にては三月三日午前九時五十分參集所集合、午前十時參拜々禮の順序にて朝鮮神宮例月參拜を行ふ

矢作博士招待 朝鮮農會、朝鮮穀物聯合會主催にて來る三月四日午前十一時より目下入城中の矢作博士を銀行集會所に招待し午餐會を開く由

人

◇今村慶北知事 家族引纏めのため上京中の今村慶尚北道知事は廿八日夜十一時下關發連絡船にて歸任の途に就いた

◇松田鮮銀理事 一日午前九時五十分着任の豫定

◇綾田豐氏(東拓土地改良部技師)一日夜出發東上

◇松村土地改良部長 廿八日夜歸城

◇西崎鶴太郎氏(鎭南浦實業家)廿七日夜入城朝鮮旅館

◇大塚赤十字社朝鮮本部主事 今秋の總會計畫打合せのため二十八日夜東上、三月下旬歸任の筈

◇高峰管治郎氏(大阪實業家)廿八日朝入城朝鮮旅館へ▲林良作氏(咸興米穀組合長)同上▲松本福一氏(全州實業家)同上▲佐藤德頂氏(大邱府內務課長)同上

◇米田八百三氏(馬山實業家)廿八日朝入城栗屋旅館▲伊丹復平氏(鎭南浦實業家)同上▲甲田正義氏(元山國際通運支店長)同上▲中野作樂氏(大邱國際通運支店長)同上▲中島萬吉氏(鎭南浦水實業家)同上

◇須々木權三郎氏(大田實業家)廿八日朝入城不知火旅へ

茶話

鐵道における日月潭水力電氣工事問題は、目下貴族院における新なる攻擊の材料と化してゐるが、材料の提供者は、先の上山總督とある以上、生きた、ピンしたものであらうと推察される▲同問題は內田、伊澤兩總督時代から調査して事業として至極有望ではあるが、技術上幾多の難關ありとして▲遂に前の上山總督時代に至つて打切りを聲明したものを、今の川村竹治總督が再び調査して確信がつき、實行することゝなつたものである▲その可否は別として、內地の同業者中には他に轉じてあらぬ事を書き立てるには、余り快感が持てぬ▲貴族院の論客中には、かつて一省の大臣、次官をした經驗の人が多いだけに、各自專門の立場から攻め立てるので、いふ所が事實に即し、何々問題に値するものが多い。青木周三氏の鐵道聯繫論の如きもその一例である

記者採用試驗

一、受驗期日 三月十六日午後一時本社において

一、應募資格 專門學校卒業又は同等以上の學力ある者

一、申込書提出 三月十五日までに本社に到着するやう履歷書(戶籍謄本添付)を添へ提出せらるべし

一、携帶品 鉛筆 ―(照會謝絕)―

京城府太平通 京城日報社

◎經濟◎

全鮮預金增加 貸出減少

京城銀行集會所調査、一月末現在全鮮預金高貸出高は左の如くである(單位千圓)

種別	一月末殘高	比前十二月末增減
預金		
公金預金	一三、八一四	△九六
定期	一〇七、三五九	五、〇六三
當座	三六、四九八	△三、八六三
特當	四〇、〇二一	四、二〇六
通知	三一、四四〇	△六、九七四
別段	一九、七三二	△五、〇九七
其他	一九、三〇五	一〇六
合計	二六八、七五一	六、三三八
借入金	三三、八〇三	二四〇
他店より預借	一五、八六五	△七四三
貸出		
年賦貸	一七〇、三六二	三三〇
證書又は定期貸	三六、〇〇九	△一、〇六一
手形貸	一二四、五九六	二〇、四六一
當座貸越	一〇、三二〇	五三〇
割引手形	一四、三三三	△一一、一一四
荷爲手形	一六、五四五	△一四、一一五
其他	一三、一五八	△一五六
合計	三九一、一〇五	△三七、一〇六
有價證券	一八六、三三九	△三二四
預ヶ金	一四、九〇八	三、二八八
金銀有高	二、八〇四	△二、四〇〇
他店へ預ヶ金	一三、一五三	△三〇四

此他東拓貸出年賦四千四百五十四萬圓、定期一千九百八十六萬六千圓手形三萬圓貸付があるが、大體に於て昨年十二月末に比し預金は六百三十一萬一千圓增貸出は五百七十二萬六千圓の減少である、各地方別の預金貸出は次の如くである

地方別	預金	貸出
京城組銀	六四、三一七	三三、三四四
仁川同	八、三六七	一四、六〇一
釜山同	三三、八〇六	三三、六四四
平壤同	九、九〇四	一六、八〇四
元山同	四、九三五	一六、六〇二
大邱同	八、七七四	一七、八八六
木浦同	三、八〇二	三、五〇四
群山同	三、八〇六	三、四〇四
鎭南浦	三、六〇三	三、四〇八
京畿	七、三一八	八、四〇〇
忠北	三、三五五	五、五〇四
忠南	九、〇〇一	一五、六〇五
全北	一六、九九九	一九、七〇四
全南	一五、二一九	一四、八一一
慶北	二一、六六九	一六、八〇九
慶南	一六、三〇三	一七、九〇七
黃海	三、四〇〇	八、〇〇三
平南	三、〇〇四	一、〇〇五
平北	一五、四九四	一四、九一九
江原	一、九〇九	三、〇〇三
咸南	三、一〇四	六、〇〇一
咸北	一五、九〇四	一〇、三〇八
合計	三八六、五五一	三九一、一〇五
東拓	一、九〇四	四四、四五八

半月郵貯增加

京城府金管理所調査、二月十五日現在の鮮內貯金狀況は郵便貯金二百八萬三千二百六十三口、三千七百萬七千二百二十五圓、振替貯金二萬一千三百九十八口、三百九十六萬一千三百九十八圓で前年同期に比較して郵便貯金十四萬七千四百四十一口、三百六十萬九千二百九十一圓、振替貯金二千三百九十七口、百五萬七千七百六十五圓を何れも增加した

輸入鹽稅撤廢

民鹽は大打擊

鹽專賣は生活の必需品として鹽稅の負擔を輕減する上において輸入鹽に對する輸入稅撤廢をなすべく他の特殊稅と共に今期議會の協贊をもとむることになつたがこの結果從來やゝともすれば輸入鹽の壓迫を受け業績不振に陷つてゐた民鹽は更に大きな打擊を受けるやうになりはせぬかとにつき一部では憂慮してゐる、即ち從來輸入鹽は十錢の關稅を受けつゝも尙朝鮮の鹽業その他の關係で不利の立場にある鮮內民鹽より遙に有利な立場にあつたが、十錢の關稅が全然廢止となれば、その立場は益々有利になるのは明かで、政府が課稅施設の交換條件として何等かの方策を講ぜない限り、民鹽の將來は悲觀するよりほかにない有様である

鐵道不用地拂下

不用地拂下は本年に入つて專ら京義線に於て數回に亘り十數ケ所の拂下を行つて居るが三月中旬に本年度の最後の拂下として京義線吉邑驛附近二萬三千坪、宜川驛附近九百五坪の拂下を行ふことになつたのを以て本年度は先づ一段落となつた譯である

◎期米

仁川穀物出入

移入 籾(叺) 二四七八 玄米(叺) 一五三七 白米(叺) 四四五九 大豆(叺) 一六二六

移出 白米(叺) 五九五六 同一斗入(袋) 二二七〇 玄米(叺) 一〇〇〇 大豆(叺) 六〇〇

仁川期米各店仮合 (單位百石)

當限賣方 當限買方 納會

中限賣方 [illegible] 中限買方 [illegible]

先限賣方 [illegible] 先限買方 [illegible]

仁川大豆本玉表 (單位百石)

當限賣方 五二 同買方 六二 中限賣方 ナシ 同買方 ナシ 先限賣方 ナシ 同買方 ナシ

群山廻米韻 (廿八日)

船便 玄米 三、三二四俵 籾 五九一叺

汽車便 玄米 四、三三五俵 籾 二九〇叺

牛車便 玄米 一五一叺 籾 ナシ

合計 玄米 八、六五九俵

▲艀入値 當限中限先限不申

▲取組高 當限三〇石中限先限不申

▲出來高合計不申累計三七五〇石

仁川 丸キ田三等二十五圓六十錢四等二十五圓卅錢石拔米三等二十五圓七十錢龜尾石拔米三等二十六圓三十錢四等二十三圓九十錢以上在來種二十三圓六十錢白米一等二十七圓四十錢精米組合一等二十七圓六十錢處なるも取引は閑散であつた

大豆 龍山迎鎭波山長端十七圓六十錢白川十七圓三十錢水原山十六圓六十錢天安平澤海州十六圓三十錢なるも內地不贊で保合つてゐた

市況

石油は閑散期 石油は需要閑散期を目先に控へて居ることとて賣行も振はず、相場は星印七圓貝印七圓(以上發火用)幸福印(機關燃料用)五圓五十錢處にて月初めと殆んど變らない模樣であつた

鷄卵出廻り順調 鷄卵は出廻りの順調に相場は益々低落し一貫目二圓七十錢と前週末に比し三十錢安前年同期に比し十錢方の下値であつた

大阪市外外株へ (前日比較)

スドリト 二、八 三月 [illegible]

ミドリング 同 [illegible]

ブローチ 同 [illegible]

ベンゴール 同 [illegible]

鎭平銀受渡

昭和二年二月二十八日限の鎭平銀受渡し狀況は受方大島二千兩儲蓄公司四萬九千兩協昌號二千兩恒隆十六萬九千兩協興銀號二千兩合計二十二萬二千兩にして賣方は原田九萬兩小林五千兩大公司三萬四千兩大協九千兩德泰號八萬四千兩合計二十二萬二千兩であつた而して受渡し標準價は一兩に付一圓四十錢にして總代金は十一萬八百圓であつた

健康増進運動
大毎社の義擧を賛す

大阪毎日新聞社はその全國的なる運動の一として『健康増進』を標榜し、三月一日より六ヶ月間健康増進的にかつ普遍的にこれを行ふ。ただに紙上の宣傳にとどまらず、醫學講演、衛生映畫撮影、保健思想、體操器の頒布、健康診斷、衛生材料の頒布等あらゆる手段を用ひて耳より目より保健の知識と衛生思想とを大衆に導入せんとするのである。われ等はこの擧の壯んなるを賀することもちろんであるが、同時にこの擧の壯んなるだけそれだけ郷土住民の保健衛生に關心を懸まざるを得ない。まことに病魔をおそるゝ國民に比することくにして、健康をなほざりにすることと戰線に提するに似たるは人間の常ではあるけれども、わが郷土住民において一層その甚だしきを見る。同社大阪毎日の壯擧はもとより全國的運動の一であるけれども、われ等は特にこれを郷土住民大衆に保健大衆、衛生の第一の導き面館を與ふるに、その功大なるべきをおもふて喝采せざるを得ない。健康の聲呼は[illegible]私語に終らう。進んで衛生の大衆に向つて呼びかけんとするプログラムを企畫し、われ等をしていよ〳〵健康を余儀なからしむる。健康は一私一人の私事でない、私利を斷いて公徳を築くものは、よろしくこの擧に合流し、もしくはこれに後援すべきである。

政局展望

[illegible]貴族院は今しも[illegible]豫算の通過を見、[illegible]の貴族院は今しも[illegible]對議會中である。しかして[illegible]に陷るか、少くも握りつぶしにおはるのではないかといふ。握りつぶしにおはるべしとの觀測はさきに[illegible]れぬ[illegible]ば、政府および與黨の[illegible]る[illegible]をも[illegible]に易々と通すはずはないとの直觀より生れ來つたものである。事實しかあるかも知れず、しかなきかも知れぬのであるが、道理をいへば貴族院はこれを握り潰すことは力めて避けなければならぬ、少くも否決することは斷じて避けなければならぬ。けだし[illegible]院の可決した[illegible]を貴族院が無修正にして握り潰し、または一擧の下に否決し去ることは[illegible]の許すところであつて、政黨の許さぬところたるがゆゑである。

◇

しかも[illegible]が不通過の[illegible]にして、[illegible]の經緯にかんがみ、そこに不[illegible]なる因子あり、貴族院がその獨自の批判を以て、これが可否を決するの必要ある場合ならばいざ知らず、擬言すれば[illegible]院への提案に對する興論の批判が正しからずと認められ、貴族院本來の[illegible]機能がこれに加はるにあらざるよりは[illegible]を[illegible]正する能はずといふやうな場合な[illegible]らばいざ知らず、然らざる限り貴族院は[illegible]の提案に對しまづ積極的[illegible]の道理をさしはさむ能はざる[illegible]ではないらしい。[illegible]にかに十數票の多數を以て通過したに過ぎない。議會外の輿論もまた可否相半するの状ではある。しかしながら賛否は區々、可否は相半といふは絶對反對、斷然否決を意味しない。[illegible]院または議會外の輿論をありのまゝに貴族院が反映するとせば、五分々々または僅に多數を以て通過するはずである。どこにも斷じて通過しないであらうとの道理は發見されぬ。

◇

政局を[illegible]し來れば[illegible]は[illegible]である。しかしながら道理はあくまで前說の通りにして、貴族院がこの道理に從ふかいなかによりて、政局は滑り出しまたは停滯する。しかして停滯が貴族院の責任ならば停滯もまた貴族院の責任である。政局が貴族院の責任に歸するとなしうる場合、それが道理に從はなかつた結果であるとしたならば、はたして貴族院に何の顏色があらう。貴族院が政黨化するの評定を興へられねばならぬとしても可ならん、直接間接内閣倒壞の原動をなすといふも妨げなかるべし、たゞ道理に從はぬ貴族院であるとなすことは我慢を持つ國民の到底忍びがたきところである。

肥料管理案提案の理由
農耕者本位の法案で
商人には不利益

【東京】農林省の肥料管理法案に對しては全國肥料商は絶對反對の意向を表明し各方面に對し提案阻止運動を續けてゐるが、農林當局においては飽迄農村振興上の見地から[illegible]の[illegible]に照しかつ全國農耕者本位の政策であつて現下農村振興上必須的政策として飽までこれが通過を期してゐる。卽ちその

理由 とする處は
農家經濟破綻中最も[illegible]にお[illegible]げる中間商人の搾取を可及的少くする最も肝要なる一項目である、これがため政府は產業組合法による購買組合の設立とその活動を促進する政策を講じてゐるが、信用組合は數及び質共に甚だしく劣る[illegible]があるところ、依つて米を初めとする雜穀に關しては農業倉庫制度を樹て、農家に利用せしめ肥料に關しては販賣取引の助長策を取つてゐる、然るに一方農家の現金支拂中の最も重要部分を占めてゐる肥料の購買に關しては地方における肥料商の實力強く信用制度に依つて深く農家

組合の活動は阻止され農家は高い肥料を買はされてゐる現狀にあるから、この現狀を打開して肥料の價格を安定し配給を圓滑にして中間商人の利得を牽制して購買組合の活動を促さんとするものである

趣旨 があるが、政府の取締る肥料商の反對理由の一に當る者の利益を侵害するとの又肥料商は將來の增加數に限り現在の肥料商の販賣せる數量はこれを據び數量は將來の增加數に限り現在のまゝ肥料商に販賣せしむるやうに計畫してあるからこの反對理由は當らぬ從つて依賴してゐる農家は今後も困る事はない、なほ肥料の小賣價格は地方[illegible]により又地方によりその差額も大であつて[illegible]これがため農家は甚だ不利益を蒙り價格統制は農家の爲め肥料の價格變動の抑止が目的で又損をして農家にうるのではない、この差の點は農家肥料商共に利益を與へらるゝものであると

郡を單位に全國的の副業網
農林省に副業委員會を設けて助長策協議

【東京】農林省では全國副業思想の普及と農村經濟の一助とするため農閑期における余剩勞力と余剩の土地を最も經濟的に利用し（土地と人とを利用する）業種、經營、組織、織物、編物等農產品の加工、藁工品、水產加工品等その他[illegible]の增殖、手工業等各種副業の普及助長力に努むべく全國に郡を一單位とする副業網を設け本省に副業に關する特殊機關、卽ち副業に關する委員會を設定する事になりこれが準備として各府縣に副業協議會設置の可否、副業の余剩勞力、原料生產地の現況、副業施設、販賣狀況等を地方廳と協力して詳細調査しなほ大阪、神戶、京都、名古屋[illegible]

臺灣視察談（五）
熱がある臺灣の協議會
京城府協議會員　安藤　靜

臨時議員中には官選である[illegible]という見地から多少遠慮を[illegible]する人もあるやうであるが官選の協議會員は前に述べた如く全部官選である。然も議員の發言は決して遠慮せしが如くである。のみならず屏東街協議會における議員は根本的に豫算の編成替を要求したのであつた。その議員は同街の[illegible]助役であつたさうでありますとも[illegible]ことであるが、[illegible]然しながら議會の協議會は朝鮮と同じく諮問機關で、當局は原案を執行するに何等支障ないのであるから協議會において修正を決議しても原案通り執行した例もあるさうであるが、各協議會に附する慣習なりといふことである。しかし議決では協議會に附する豫算

案が何れも立派に可決されてゐることで、これは諮問はするがこれ以上修正はせぬぞといふ感じにも見えて一寸感じがよくない。最も修正ありし場合は、協議會の意見[illegible]に印刷すればよいのであるが、這は總督府の如く翌年度豫算の時にこれを參考とし、協議會終了後印刷に附する例が維持がよいのでありませう。

臺北の協議會では議案の渡し方が遲いので見るいとまがないといふ話が議場の八方より起つた。臺中協議會では公設浴場問題で、大いに花が咲いた。私もわざ〳〵見たのであるが臺中には臺灣人に入浴の慣習をつける臨時臺灣人入浴場がある。一般の入浴料は五錢であるがこの入浴料に限り三錢である。臨時臺灣人入浴場は創業後二年間に一萬二千余圓の總額をしてゐる、かく巨額の損失をしてまで經營する必要はない今少し宿用にこの豫算を使用して貰ひたいとの要求があつて、當局助役は社會事業であるからやむを得ないと答辯したのであつた。要議員に入浴者の氏名職業等の統計を要求したので、當局の助役はそういふ統計は出來ないはずはないと逆襲し議場を騷然せしめたが、市尹より公設浴場は衞生問題になつたのであるが、來年度は考慮するからと答辯をした。豫算はどうか賛成を願ひたいで、議場は平靜に歸したのであります。

京城府協議會の傍聽席は府營バス問題の外至つて寂寥であるに引かへ、臺北臺中臺南協議會における傍聽人の多くかつ熱心であるには一驚を喫したのである。臺北では二十余人、臺北では六十余人で何れも午後一時より六時過ぎまで退屈もせず中座も出來ず、臺灣協議會でも傍聽するごとく一心不亂に聞いてゐるのに感心した。かく傍聽人の多い原因は我京城等と異なり役員も多いか、或は市民を愛護する市民が多いのであらうか、或は三新聞とも御用といふ譯でもあるまいが、新聞記事は協議會の記事と同じ活字でかつ詳細に協議會の記事を掲載してゐるからでもあらうか、などゝ思つたのであります。

京城府協議會には常任員があり、臺北市協議會には常任員が三人置いてある。年の協議會は一回である。臺北市は五人臺中市は三人で臺中でも一人で臺南でも一日當五圓である。朝鮮でもこれを置く必要があると思ふ。京城府には特に必要である施設を要する事項はこの常任員のみを招集して協議すればよいのである。京城府協議會の會員中には委員會に出席せぬ人が、臺北市では至るところでこの有様が見受けられる、內部でのはゆる指導者である者が、外部より[illegible]者の如く誤認されるのである。が協議會員の中より若干名の常任議員を互選しこれを代表者として置けば內外とも一擧兩得であると思ひます。

水產教育振興の爲
高等水產校設置
將來水產大學も設置してその完備をはかる

【東京】人口食糧問題解決の立場から我國水產教育の振興發達を期するために水產大學を設置せよとの意見は昨年來人口食糧問題調査會文部省水產局の意見ともなりその後文部省當局の意見を聽取する處あつたが文部省の方針として水產大學の設置は必ずしも不必要ではないが水產教育制度の順序からしても水產大學を設置する前にまづ高等水產學校の設置が必要となし明年度豫算に文部省はこれが設置費として臨時費九萬八千圓を計上要求してゐる。しかして現在水產教育は中等程度の水產學校が各道府縣に十一校を數へ高等教育機關として北海道帝大の水產科および農林省直轄の東京水產講習所があるのみで極めて不振の狀態にあるが右高等水產學校が實現し次いで將來水產大學も設置されるに至れば我國水產教育は飛躍的の發達をみるであらう

產業組合刷新策
農林省の意向

【東京】農林省においては全國一萬五千の產業組合刷新につき種々攻究を重ねてゐるが、いよ〳〵今年度より年二回產業組合の實態調査を行ひ、事業の優秀なるものに對して

今回これが積極的施設として組合の狀況を判定し一般に周知せしむると共に之がこれに對する施設の資料にも供せんとする意向である。しかして右調査は毎年六月十二月の兩度に行ひ各府縣知事を以て市町村長に報告せしむるはずで、この全國各地方長官に報告せしむる項目は次の通り
◇產業組合員數◇出資口數◇拂込出資金◇借入金◇貯金◇出資金◇手形割引を含む◇貸付金◇販賣高◇購買高◇利用金◇有價證券◇現金等の各項目であつて、本年度は來る六月實施となる

市場地へ倉庫設置
地方物產販賣

【東京】農林省では地方物產販賣の一方策として穀物移出をなす各府縣では東京、大阪等の市場と密接なる連絡をとり、これ等の穀物販賣をなす事が最も適當なる事として、すでに秋田、新潟等の穀物販賣組合聯合會では東京に右聯合會の倉庫を新設し、米穀の販賣をなしつゝあるが、その成績は頗る良好であるため穀物移出の全國各府縣では右のこの好成績に鑑みて市場地に倉庫の新設を希望する向きが漸次增加しつゝある。現に宮崎縣の如きはわざ〳〵係官を上京せしめてこれが敷地を求め、これが倉庫の建設をなす處となつてゐるかやうな情態に鑑み農林省としても生產地と市場との密接なる連絡をとらしむるには是非とも各府縣の販賣組合聯合會をして市場に倉庫を建設せしむる事が最も肝要なる方策であるとの意見を以て極力この種倉庫の建設を慫慂すると共になりその方法について種々考究を重ねてゐるが、まづこれが助長策としては相當なる助成金を計上して倉庫建設費に對する幾分かの補助を行はんとする方針である。然して現在全國に散在してゐる各府縣の販賣組合聯合會數は總數三十一ケ所に上り、その內秋田は米穀、新潟は米穀、長野、愛知、三重は繭、その他穀物販賣組合聯合會でこの外の各縣は生系販賣組合で、この點は二十六ケ所である

好景氣を示す
米國民の所得高
一ヶ年實に九百億弗
娛樂費が二百十億弗

【東京】米國全國民一ヶ年の所得總額は九百億ドルと推定されてゐるが、最近米國で調査した處によればこの九百億ドルの中國民の娛樂費は二百十億ドルにして如何に米國が好景氣であるかを物語るものであるが、最も驚くのは自動車の遊びのり、卽ち漫遊と自動車を乘りまわして樂む費用が五十億ドルに達し、キャンデイヤチユーインガム消費額が廿億ドルに達しているのは一驚に値する、左に各費目によつて示せば次の如くである（單位百萬弗）

自動車の遊び乘り	五、〇〇〇
休暇及旅行	三、〇〇〇
活動寫眞	一、五〇〇
新聞小冊子通俗小說	一、〇〇〇
ラヂオ	七五〇
蓄音機、自動ピアノ	二五〇
電話	一〇〇
飛行自轉車乘	二五〇
來客接待、訪問、クラブ	三、〇〇〇
キャンデイ、チユーインガム、飲料	二、〇〇〇
煙草	一、五〇〇
寄席道樂愛玩	一、〇〇〇
見世物劇場、音樂會、講演會	一、〇〇〇
贈物	五〇〇
ゴルフ	五〇〇
社交クラブ	二五〇
兒童の玩具	二五〇
室內遊戲	一〇〇
運動場、キャンピング	一〇〇
舞踏場	一〇〇
遊樂公園	一〇〇
行列祭社ペーヂエント	五〇
水泳場	五〇
狩獵魚釣	五〇
樂器	五〇
勝負事	五〇
競馬	五〇
フットボール	五〇
野球	五〇
運動服	五〇
蹴鞠	五〇
庭球其他	一五
ヨットボート	一〇
野外運動	一〇
多季運動	一〇
室內運動體操	一〇
バスケットボールボクシング	一〇
合計	二一、〇四五

林業投資
內地と朝鮮
朝鮮は遙かに多利
【六】　齋藤音作

東京深川市場における大正九年の相場相場を百とし昭和二年の指數を比較するに杉角は指數以下の四十三に暴落したるに拘らず松角はこの財界の不況時においてなほかつ九十の好勢を保つてゐる、卽ち米杉林および樺太林の大部に匹敵しこれと競爭して大敗しつゝある內地林業界の大宗たる杉林は殆んど無關心の狀態にあるであつて朝鮮の主林木たるアカマツはこれに對して頗る強きことを認識し朝鮮の主林木たるアカマツ林を要するに內地の主林木たる杉は輸入材の脅威に對して趨き難きに移入材の脅威を認識して居る。今後林業界の好轉を見んか、松林はこれに伴つて漸騰すべきも杉林は當分無騰の氣勢を上げ得ざるやに思はる。輸移入

二、朝鮮林業投資の多利（承前）

（八）朝鮮植林投資の主要目的は第一は將來における輸移入材の脅威に對しても損害を受けること僅少なる點移入材の脅威に基く價格低落の問題である、輸入材は米材および樺太材にして前者共に針葉樹の軟材であるゆえにこれが脅威を受くるものも亦針葉樹の軟材であるがゆえに、その影響の甚大なるものは內地の主林木たる杉林であつて朝鮮の主林木たるアカマツ林においてはその影響極めて輕微である（輸入材と全くその質をことにするナラクヌギ等の脅威をうけざることについては說明を要せずと思ふ）現に

ば林價は急激に低落するやうなことがあるとすれば國民は杉の如き用途の近似する針葉樹の軟材であるがかんづく、[illegible]

林の衰微は當分續くものと見ねばならぬ、この衰微ある杉林は不驚を免れまい、これに反して松林は財界の好轉に伴ひ漸騰を續けるに相違ないと考へる。

從來日本人は杉林を偏重して松林を輕視して居た、卽ち杉林に對して大に重用して居た傾きあるが近年においては若干の豫算的傾向を含め殊に米林及び北鮮林を重用するように一轉せしめた。而るに米林および北鮮林の如きは林價著しく不良であるから容易に米林および北鮮林に驅逐されたのである。これに反して赤松林は近年に至り大部分にその提供されその用途が年々月々擴大する傾向にある。例へば我邦製紙界の權威者たる王子製紙藤原忠太氏の如きも『赤松林は總ての點において殆ど扁柏林と同一又はそれ以上である』ゆゑに强大なる力を受ける部分には赤松材が最も良い、米松材の如きは一見美なるが如き[illegible]その强さを比較すれば赤松の約三分乃至三分の一の位に過ぎぬ』云々と發表して居る

要するに內地の主林木たる杉林は今後といへども輸移入材の脅威を受くること大なるべきもこれに反して朝鮮植林投資の主林木たるアカマツおよびナラ、クヌギ等はその脅威に對して殆ど無關係なるを知りうるであらう

（九）朝鮮のアカマツ林は內地の赤松に匹敵である

米林および北鮮林の脅威に對しアカマツ林の殆ど無脅威であることを說き林業投資としてアカマツ林の有望なることについては前號において述べた通りであるが、同じアカマツ林に投資するとしても朝鮮と內地とを比較すれば朝鮮の方が遙に有望である。今その要點を概記すれば

一、內地と同位の山林卽ち松毛蟲の被害もなく大部分適度切伐の弊害もなく相當の用材林となるべき朝鮮松林（有望なる投資山は十五、六年生位ヒ、八年生より十五、六年生位を普通とす、大面積の場合はナラクヌギ等と雜狀又は點狀の混淆をなす）の投資を內地の投資と比較すれば朝鮮の二十分の一乃至三十分の一位の安價である、此一點のみでも朝鮮の有望多利なることが明かであらう

二、朝鮮の氣候風土は內地以上に松の發育に適當して居るから極めて容易に天然更新を爲し得る卽ち立木更新に關する勞費を比較すれば朝鮮の方が遙かに少くて濟む利益がある。而して兩者の生長比較は何らかと云ふと未だ確たる調査はないが假に同位の林地に對し同樣の撫育をなすものとせば少くとも內地の松に劣らざる生長をなすものと思はれる、現に營伐を受けざる地區においては直徑一尺內外枝下五、六間の堂々たる美林を見ることが出來る

三、朝鮮には可なり大面積の松林がある將來に於ける松用材の生產量を考察すれば其量は多いと思はれぬ、故に供給過多になる心配がない、何ぜかと云ふと（イ）現在の松林中良材として成長する豫定は約半以上もある、卽ち京釜線に於て見る如き滑河地の松林及び昭和栽の松林も可なりの面積に上り、否らざる松林も過度切伐、落葉掻採等の弊を受け又は毛蟲の喰害を蒙りつゝあるものも尠くないからである（ロ）加ふるに殘る松林卽ち良材として成長する豫定を有する松林であつても其所有者は概ね貧困なる鮮人であるから用材となるまで之を持續へるものがなく早期伐採をなすもの相當多からうと思はれる

ゆゑに十年後二十年後の用材供給を考察するに多くの地方は豐富どころかかへつて不足勝ちの狀態であらうと推定せねばならぬ

日本風俗畫大成
第一回配本・出來　各書店に在り
明治時代篇
繪畫編纂解說　鏑木清方　附錄風俗史執筆　藤澤衞彥

整備せる實質を見よ
編纂解說者は當代畫壇の巨匠學界の權威・製版・印刷・製本に技術の精妙を盡し高雅華麗を極む・曾て類例を見ざる高級豫約出版第一回配本出て、果然申込殺到す。（申込激增目下增刷中 增刷出來 二月廿五日）

明治時代篇の內容
▽明治風俗畫の傑作八十五點
其の作家名は
五姓田義松　上村松園　高橋由一
ワーグマン　寺崎廣業　曾山幸彥
橋本雅邦　武內桂舟　ビゴオ
小林清親　竹內栖鳳　小坂象堂
渡邊省亭　淡嶋椿岳　井上安次
富岡永洗　北野恒富　渡部審也
水野年方　平福百穗　兒島虎次郎
黑田清輝　白瀧幾之助　右田年英
淺井忠　小林萬吾　川合玉堂
月岡芳年　鰭崎英朋　池田蕉園
尾形月耕　梶田半古　和田英作
川端玉章　久保田米僊　矢崎千代二
三代廣重　小林永濯　石井柏亭
鏑木清方　赤松麟作

▽附錄明治時代風俗槪觀 本文一〇〇頁 別に六十餘點の參考畫を挿入す。
▽裝幀前田靑邨・ブロード・クロース裝紙木版十四度刷背金文字・內容各寫眞共原色刷十五面・鋼目版六十圖本文百頁・一冊の大きさ竪九寸橫六寸五分厚八分
▽全十冊の時代篇別と編纂解說の諸家
1. 奈良平安朝時代　5.6.7. 德川時代の初期・中期・後期
2. 鎌倉時代　8. 明治時代
3. 足利時代　9.10. 風俗資料篇
4. 豐臣時代
吉川靈華・松岡映丘・安田靫彥・前田靑邨
菊池契月・鏑木清方・結城素明・芝葛盛
中村孝也・岩橋小彌太・中井宗太郎・高柳光壽
阪本健一・藤井甚太郎・藤澤衞彥

全十冊
〆切 二月廿日
每月拂 一冊 三圓五十錢（分賣せず）
申込金 一圓五十錢
一時拂 前金十冊 三十三圓（每月拂一時拂共別に送料を要す）
內容見本 各書店又は本社へ
東京市外長崎町
中央美術社
振替東京四七六八二番

君が代
黑髮は女の生命
あかー
赤毛
ちぢれ毛
如何なるしらが赤毛くせ毛でも僅か卅分で見惚れる程の黑髮となる純毛染中の最高級品
定價 粉製四十錢　液製小五十錢　液製大七十五錢
全國藥店にあり
東京　山吉商店

全羅南道

全南道評議會【第五日】

全南道評議會第五日は廿四日午前十時二十分開會

▲吉田直良氏 製糸製造家を多くする意志ありや其他に件質問あり岡崎内務之に對し說明し次で池田農務課長蠶種製造は相當資産と技術を具へざれば許さぬ事いないか蠶種製造家を多くすれば反て其品質を惡くする事があると思ひます

▲金演昇氏 勸業の全般につき質問すると大きく出て勸業の所要額探補水田の區畫、水稻補子更新要補助の分配方肥料獎勵補助につき質問す

▲岡崎内務 勸業費が甚だ些いではないかとの事全體御尤もと存じますが勸業費獎勵と合せて九十九萬圓に上り約百萬圓でありますが財政の範圍上如何とも出來ぬので御趣旨には御尙審申ます池田農務課長も懇切に說明す

▲金演昇氏 田舍へ來ればよき穀はなく咸鄕の如きは一等米のなき處もありまする洪水の如き東部六郡の穀を買ふて精米して居りますが米質が惡い故に全部種子更新をして貰ひたい

▲池田農務課長 昨年金君のお話を聞き至極同感に思ひましたが私も赴任以來種子更新をせねばならぬと存じて計畫を立てたのであるが種子更新に擴張に渡るには相當時間がかゝるのである東部六郡の米質の惡いのは只々種子丈けでなく色々な原因があらうと思ひます現にやつて居る種子更新につきても如の四分一位しか出來て居らぬのであるが故に急に參りませんから左様御承知置きを願ひ度い

▲金甫炳氏 商工發補助の朝鮮物產協會補助につき質問します之れは或る人の爲めに出來たのではないかと思ひます、私は大阪に參り其實際を見ましたが大したものは無いのである斯る會目を擧げる必要なきやと思ふが來年ゝ之を計上するや否や次に國用化學者を招きて工業に力を入れられん事を望む助力につきては秘密になつて居るのであるが相當ある其機械の檢査をする技術官を置いて貰ひ度いが如何なる方針なるや

▲岡崎内務 只今朝鮮物產に對するお話があつたが其は私の考へて居りました點と異なる點があるので申上げます朝鮮物產協會設營付からの補助各道の補助狀況朝鮮物產の米の宣傳等に就ての活動振り尙ほ木浦商の海苔に就きても物產協會が盡力してくれつゝある状態等を述べ私の見た處では相當活動して居ると思ひます又只今お聞く處によれば將來一本立ちになるのであるから夫迄は相當の補助すべきものと思ひますと大いに金氏の誤解の點を說き既に木浦に於て工業方面が忘れられて居る此の方面の豫算が不充分であるとの事であるが夫は御同感であります又に私が前々商工課長であつた際めに其方に力を入れるとの事であるが前商工課長であつたら殊更其方に力を入れると云ふ事は出來ぬのであるが成る可く公平にしたいと思ひます助力につきては警察部長と協議し又長官の指示を受けてやり度いと思ひます

▲金甫炳氏 商品陳列場を道營の土地があつたら設立さるゝや否や

▲岡崎内務部長 商品陳列所は只今の處内容充實を圖らねばならぬので何ヶ所設立といふ事は確定的に申されません金額が決定した上で考慮いたします

▲孫旭昌氏 勸業費補助其他につき質問

午後○時二十分休憩午後一時三十分再開

▲池田農務課長 種苗分場を榮海岸に設ける意志は只今の處なし農業倉庫は運輸の便あつて最もよく利用さるる處に設置したき考である

▲岡崎内務 來年度に於て勸業費を增すお考ありやとの事であるが只今何とも申されませぬ御趣旨は承つて置きます次に勸業賞費にて使ふて居る職員以上は内地人百八十七人、鮮人四十五名であります又南海岸に種苗場を設くる意志あるや の御尋ねであるが理想論としてはそのやふ思ひますが實際論としては財政上困難であります

▲李勸業課長 商品陳列場の事業狀況につき御取扱品即賣年額日鮮博覽會協贊、出品斡旋、特許辨につき數字を擧げて詳細說明尙ほ將來一層内容充實を圖り度いと思ひます次に水產組合補助漁船補助を述べ順次遠洋漁業に進みつゝあるのであるから漁船は沖合漁船でなければならぬ補助額は船の大小によりて異なりますと一々例を擧げ水產會の補助が少いが之れも只今は我慢して居るのである漁業組合補助は旣設の麗水濟州と新設の靈光寶城の州郡内に出來るものであり海苔牡蠣の補助之れに何れの方面と申す事は出來ぬが海の上なすので漁者は之迄沿岸の方であつたが漸次多島海の方へ進みつゝあります適當の場所と出願者があれば許可します製品檢查補助は海苔の製品の檢查であります次から次へ丁寧親切に說明す

▲朴珥圭氏 本日は頭腦里視察に行くため會議は午後三時迄で、あると議事進行の動議を出す

▲金相涍氏 勸業費增加工業獎勵設計上なきが其理由及商品陳列場につき質問

▲岡崎内務 工業振興に對する御質問は同感でありますが商工獎勵費になりますとか云ふ如きもに於て博覽會とか云ふ如きものである商工獎勵は自營にさせて自らにさせ度いのである我等は形式より實質を貴ぶがよいとの立前から決して輕視したのでなく例へば博覽會の如きでもある商工業を閑却したのでは無く實質に於て施してある事を御承知置を願ひたい

▲池田農務課長 種苗場を南の方へ設けては如何との事であるが現在の豫算面では困難である

▲尹鍾氏 農事會社につき質問をなし午後三時閉會す（光州）

道議員一行 模範部落視察

二十四日午後三時より道評議員および參與官等六名の自動車に分乘し光州を去る六里の羅州郡金川面院谷里の模範部落視察に向ふた一同は羅州郡守に案内され說明を聞き概地に進展しつゝある部落を視察した入戶に過ぎざりし農村が僅々十五年間にこの異常の發展をなしたる事は官民の指導よろしきによる事ながら又一に里長李氏が職責を忘れ部落のために盡くしたる功績を多とせねばならぬかくて一行は午後五時歸光した

羅州郡金川面は榮山江の下流に沿ひ羅州面と隣接し水田地の瘠薄なる丘地よりなる農村であるが今より十五年以前は耕地を有する者は僅かに八戸面内に於て最も貧困な部落であつたが最近に内地人の移住するものありて之等の奮闘は果樹栽培に屈せぬれ漸く其の日の糊口を凌ぐに過ぎなかつた内地人の指導宜しきを得て當時官廳の援助で蠶業を副業として最も有利且安全なる事を高唱し共同組合に對しては多大の援助斡旋に努めた結果里長李東彬氏は大正四年率先して十四斗落に桑樹を栽培し更に蒸繭に於て三枚栽培に於て四枚の掃立をなし大成功を收め自分の安全且つ有利なる事を立證し其後李東彬其他數氏の中堅人物と共に鳴れも相當の「繭」を收め其後部落民は之れに刺激され盛んに蠶種を飼養するもの年々增加し殆ど部落全體に及んだ全部がこの光明を認むるに至り益々發展し大努力し大正十五年四月部落内の養蠶者を網羅し蠶業振興會を組織し高羅社氏を會長に推し養蠶教師を招聘し桑園の共同購入及共同販賣を行ふは勿論栽桑及飼養に關する技術の向上を圖りて優良なる繭を生產し現在養蠶戶數九十八戸の過半は何れも養蠶室を備へたる新しき住宅を建設し三年度の春秋蠶掃立枚數は三百十五枚に及び著々として效果を納めてゐる（光州）

全南雜俎

◇全羅南道各郡の消防聯合演習は昨春光州にて警察部主催にて擧行さるる筈であつたが都合により無期延期となつてゐたところ來る廿四日朝鮮消防協會全南支部の發會式を兼ね之れが聯合演習を光州にて開催することに決定したが參加消防組は木浦、松汀里、光州、羅州、榮山浦、平和、順天、麗水、長城、其他各消防組にて各組共ポンプを携行する集合人員は約八百名の豫定で當日午前九時武德殿に於て支部發會式を擧行終つて直に光州公園北端廣場にて演習をなす

◇南朝鮮鐵道株式會社の第一區間木浦利間（麗水より五里）第六區光州綾州間の二ヶ所は十日東京本社にて工事請負入札に附した四月初めに起工の筈向後他の工區も四月初め迄に請負に附して四月中に起工する筈

◇光州郡内中等學校長は二十七日松汀里に於て校長會議を開催し部内各中等學校の卒業式日及卒業生の人員は左の如くである

校名	卒業式日	卒業者數
中學校	三月五日	四七名
高等普通學校	三月六日	四七名
農業學校	三月十一日	二九名
高等女學校	三月十一日	五三名
師範學校	三月廿日	四六名

此の外に女子高、普通學校があるが同校は今年は卒業式なく只修業式のみである

◇全南道評議會は一日を以て終了するが評議員一同は道幹部の案内にて議會終了後松汀里に於て行ふ飛行機の實習の見學をなす

◇憲兵隊と城跡鐵道起工式に參列し四日自動車にて來光花光官民多數の出迎を受け商品陳列館に入た

◇在鄕軍人光州分會では二十八日分會事務所に於て評議會開催し軍組念日に射擊會開催に付協議をなした

忠清南道

豫算編成の概要

安藤内務部長說明

忠南評議會開會第一日席上において安藤内務部長より豫算編成概要を說明したる大要は左の如し

◇昭和四年度豫算は特別會計を除きまして歲入―經常部百八十三萬八千六百十一圓臨時部五十一萬七千五十八圓計二百卅五萬五千六百六十九圓歲出―經常部九十六萬二千四百三十六圓臨時部百三十九萬五千二百三十三圓計二百三十五萬五千六百六十九圓でありまして前年度に比較し卅一萬一千四百二十三圓の增加をなして居るのであります豫算編成の方針を概說しますれば

一、歲出に於きましては

（イ）既設事業の維持遂行上經常費の所謂自然膨脹を免れませんのと

（ロ）本道の既往の狀況實績、現在及將來の推移を顧へ既定計畫事項中効果の適確なるものに付ては豫備すべき方針の下に財一層充實確立を企圖すると共に

（ハ）道勢の進展、道民の福利增進の緊要なる新規の施設をも要します尙の事由に依り豫算の之れに伴はざる總ある限り極力緊縮を旨とし努めて冗費を省き經常費の節約に努むると共に既定計畫中に於きましても緩急取捨宜しきを制し輕少すべきは之を減額し廢止するも支障なきは之を廢除する等相當改善整理を行ふこと、致しました

二、歲入に於きましては　所謂自然增加もありますけれども其の反面に於きまして繰越金の減少しまする共に歲出に於て相當の增額を要しまするので比較的影響の少き家屋税、車輛税中自動車自轉車及不動産取得税に於て他道の夫れをも考慮し若干增徵しまする外總督府指示に依り新に所得稅附加稅及特別所得稅を新設しまして需用に適合し道勢に順應する樣措置致しましたのであります

◇其他各費目に付きましては土木費本年度豫算は三十四萬二千四百四十圓前年度に比し七萬三千九百十圓を增し一二三等道路の橋梁暗渠等構造物の從來大部分木造なるものを漸次鐵筋『コンクリート』の永久設備に改造するため本年は前年度既に道事より五萬八千二十圓を完成すると共に本年度以降は國庫補助をも豫定し改良費、改修費を通じ總額二百八十九萬六千圓を十六個年計畫にて毎年十八萬一千圓を以て道内全部の既成構造物の改造道路改造を爲し面目を一新したいと思ひます

◇つぎに勸業經濟費は前年度に比し一千七百七十六圓を增し農事倉庫新設補助、氣象觀測所三ケ所新設等を致します、教育費は本年度豫算は九十七萬五千二百八圓前年度に比し一萬六千六百七十圓の增しで初等教育に付て昭和四年度より昭和十一年度に至る八年間に於て凡そ各面一校の割合に普及せしむる見込を以て未だに公立普通學校の設置なき面に修業年限四年二學級複式編成を原則とする普通學校を順次新設することとなり昭和四年度に於て九校を新設することゝなりました

◇社會事業費本年度豫算は四萬六千九百十九圓前年度に比し一萬二千五百四十圓を增し振興會指導員三名を增員、普通學校を中心とする補助等が重要なるものであります其他衞生費に付ては前年度より九萬五千二百二十三圓を增し水質檢查試驗費新計上モルヒネ中毒者治療費增加、道立大田醫院臨時費…でありま

◇更に歲入に付き變更の主なるものは第一昭和四年度新に所得稅附加稅、特別所得稅を新設し總督府訓令に依り家屋稅の賦課制限は現住戶數平均一戶に付二圓とせられましたので村落の負擔たる戶稅との關係をも考慮し市街地負擔たる家屋稅を從來に比し一戶に付平均一圓五十錢を增徵のことに致しました、第三、車輛稅、不動產所得稅の增徵、第四國稅市街地稅は廢止せられ地稅に改められましたので市街地稅附加稅をも廢し地稅附加稅中に包入しました第五戶稅賦課方法の改正、道内を通じたる戶稅一戶當平均負擔には變更なきも各面の配當額を大にして可及的面民の擔稅力に適應せしむべく一戶平均一圓五十錢の制限内に於て總額を定めその半額を戶數に他の半額を戶稅納付義務者の財産内に於て納むる地稅額及營業額合計に按分し以て各面の配當額を決定せんとするものでありまして永年の問題が解決した次第であります

大田開市 廿五年

九月中旬大祝賀會開催

人口二萬數千を有する大田は元は廢漠たる荒野であつたが今を去る二十五年前即ち明治三十七年京釜鐵道の工事と共に内地人の斷在を見かけ米湖南線の敷設と相まつて發展し大田驛をはじめ各官衙、銀行、會社、各種工場等櫛比し近く道廳をしかれんとする將その發展ぶりは全く昔の盛にたえぬものがあるが大田では正に本年が創始二十五年に相當するので一大記念、祝賀會を開催すべく更に多年大田の公共事業に盡瘁せる有志および物故公職者に對し何等かの方法で表彰すべくそれ\/\計畫中であるが恰も總工費七十余萬圓を投じた治水下水の大工事も八月これが竣功を見るので九月中旬を期し竣功式と同時に盛大に擧行する計畫である（大田）

兵事事務講習

大田、公州、江景、鳥致院、天安、扶余、沃川の各警察署兵事係主任並に助手に對する兵事事務の講習は二十七、八兩日大田警察署武德殿において開催されたが講師は忠北報國、沃川、永同の三署よりも出席あり受講者二十名であつた（大田）

大田の上水道

六年度迄に完成か

大田の上水道は治水下水工事の竣功とともに着手すべく大田面では之れが設計調查費として數分四年度の新豫算に計上されるはずである該水道は昨夏貞技師の下調べによれば水源地としては山内面普通學校附近の溪谷を繼岩まで、掘下げて堤防をきづき百八十尺の落差を利用して大田に送水し仁邪山に貯水池を設けて大田市内に配水するはずであるが百八十尺の落差があれば大田神社は勿論望明の頂までも容易に上水道が使用されることとなるので極めて理想的計畫とされをり近く忠南土木課の手を煩はし踏査を行ひ來年度治水下水工事に對する國庫補助の終了を待ちて着工し昭和六年度に完成する意向であると白石面長は語つた（大田）

大田から

◇大田中學校の入學志願者は廿八日百卅二名にて六日の締切までには百七、八十名に達する見込で昨年の受驗者は百九十一名であつた

◇同校の卒業試驗は二十五日開始廿八日終了同日謝恩の會が催されたが新卒業生は五十五名である

◇而して卒業後の方針を聞くに從來の法律經濟志望を打破し凡て實科方面に進出せる傾向著しく理、工、商、醫科に志すもの多く即ち京城高商、同高工、大學豫科、醫專、工科大學豫科などである

◇同校の入學試驗は三月八日午前十時より擧行される

◇大田高等女學校の入學試驗は一、二兩日執行受驗者百二名は忠南北、慶北、京畿、平北の各道に亘つて居た

◇同校では一月五、六兩日卒業並に終了試驗を行ひ十九日成績品の展覽會、二十日卒業式を擧行する

◇同校卒業生は五十八名の見込なるが上級の學校志望者は東京國女專一、共立女子專門一、女子體育專門一、日本體育會體操一、名古屋中京女學二、京都女子專門一、は決定せるが尙女子大學二、女子高師二、京城師範二、同志社大學一、東京女子專門一、廣島女子專門一、受驗に決し居るが家庭に止まる十六七名の外二十二、三名は五年希望のものである

慶尚北道

電氣府營 大邱に飛火

町總代合併協議會を開き具體案を研究す

電氣府營問題は釜山からいよ\/\大邱に飛火した同問題に對する西部各町總代側の代表者佐々本鑛導、立島鎮三郎の兩氏は東部町總代に對しかねて電氣府營問題に共鳴し研究しつゝある革町總代古谷治郎、鶴山總代立木要三の兩氏を訪問し意見を交換するところがあつた。古谷、立木の兩氏は二十七日午後學校組合會議終了後東部總代諸氏の意見取纏めに着手したがいづれ近日中東西各町總代の合併協議會が開かれ具體案の研究に入る模樣である。一方大興電氣會社では二十七日重役會議を開き新道廳舍附近地域に電燈問題を附議した模樣々として擡頭して來るこの電氣府營問題について對策を講究したと傳へられてゐる（大邱）

體育の實地指導

慶北體育協會の試み

慶尙北道體育協會では今回本府の通牒に依り體育獎勵の試みとして管内體育獎勵の目的をもつて左記地方の通り各郡に各講師を派遣して體育に關する講演および實技の指導に當たらしむる事となつたが之等の講師には府内各中等學校教諭中より選任するのである三月九、十の兩日金泉郡においては大邱農林學校教諭佐藤次郎氏が競技として砲丸（十二ポンド）槍（練習用）ラグビー、フットボール、石灰蹴石たすき（又は帽子）等十四、十五兩日は安東郡に於て師範學校教諭一ノ瀬雄氏が砲丸、槍、（練習用）バトン等十六、十七日尙州郡にて大邱中學校教諭秀次氏がピストル、砲丸、槍、（練習用）砲丸、高跳用具、バトン等廿三、廿四日は慶州郡にて大邱女子高等普通學校教諭中幹録一氏が砲丸、槍（練習用）走高跳用具石灰、雛丸等廿三、廿四日は大邱師範普通學校教諭石丸一麟氏（統末定）二十七、二十八日は金泉郡にて大邱高等女學校教諭吉田氏砲丸、（十二ポンド）槍（練習用）走り高跳用具石灰、雛丸等二十七日は尙道にて大邱師範學校教諭川久保勝三郎氏がピストル、砲丸、バスケットボール、ラグビー、フットボール、石灰等以上各講師が講演並に實技に親しく指導することとなつたが今回の計畫は一般に稗益する處が多いと期待されてゐる（大邱）

大邱學校組合會議

大邱府學校組合會議第二日は二十七日午後一時十五分から開會、出席者は中西、高田、黑川、畑本、山北、古谷、塚原、松本、立木、小川の十一議員であつたが第一議案の歲出から第二讀會に入り何れも一瀉千里に進行し公立師範學校の朝鮮民報と大邱日報との記事に就て若干の論議はあつたが總局原案可決、二時閉會した（大邱）

法人所得稅

百分の十七を附加

慶北道では四年度から法人の所得稅に對し地方稅として百分の十七を附加すると共に東拓の如き内地に本店を有する特殊の法人に對しては特別所得稅として本店又は主なる事務所における所得稅の課稅に對しこれまた百分の十七を課することになり四月一日から實施する事に決したが道内における所得稅になる限り課稅する總額上稅額は余り多くなく約九千余圓の財源をうる見込で四年度豫算に計上された

森林主事打合せ

慶北道では二十七日管内森林主事を道廳に招集して事務打合せをなしたがその事項次ぎの如し（大邱）

一、砂防
二、司法事件處理に關する件
一、制限外の林野に於ける犯罪行爲に關する件
三、行政處分件數の取扱ひに關する件
四、森林主事規程に關する件
五、司法事務用紙現品配給の件

忠清北道

道路改修工事入札

全州の富田氏に落札

忠北道第二號二等道路忠州、淸風間陰城郡中平、陰城、院面間大召院面間道路改修工事は去る廿六日忠北道廳において指名入札の結果十萬三千二百五十圓を以て全州富田理七氏に落札した二番札は十萬四千九百四十圓濟州山本組であつた、なほ工事着手は三月廿八日竣功は本年十月末日である本工事は昨年竹下營造氏が請負者となり廢路において起工式の當日同氏は急死せしを以て工事を中止し今回再度において再入札に附したものである（淸州）

淸州の野犬狩

この頃市内にしば\/\狂犬の被害届出があるので淸州署では四五兩日間、面内の野犬撲殺を行ふはずである、當日は畜犬家は繋留して置かないと愛犬をやられて文句のいへないことゝなる、なほ郡部においては引續き、犬の狂犬豫防注射を行ふ由（淸州）

全羅北道

群山の勞賃問題

署長と會頭に調停依頼

群山勞働組合の要求にかゝる賃金問題に關し群山荷主協會は二十六日午後二時半から公會堂に總會を開いた出席者は牛尾、千頭、渡邊、伊藤、岡治、上田勝、谷垣、臨山、香原の諸氏で會長から事務報告あり次いで香原氏から會計報告があつて役員改選に移つたが出席者少數の爲め伊藤、香原、谷垣の三氏を銓衡委員に會長指名し協議の結果山本一男、松副吾九郎、九十九六男、己常藏、上田朴、增田吉次、渡邊仙藏、梶太三郎、千頭貫一、臨田春次、井内福次郎、伊藤光三郎、岡治政平、神林松吉、石倉新一、香原助太郎、半田備吉、光富嘉八、朴相玉、谷垣嘉市、檜垣孫三郎、工藤鶴松、超水元、松本市五郎、牛尾正一、岡田末吉の諸氏を選任し總會を終り引續き運送店組合員代表者七名および落合群山驛長も列席荷主側と懇談會を開き長時間にわたり意見の交換をなしたが勞働組合の要求が正當かにつき各運送店の支給が正當か地の賃金を統計的に調査して前後することになつたが一方驛長および會頭にこれの調停方を依賴することに議決し八時十分散會した（群山）

群山學校組合會議

群山學校組合では二十七日午後二時より府廳會議室において昭和四年度歲入出豫算を諮る學校組合會議を開いた、出席議員は光富、三木、久保、中島、伊藤、森本、山本の諸氏で三木議員組合費の徵收成績に關し質問し當局の說明を導火線として歲出の各種につき理事者の說明を求め修繕費五百圓計上に對しては小破修繕費五百圓計上に對し伊藤三木の兩議員より質問があり更に光富議員は修繕費の議員に關し仲間の或る者の手を經て議員することは仲間者に利益を得られるものであつて今後改善すべきものであると希望する處があり式典費その他二三につき意見希望があり五時過ぎ原案通り可決確定した

群山商議豫算番議

群山商議では廿七日午後五時から會議所樓上において四年度歲入出豫算議案の定時評議員會を開いたが、出席者は赤松、森、李、香原、板谷、森本、檜垣、千頭、上田（村）、堀、前田、西川、渡邊、牛尾の十四議員で開會に先立ち會頭より森新任特別評議員を紹介する處があつて開會歲出一讀會に移り、香原議員より商工獎勵補助金の說明を求め牛尾議員は商議役員會費の削除を希望した處二三これに對する意見があり議員會に移しての結果、再び上田（村）香原の兩議員より旅費交際費となし一部を招待費に繰入れることとなつて歲出の原案は無修正で終つた、次いで歲入に入り商工會議所の千五百圓の補助金が減額は遺憾の旨に對し千頭議員より繼續方の陳情を希望し、次いで運送倉庫收入に關し板谷、千頭、香原の三議員から質問希望意見があり、赤松議長から今後の將來に對する繼續借受けについての希望もあつて歲入の原案も異議なく可決した（群山）

群山から

◇群山對岸に進出する京南鐵道の工事始まる、舒川、大川、靑川の忠南線沿線は俄に活氣附いて來た。

◇群山府營渡船第二群山丸の艤裝付替へ愈々終り一日試運轉を行ふ

◇群山府では三月中旬頃釜山水產試驗場からワカサギ二百萬卵を取り寄せ上水道水源池に試驗的放流を行ふことゝなつた

◇群山府では一日より二日間に亘り昭和四年度歲入出豫算其の他七案を諮問する府協議會を開く

◇一日群山に於て全羅北道在住の衞生部隊員の實地演習を行ふことゝなつたが右演習には石川軍醫正、三宅二等軍醫原田朝鮮軍醫部が加つて、現今に於ける戰場衞生の概要と之れに依る衞生勤務等が課目になつてゐる（群山）

◇群山府外米二里面村に現はれた迷惑の強盜朴三宰（二七）安致先（三〇）兩名は犯行を逐一自白したので二十五日一件書類と共に檢事局へ送致せられた

◇群山公立中學校では來る六日第二回卒業式を擧行する

黃海道

南川便り

◇沂浦普通學校長小林正喜及南川小學校長平井幸平兩氏は現代教育及生活が餘りに潤ひなく美的情操を高唱せんとの意見の下に道内の教育に携はる同人を糾合して藝術教育の研究及是等の意見の發表等を主とする機關雜誌『黃洋藝術教育』と云ふ小型雜誌第一號を二月二十日發行した本誌は當分隔月一回發行であるが内容は相當豐富である

◇新義州鐵道醫片田繼誠氏は勳續二十五年の歷史を殘して後進の路を開くべく今回辭表を提出した氏は大分の出身で三十八年六月臨時軍用鐵道監部員と共に佐官待遇を以て定州建築班附となり其後四十年から大正十年咸興開城に在勤し同年十月新幕に來任今日に及んだ此間學校組合議員面協議員等各種地方問題に對し常に貢獻する所少からず氏は三男三女の子福者で長男は已に帝大英文科を卒業し現に東京高等學校教授である

◇さきに南川の公醫を辭した手島寬藏氏は其後痔疾に對する或ヒントを得て是が研究に沒頭し今回二十餘名に亘り實驗成績の結果良好の成績を得たので愈々痔疾治療專門部を開始した療法の大要は塗布又は藥品挿入を以て浸潤性腐蝕法が行はれ而して疾患の部分は自然除去さると云ふ頗る理想的な治療で患者も何等苦痛を感ずる事なく輕症に於ては仕事に從事するも差閊なく又一切の副作用及再發の憂ひも全然ないといふ事である

京畿道

仁川學校組合會議

仁川學校組合會議第八日は二十七日午後二時半から府會議室において開會

壬生、滑田、村田、岩崎、三井、結城、增井、中峰、吉岡の諸氏出席、寺島府尹議長席につき前日に引續き第二讀會を續開、議事は臨時部基本財產繰戻し金において前日各議員より要望したる利子繰入れ停止方に關し議長より豫算成立につき詳細報告し繰入れ停止の困難なる旨を說明す

▲三井氏 只今詳細なる說明を承り理事者の苦衷も察せられるが本組合の財政狀態より見て是非繰入方を停止されたい

▲議長 道知事の處分命令に違反する提案は出來ない、基本財產の蓄積は府尹郡守其他の會議に於て政務總監より常に督勵されてゐる

▲三井氏 寺町小學校新築四萬五百圓を基本財產より支出したる際の提案内容を明示されたい

これに對して議長は詳細報告し『基本財產繰戻入未濟額に對する利息は昭和四年度より繰入を條件とし知事より受けたるものである』と繰入停止に賛成せず、三井氏極力繰入停止意見を述べ議場これに賛成しこゝにおいて村田氏より

▲基本財產繰戻金六千五百五十圓の繰入停止の件

を緊急動議案として道知事へ提出するの動議を提出、滿場一致これに賛成し歲出全部終了歲入臨時部に移り三井氏より組合費徵收について充分努力されたいと希望し歲入臨時部をも一瀉千里に可決歲入經常部組合費に戾り三井氏より稅制の根本義は賦課に當つて下に輕く上に重くを通例とするが仁川に於ては上に輕く下に重き樣思はれるから出來得る限り中產以下の階級に輕くする樣努力されたい尙仁川最高級に屬する某氏に對しては常に脫稅を圖るが如き批評があるから嚴重調査の上公平に賦課されたいと希望し第二讀會全部終了第三讀會に移り二讀會修正通りその他は原案通り全部可決確定

議第三號 基本財產處分の件に移り第二讀會において三井氏の動議にて杉町學校の内容二項削除および理由の一部訂正をもつて可決確定し次いで

議第四號 不動產處分の件
議第五號 昭和四年度組合豫算款内各項の流用委任の件
議第六號 仁川學校組合基本財產蓄積一部停止の件

の三議案は何れも讀會省略可決確定し五時四十分閉會、八日間にわたつた四年度仁川學校組合豫算會議は終了をつげた（仁川）

仁川神社の龍頭を盜む

仁川神社境内の大手水鉢に備へつけてあつた青銅造の龍頭は頗る精巧を極めたものであるが廿七日早朝に至り俄に姿が見えなくなつたので大騷ぎとなつたが牛角里踏切の附近に捨られてあるのを通行人が發見、牛角里派出所に屆け出たので龍頭は無事に元におさまつたが右は本町松屋吳服店から寄贈したもので四、五人もかゝらなければ動かせぬ程重いもので盜み出したもの、始末に困つて捨たものらしい（仁川）

南商生の賣口良好

仁川南商業學校では三月第十五回卒業式を擧行するが本年度の卒業生は五十七名で卒業生數の累計四百十一名である、今本年度卒業生の就職狀況を見るに交涉中の者七名、專門學校入學希望者十二名および自家營業四名計二十三名を除き三十四名は全部就職口が決定してゐる、就職口の内譯左の如し（仁川）

會社一五、銀行一〇、商店六、自家營業四、官廳三、專門學校入學志願一二、交涉中七名

水原普校學藝會

水原公立普通學校は二十五日午前十時より同校大講堂において學藝會を開催した、來賓多數臨席の上各學校の齊唱、話方、獨唱、朗讀、對話、遊戯、舞踊、ハーモニカ、唱遊ダンス、笑劇、歌劇等面白く組合せ殊にいづれも喜びの内にも嚴を示して一般生徒並に父兄等にも感動を與へる處多大であつた、番組の順序を追ふて午後四時頃頗る好成績を以て終了大喝采裡に散會した（水原）

仁川雜俎

◇來る七月の列車發刻改正に際し仁川商議では京仁列車の一往復の增發及京城發仁川行の終列車の時刻改正を要望すべく調査中であるが現在の時刻は京城發仁川行終列車は午後十時三十分で仁川の一般府民は之を一時間位遲くし十一時半位に改正すべく熱望してゐる

◇仁川學校組合議員對新聞記者及府廳聯合軍の圍碁競技會は廿五日午後六時から仲町淺岡旅館に開催、議員軍よく奮鬪したが及ばず三十六對二十八で記者團快勝した、個人入賞者左の如し

一等 稻田、二等 結城
三等 兵動、四等 村田
五等 生田、六等 柴田
七等 關口

◇仁川署々僚警部梅田新太郎氏は廿五日附で龍仁署長を命ぜられ後任として現龍仁署長高橋留之進氏が後を襲ふことになつた、梅田警部は大正十三年の金相玉事件に功勞のあつた人で仁川在勤滿一ケ年であつたが警務主任として警務事務の刷新を圖つた外部下をよく慈しんだ人で、赴任は三月二、三日頃の豫定である

◇昨冬社會の耳目を聳動せしめた開城共產黨一味の檢擧に盡した仁川署員の勞を犒ふため今回道警察部長より李司法主任小坂刑事部長外五名に對し賞與として金一封を送附したので關渡署長よりそれ\/\授與した

◇京城憲兵隊長難波大佐、同隊附池上大尉、龍山憲兵分隊長馬場少佐の三氏は廿七日午前九時來仁、仁川憲兵分駐所の事務檢閱を行つた後各方面の觀察をなし即日歸城した

◇岡本仁川商議書記長は廿七日上城、京城商議、道廳、總督府等を訪問し朝鮮博覽會につき各般の取調をなし即日歸仁した

◇朝鮮博覽會仁川協贊會組織について過般第一打合會を開催したが仁川商議に於て之が成案に努めつゝあつたが廿七日漸く完成したので近く第二回の打合會を開き具體案につき協議を進める筈

京城通信

落穗拾ひ

京城 一記者

大每紙の健康增進運動は近ごろの快擧だ、美擧だ、壯擧だ。決して一社一人の私擧ではない、醫は醫を、藥舗は藥をその他は勞力を資力を醵愛してこれをいよ\/\壯んならしめ、いよ\/\有意義ならしむべきである。

◇

健康といへば山梨總督の健康は近來ます\/\增進し、政務の執務ぶるゝごとく、難題の裁決滯るを知らぬ。新總督の着任以來一年だが治績大いに見るべきものあり、朝鮮は早くも山梨イズム、山梨カラーの朝鮮となつたといへる。官廳抗反は血性壯士のこのむところであるけれども、冷靜に山梨總督の跡をかへりみれば、何としてもこの活事實を認めずにはおられない。

◇

議會における朝鮮問題の論議は年々に詳細になつて來たことは朝鮮のために喜ぶべきだ。それに對し本年の議會は池上總監が應酬してゐる。總監はたしか通常議會の政府委員としては、殆ど初陣であるはずであるが、既にすら\/\として滿殺で快明でまことに名答辯の一たるを失はぬやうである。

◇

決議案が通つた、譯租案があやしいといつて内閣が今にも潰れそうなことをいひ振らすものがあるがそれは速斷ちや。尤も記者は朝鮮としては内閣がどちらの方角を向かうと大したことにおもはぬ。どうせツンボ棧敷に居るので見當がつきかねるが、貴族院が内閣をつぶすといふことはない。昔はあつたけれども政黨全盛の今日あるはずがない、いなあつてはならぬことだ（廿八日記）

慶尚北道

骨灰で佛像を作る

馬山の隱亡の發願

馬山に火葬場が設置されたのは今から二十余年前の民國時代で爾來火葬された亡者は二千余名隱亡の代る事七代現在の隱亡は眞宗南宗（?）といふ老人で七年前に寺島府尹が釜山から呼び寄せた正直者であるが爾三年前から健康を害し余命幾何もないのを悟り自分が手をかけた佛の骨灰で佛像を作りせめても供養にせんと馬山墓地内の景勝の一角に五尺余の大坐像佛を確立する計畫をたて自らその基礎工事を進めてゐたが昨冬來病床につくに至つたので國家の上面といふ左官に依賴し漸く竣成したので廿六日午後一時から馬山各宗寺院後援の下に盛大な開眼供養を行つた發願主の隱亡は數日前から病革り危篤の狀態であるが日頃の念願も達したので今は何も思ひ殘す事がないと寂しげに稱名を續けてゐた（馬山）

馬山から

◇馬山道立病院は森久彌一郎博士が赴任以來入院患者を高めた、官僚臭の濃厚であつたのがスツカリ變つて民衆化した看護婦の態度もガラリと變り評判がよい

◇併も最近外科に山元左文學士の赴任を見て一層面目を改めた

◇森久博士は九大の出身、卒業以來九年間福岡大學病院に職を奉じ、臨床に錬磨された腕の冴を、馬山で振はれることになつたのは、馬山府民の幸福である

◇博士は頗る平民的でサッパリして居る、話は本職の失敗より時局の方がハズムが今は手が足りないのと其の責任の重きを感じて斷然やらぬことに諦めたとある

◇馬山は實に天惠の療養地である理想的のところである馬山病院に臨む清楚たる病舍、内科一、外科二、耳鼻咽喉眼科一、婦人科小兒科一、藥劑師二、レントゲン技師一、事務員四、看護婦一〇、計二十一名の大世帶、夫れに普通病室二四、内傷炎九、避病院室九區案であつた馬山病院の陣容も茲に漸く整ひ面目を一新した譯である

地方集會

◇新舊知事送迎宴 二十七日夜鐵道ホテルにて開かれた前慶南知事水口隆三氏と須藤新任知事の送迎會は釜山府と商議聯合の官民合同の形で催されたが出席三百名にてデザートコースに入つて水口前知事と須藤新知事の挨拶に次いで商議會頭香椎源太郎氏の歡迎辭があり桑原府尹は杯を擧げて新舊知事の健康を祝し盛會であつた（釜山）

◇寺島仁川府尹招宴 八日間に亘つて審議を重ねた仁川學校組合豫算會議の終了を機とし寺島仁川府尹は廿七日午後六時から料亭うろこに學組議員及出入記者を招待して慰勞宴を張つた（仁川）

◇梅田警部送別會 關渡仁川署長外署員五十餘名は廿七日午後六時から八阪樓に龍仁署長に榮轉した梅田警部の送別宴を催した（仁川）

◇平北金融組合聯合會招宴 平安北道金融組合聯合會では廿五日午後六時平北道評議員評議會員新聞記者を安東縣支那料理鴨江春に招待して晚餐會を開催した（新義州）

地方人事

▲淺野幸太郎氏（釜山實業家）二十五日夕内地へ
▲伊藤庄之助氏（同）同上
▲時岡昇平氏（朝紡庶務主任）同上
▲大谷一男氏少將（羅南步兵第卅八旅團長）廿七日釜山通過北行
▲渡邊錦中佐（第二十師團參謀）同上
▲大矢曾松氏（釜山藥種商）同上
▲河井朝雄氏（朝鮮民報社長）二十七日朝來釜
▲松尾重信氏（鎭海實業家）廿七日朝釜山上陸歸鎭
▲長富全北官房主事 二十七日群山へ
▲池田鮮銀群山支店長 二十七日大邱に出張
▲淸水幸次氏（鐵道局大田工務所長）廿六日龍山へ二日歸任
▲佐藤庄太郎氏（同庶務主任）全州京城地方出張廿七日歸任
▲弘茂一二氏（大田法院支廳判事）廿八日公州へ二日歸任
▲大森榮次郎氏（同檢事）同上
▲川村正太郎氏（大田高女教諭）廿六日歸任

平安北道

平北道評議會【第六日】

平安北道評議會第六日（二十六日）午前十時十五分開會谷知事は臨時病氣の爲め伊達内務部長議長席につき諮問第一號の二讀會に入る旨を宣す

▲飯島榮太郎氏　自動車税の増税を望む、財源枯渇してゐる本道の地方費に自動車税の増税を行つてこれに當てられる事は適切な方法だと思ふ新義州高等女學校がいよ〳〵設置に決定されたが次に昨年からの建議である女子高等普通學校の新設を望む毎年寧ろある建議案はどう處理されてゐるか、まさかそのまゝ紙屑籠に放り込まれてゐるものとは思はれないがこれの整理を確實にされたい面長の待遇を改善されたいと例を上げて意見陳述

▲宋啓觀氏　家屋税を新義州だけならいゝが郡部面にも課税するものとすれば他の指定面にも公平に課税されたい道州道立醫院を除いては金額歳入が増加されてゐるがその理由は道州道立醫院が不必要な個所へ設けられてゐるものと思ふから他に移轉されたいと認み土木費中道路修繕について増額を望む

▲金翼烈氏　普通學校の建物は朝鮮式にして窓および室内を洋式或は日本式にされたら如何、

▲白承堤氏　一二三等道路は大正十年以來力を入れて大抵完全に修繕されてゐるが奥地の中間道路の橋梁その他の工作物が不完全だから考慮されたく教育費中一面一校八年計畫はあまり永くて費用莫大であるから現在の書堂私立學校を改善すればそれが三四年で出來ると思ふ考慮を望む樹苗圃設について本道は苗を造るよりも既植の樹苗保育に力をいれられては如何

▲金相有氏　私立學校の補助を望む

▲姜利尚氏　風校設の地部を生徒の授業料を上げず地税附加税によられたい一面一校新設を臨時費に上計せぬ理由如何前年度に比して減き感があるから少し厚く取扱つて貰いたい水利組合は現在十數組あるが土地改良事業として將來まだ〳〵増えると思ふこれが統一として聯合組合を設けて郡農會も聯合組合と同様に毎年講習會を開いて貰いたいその他若者の衞生學卒業生の官公吏採用優遇、道立醫院の收入增加によつて診料、患者の優遇策を要望し社會事業によつて外來思想の過激思想の防止を要望した金相有氏から病氣引籠中の谷知事見舞の動議出て満場賛成議長より飯島榮太郎氏と崔錫夏氏の二名を見舞代表者に指名

▲李理鎬氏　モルヒネ中毒者府協設の名稱は、時代の進歩した今日外國に對しも恥辱であるから改められたい教育費について今日高等女學校も出來中等教育の向上を宿々淮められるのは誠に喜ばしく存ずるが高等女學校の新築地は昔から貞操觀念の強い土地である宜川に選定されたい現在の狀態は四五百名の入學志願者に對して僅か四五十名きり入學出來ぬといふ状態で當局でこの方針であれば十年後には本道内は無智者ばかりが多くなる事になる若し中等學校の増築が出來ぬなら寧ろ簡易學校を新設して貰ひたい中等學校入學者の制限を施行された方如何

とんだ處へ（簡易學校）制限論を持ち出し議場を賑はす

本道には多額の郷校財産があるからこれを道地方費に編入して教育費に充てられたいと述べて午後零時十分休憩午後一時廿五分再開

▲崔錫夏氏　飯島榮太郎氏、谷長兆見舞報告をなし

▲吉田雅一氏　家屋税については本員へは前々回から又前回で多田二番からも本回に於て多數の質問意見があるが番外に本府の指定で致し方がないこれは當然道より運動して指定を變更さるべきである河川調査をされたい此河川費支出は百圓計上されてゐるが充分河川調査されたら河川利用による收入も増加されるものと思ふ水產學校を三年に昇格し質修用の設備補助の設備を...されたい漁業組合の漁業指導員の...時部に計上されてゐるが經常部に廻されたい水產調査機關を設けられたい、その機關によつて得ると思ふ新に出田の豫算が計上された事は非常に嬉しいが將來この方面の猛力を望む自助車庫管理費には火災保險が必要であるからこれをも見られんことを希望そして豫算編成には我々の陳ぶる意見を尊重して出來得る限りこれを容る樣考慮せられたい

▲邊尚潤氏　現在新義州中學校には五十名の入學者中朝鮮人六名商業學校五十名中十名だけ入學に制限されてゐるが、内地人入學生數と平等にして貰ひたい

咸鏡北道

朝鮮博協賛會

來る九日發會式を擧ぐ

本年京城において開催される朝鮮博覧會に對し本道でも咸北館を特設して大々的に本道の物產および施設等を宣傳する事となつて道當局では各郡に嚴重に選擇させ輸出品の蒐集中であつたがいよ〳〵これが打合せ中でありたが今度は地方團より一萬圓を醵出する事に決定したなほ咸北協賛會を組織し咸北特產物の内外客に紹介によつて朝鮮陳中の内外各方士を慰勞するホテルに招待し大いに咸北宣傳に努めるよしであるがこの經費は道內各地よりの寄附による事となつて總額一萬五千圓位である因に成北協賛會組織に對し鈴木内務部長は起で三月九日道内各地より約六十名の會合のもとに發會式を擧行するはずである（羅南）

羅南學組管理者

後任は誰か

羅南學校組合管理者前田宣彦氏は來る三月廿四日を以て任期滿了となるので後任につき種々揣摩臆測されてゐた、從來は面長が兼務してゐたのであつたがいろ〳〵の事情で分離され今日に至つたもので今回の滿期を期して從來通面長と管理者を一人とするか或は前期通一人とするか、即ち一頭か二頭かといふ事が目下各方面では焦點となつてゐるが、結局前田氏の留任を見るかとの說もあり可成重大視されてゐたが、去る廿三日組合會議中同氏の意志なき旨を發表し頭任勤告か果して後任推薦か目下の處未定で組合會議員の腹裡も五里霧中である（羅南）

城津雜爼

◇城津青年團は去る大正十三年設立され爾來五箇年間時に依り多少の消長は在つたが團員の數も年と共に増加し團員相互の修養思想善導及び社會公益の爲め獻身的活動を爲して來たが昨年春醫道病院長白石鐵氏團長に就任來益々協力一致團風も一層改善され今日に及んだが今回安藤知事から表彰された

◇城津青年訓練所は在鄕軍人分會世話役となり官民有志の贊同を得て愈々設立され去る十一日紀元の佳辰を卜し目出度く發會式を擧げ小學校長佐々木正面氏を

◇城津郡では郡内學校評議員を集め廿七日午前十時から學校評議會を開催

◇城津郡廳では廿六日郡廳會議室で文廟學議會を開催した

咸鏡北道（承前）

▲金澤俊氏　からも同様江界に議學校を設置、高山鎭に小學校の復活一面一校主義によつて何郡に三校の新築、碧潼慈城江口間の郡外道路を三等道路にされたい等の要望あつて

▲李仁煥氏　四時までもう四十分きりないから意見陳述時間を一人幾分かに制限されたいとの動議提出議員間に於て、また意見希望事項を陳情せぬものとの間に烈しい討論あり崔長植氏はまた三分の一も陳述してゐないから二讀會を翌日に延されたいと論じ多田榮吉氏は今日中に二讀會を終了して三讀會を省略可決したいと質議者李仁煥氏に贊成一時議論沸騰して議場喧騒を極めたが結局

▲議長　今まで發言權を與へるを得なかつたものに發言權を與へるを條件として發議者の動議通り二讀會を終了三讀會を省略可決することとしては如何と、諮り採決した結果多數贊成あり漸やく靜寂にかへり、一、二、三議員から火田耕作改善獎勵金モルヒネ患者治療所について意見要望あり次いで三讀會を省略直ちに諮問一號豫算案全部の採決を行つた結果

ろ現在の制限を反對にして貰つた方が至當であると思ふ本道の技術員には本道の農學校卒業生を以て充てられたい普通學校長には將來朝鮮人校長を以て充てられたい、道路修繕について各當局の監督を望む人夫を使はず地方費でやられたい

▲金龍根氏　寧邊郡に道立醫院設置、蠶業技術員の増員、寧泰線道路修繕、百嶺面道路補助私立學校補助妙香山宣傳、郡廳舍新築室修繕、農業學校の許可、寧邊郡に道立醫院設置

一、蠶業技術員增員
一、寧泰線道路修繕
一、百嶺面道路補助
一、私立學校補助
一、妙香山宣傳
一、郡廳會議室修繕
一、農校設計畫石鑛
一、平北織物檢査所專務檢査員增員
一、面制合併
一、寧邊孟中線道路修繕
一、平北織物檢査所專務檢査員增員
一、面制合併
一、寧邊孟中線道路修繕等盛り澤山の御土產要望が出て

主事に推し指導員として上林惣市内山忠勝、山名正雄松岡喜市安達八郎、佐々木定之、福澤一、村岡收、坂上清治（以上教諭）佐林慈賢、松延酸、西村常之（以上學科）氏の十二名を選定し訓練日は每週火木土の三日間とし午前七時より七時三十分迄實施する事となり十九日から開始した目下訓練生三十名で生徒も指導員も頗る熱心で成績良好である

◇本府財務局税務課から伊知地中里技手外一名仁川税關家守税務課長立會の下に二十二日城津税關支署の事務検閱を行ひ伊知地局一行は二十三日退城家守仁川税關税務課長は二十五日離城

◇本府遞信局高橋技手は二十一日城津に來り咸南北道鑛類検査主任及び吉州技手、端川で鑛類検査員を集め城津に於いて移出大豆に對する等級査定に關し種々協議をなした

◇城津郡では郡内學校評議員を集め廿七日午前十時から學校評議會を開催

◇城津郡廳では廿六日郡廳會議室で文廟學議會を開催した

平安南道

遞信取扱所新設

成鏡線朝陽川吉州間の古站驛は鐵道旅客の激増に發展したる部落であるが今回鐵道局際準據にて公衆通信事務を取扱ふこととし三月十一日から事務開始に決した

平壤府學費評議員會

昭和四年度豫算附議の平壤府學校評議會は廿六日午後一時五十分から府評議員十二名松井府尹議長席に着き開會、松井府尹は本年度學校費豫算は歳出經常部十三萬六千三百三十一圓、臨時部九萬三千五百八十七圓合計金二十二萬九千九百十八圓で前年度に比し經常部九千圓、臨時部二萬一千九百八圓を増加してゐる經常部の増加は上級、敬臨兩普通學校の學級增加並に學校の內容充實に伴ふ諸費增加に基き臨時部の増加は主として敬臨普通學校々舍建築費計上に基因するものである元來同校舍は官有建物の貸附を受け使用するもので教室として不適當であり兒童増加のため建築を要するのである歳入に於ては賦課金九百二十七圓、授業料二千五百四十七圓を増加したが臨時部に於ては繰越金一千五百三十八圓を增加する外は補助金九千八百圓、過年度收入六百五圓、租立金繰入金九千五百圓、財產繰入金一萬四千二百六十三圓を減じ金六萬圓の歳入不足を生じ之れを起債に依ち歳入合計金二十二萬九千九百十七圓を得歳入出の均衡を保つこととした

旨說明し更に府行政區域の擴張に伴ふ學校設置の件は箕林里方面の兒童は上需普通學校へ平川里方面の兒童は若松普

通學校へ收容し船橋里方面の兒童のためには學校の建設の必要があると思ふが區域擴張實施後一二年間實況を見て決定する考へである

と方針を示し二、三の質疑應答あり同豫算を可決しついで前記起債の附議に入り

▲起債に關する件　金六萬圓を起債し四年度には子のみ支拂ひ五年度より九年度まで五ケ年間に毎年一萬四千六百八十四圓六十四錢宛元利均等償還を行はんとする

旨を可決し松井府尹の挨拶があつて四時十分散會した（平壤）

平壤學校組合會議

昭和四年度平壤府學校組合豫算附議の會は二十七日午後一時四十分から出席議員十一名で開會四年度豫算編成について松井府尹は昭和四年度豫算は歳入經常部十四萬二千二百五十四圓、臨時部五萬八千六百四十八圓、合計二十萬九百二圓で前年度の同合計十九萬五千八百五圓に比し五千十七圓を增加し歳出は經常部十七萬二千七百七十一圓前年に比し五千四百五十八圓を加してゐるが臨時部二萬八千百三十一圓で前年に比し三百六十一圓を減じ合計に於て歳入と同樣五千九十七圓の增加である

とてその內容を詳述し更に山手松兩小學校の就學兒童漸增に伴ひこれを收容し切れず必然的に鰭橋里に建設の第三小學校は昭和六年度に建設の豫定の處就學兒童激増の結果はこの計畫の遂行を一年早めて昭和五年度に建設せねばなるまい新設校には現在の一學年と四年度に就學する兒童、五年度に就學の兒童即ち尋常一二三年生を收容するつもりである旨述べ小松議員より前年度會計檢査報告あり

日程に入り

一、學校組合金庫事務取扱契約更新の件
一、授業料規程改正の件
を何れも一、二問答後可決し
一、昭和四年度平壤學校組合會歳入出豫算
を各議員より教員の人事を關聯で取扱ふことは最もよくないことで

咸鏡南道

咸興學校組合會議

昭和四年度歳入出豫算その他を審議すべき咸興學組會議は廿七日午後一時から組合事務所に開かれた、第一讀會において繰越金、教員旅費、小學校消除夫等につき二三質問ののち第二讀會に入り歳出經常部事務所費、會議費、小學校費、高等女學校費、學校衞生費、基本財產造成費、財產管理費、國庫納

合財袋

◇……平壤府營電氣統制委員會は廿七日午後一時から府廳に於て開會されたが同委員會の模樣を聞くに未だ各方面の意見を聽取するに至らず引續き審議に決定を要するであらうと

◇……平安南道農會評議員會は廿七日午前十時から道廳會議室に於て開かれ當日同農會通常總會へ附議の四年度豫算案其他を附議可決し同十時廿分散會した

◇……平壤府橋口町一三雜貨商呉銅衡方から廿六日午後九時半頃分散火、消防隊の活動により同家一戸を燒失したのみで同十時五分鎭火した、損害額約五百圓原因目下取調中

◇……平壤學校では二十七日午後一時から同校に於て四回學藝會を催した

◇……平壤飛行聯隊では三月一日から六日間全羅南道光州郡松亭里飛行場を根據とし空中勤務員に生田中尉、降旗、雨宮連絡、吉中島曹長撮影等の演習を實施することゝなつたがこれを機會に地方航空思想宣傳のため全南道全體に亘り宣傳飛行も行ふ參加飛行機は偵察機八機、戰鬪機三機で地上勤務員は近く出發飛行機は二日朝空中輸送で同地へ向ふ

あるについては豫算審議にあたり當局の誠意を求めたいと述べ稲葉の意見を見た後府尹において『その意見は第二讀會にあたつて當局に臨席して貰ふやう交渉する』ことゝなつて審議に入り質疑應答を續け歳入經常部、同臨時部、歳出經常部の第一讀會を終へ同五時十五分散會した（平壤）

有望な定州の叺業

多數賛成で原案通り可決午後四時十分散會した（新義州）

定州は平北道でも米豆の主產地に數し年額三十萬叺（約十萬圓）の需用叺を要してゐるその大部分は滿洲の原叺産地および西鮮地方から供給を受けてゐるので郡當局では數年前から副業獎勵の家庭經濟の向上のため鄕叺機四百臺に對して補助金を交付し一方指定商人を設けこれが指導に努めたがなほ所期の効果を擧ぐるに至らず昨年度ヤット二萬枚の生產を得たに過ぎずこれが大なる原因は製叺原料藁の闕藁不充分と技術の拙劣かつ生產數量の余りに僅少なるため相當價格の取れざる等であるが製叺の技術增進と販路開拓に努力ある設備および叺技術家をして更に指導する上は相當有利な副業である

▲組合、補充出何れも異議なく臨時部組合費、寄附および補助、基本財產造成費、選擧費、小學校費また異議なく歳入經常部に入りこれまた異議なく可決歳入出共七萬二千五百三十五圓（前年度に比し五、五八五圓增）と決定した。豫算概要は

歳入經常部
▲組合費四〇、四七四圓（二一、五四八圓增）▲使用料手數料二、五四一圓（一、四七五圓增）▲財產收入三七二圓（六六圓增）▲雜入一二六圓（六二圓減）▲合計五三、一五圓（四、〇二七圓）

歳入臨時部
▲繰越金三、五〇〇圓（五〇〇圓増）補助金一四、六五〇圓（一、〇六〇圓增）▲寄附金六〇〇圓▲過年度收入二七〇圓▲合計一九、〇二〇圓（一、五六〇圓增）

歳出經常部
▲事務所費八四、七〇九圓（四〇〇圓增）▲會議費二〇〇圓（一〇〇圓增）▲小學校費八三四、三四四圓（三、二七八圓增）高等女學校費二三、五二四圓（一六五五圓增）

▲學校衞生費七四〇圓（新設）▲基本財產造成費一、二七七圓（一二一圓增）▲財產管理費四〇八圓（三二圓增）▲國庫納金二三八圓（二〇圓減）▲豫備費一、三一二圓（二〇〇圓增）▲合計六六八三三圓（四、七八一圓增）

歳出臨時部
▲組合債費四、七九七圓▲寄附及補助一〇〇圓（一〇〇圓增）▲基本財產造成費一七七圓（六八〇圓增）選擧費六〇〇圓（新設）▲合計五、七二二圓（八〇六圓增）

右の通りであるが賦課戶數が前年に比し百十戶を增した爲一戶當たり平均は前年よりも五十錢を減じて二十九圓五十錢となつてゐる（咸興）

罹災民に種穀費給與

二萬八千八百圓給與

昨夏八月未曾有の大水災に本年の種穀はおろか穀多食料まで失つた罹災民救濟の爲には從來各種の方法を講じて遺憾なきを期して居たが今回は更に二萬八千八百圓の種穀給與の成案を得て咸興、新興洪原、北青、端川の六郡に給與することになつた。各郡の割當ては

▲咸興郡馬鈴薯一七二六〇貫二五八九圓水稻二九〇石四三五〇圓大豆一一二石二〇一六圓小豆六三石一二六〇圓▲新興郡馬鈴薯七一一三三貫一〇七〇圓水稻一〇〇石一五〇〇圓大豆一一〇石一〇〇圓▲洪原郡馬鈴薯五〇貫一〇〇圓▲洪原郡馬鈴薯一九八〇圓小豆四九四石九九〇圓大麻一〇石現品燕麥五〇石二〇〇貫九八九〇大豆一〇〇石一八〇圓小豆二五石五〇〇圓大麥一〇〇石一〇〇〇圓▲北青郡馬鈴薯八〇三〇貫八〇三圓水稻四石六一一五圓▲端川郡馬鈴薯九〇三〇貫九〇三圓大麥三〇石三〇〇圓燕麥三三石一六五圓▲惠山郡馬鈴薯二七二〇貫二七二〇圓大麻二〇石現品燕麥三〇〇石一五〇〇圓

で大麻種子は道において購入給與しその他は右金額內でその地方の優良種を購入配給するはずである（咸興）

第四回南鮮婦人かるた大會

期日　三月三日午後一時より

會場　未定（追て發表）

會費　一人金五拾錢（夕食を呈す）

賞品　一等より十等迄（優賞カップ、京日メダル共の他副賞）

主催　京城日報釜山支局

◎ミツワ石鹼

純正の石鹼は亞爾箇保兒に透明に溶解し、遊離脂肪なきが故に溷濁する事なく、混合物なきが故に些の沈渣をも殘留せず、更に『フエノールフタレイン』を以て、仔細に遊離の亞爾加里を驗するも、毫末の反應を呈する事なき、之を化學上の純石鹼なりとす。

皮脂の分泌量多くして、而も粗糙なる本邦人の皮膚、及漆黑を貴ぶ毛髮の洗滌に用ふべき石鹼は、啻に化學上の純石鹼たるの故のみを以て、其の適否を論ずべからず。

◎ミツワ石鹼

は化學上の純石鹼たるのみならず、尚左の性狀を具備す。

一、溫雅の芳香を有す。
一、極めて細かき泡沫を生じ、作用緩和にして、洗滌に際して石鹼分を殘留せず。
一、適度の溶解性を備へて、能く水にも溶解し、而も半途に溶け崩るゝ憂なし。

卽ち、一般の家庭に於ける浴室用化粧用として、實に本邦人の皮膚、毛髮の洗滌に應じ、又衞生に適し、併せて經濟に合する理想的實用品なり。

◎ミツワ石鹼不斷の品質向上の爲めに、日夜科學的研究に盡しつゝある主要なる技術家諸氏
理學博士　小平範氏
藥學士　河村正熙氏
農學士　三好次郎氏
工學士　野中正夫氏

（現品縮寫圖）

◎ミツワ石鹼　德用大形は三箇函入、六箇函入、一打函入の三種あり。

トモエ石鹼
ミツワ家庭藥
ミツワ煉歯磨
ミツワ椿油
肝油ドロップス
ミツワ薬用葡萄酒
ミツワ純良葡萄酒

發賣元
登錄商號
藥劑・滋養料・石鹼・香粧品・小間物問屋
丸見屋商店
東京市下谷區二長町營業所
振替東京七一〇番、電話下谷（83）二一〇一より二一〇五まで

當朝鮮各地方に對しては格別出精御用命に應じ可申候間何卒弊商會へ御註文の程奉希上候

釜山榮町二丁目三番地
福榮商會卸部
電話長三八九八番・二九一番
振替口座京城一二五〇番

2.24

朝鮮郵船
定期航路出帆

博多航路（博多行）
▲漢江丸　三月四日　鎭南浦發西鮮各港經由博多行
▲淸津丸　三月二日　雄基發北鮮各港經由博多行

淸津雄基船車聯絡船　咸南丸
淸津發　每偶數日　午後一時
雄基着　同日　午後七時
雄基發　每奇數日　正午十二時
淸津着　同日　午後六時

〇仁川出帆（代理店國際通運支店）
東京行　天安丸　三月一六日
大阪行　漢江丸　三月六日
長崎三角鹿兒島行　羅南丸　三月一五日
木浦行　昌原丸　三月一五日
行　丸　月日　午前　時
行　丸　月日　午後　時
鎭南浦行　丸
大連靑島行　事丸　三月九日
釜山上海行　平安丸　三月三日
大連行　羅南丸　三月九日

〇木浦出帆（代理店山野回漕店）
東京行　天安丸　三月一九日
大阪行　慶州丸　三月一日
濟州島行　濟州丸　三月三日
多島海行　統營丸　三月一日
仁川行　昌原丸　三月一七日
釜山上海行　平安丸　三月二六日

〇釜山出帆（取扱店大池回漕店）
東京西鮮行　慶州丸　三月二日
東京北鮮行　長白山丸　三月一一日
大阪西鮮行　慶州丸　三月三日
大阪北鮮行　京畿丸　三月四日
長崎三角鹿兒島行　羅南丸　三月一八日
大阪（釜山）線行　咸鏡丸　三月一日
北鮮行　櫻島丸　三月一日
元山線行　釜山丸　三月五日
上海行　平安丸　三月九日
鬱陵島行　隱岐丸　三月九日
江原道行　新浦州丸　三月三日
濟州島行　鎭城丸　三月三日
宇品大阪行　立神丸　三月六日

〇元山出帆（代理店國際通運支店）
浦潮直行　立神丸　三月一五日
東京行　長白山丸　三月九日
大阪行　淸津丸　三月五日
大阪行　京畿丸　三月一日
沿岸經由　丸
江原道行　雄基丸　三月三日
鬱陵島行　鎭江丸　三月六日
雄基行　櫻島丸　三月四日
浦潮行　釜山丸　三月七日
宇品大阪行　立神丸　三月四日
浦潮直行　立神丸　三月一七日
▲右之外各地北鮮臨時船ヲ配船致シ船腹ノ潤澤ヲ取計ヒ居候

◎日本郵船出帆
間島行　宮崎丸　神戸　三月一日
間島行　宮崎丸　神戸　三月四日
桑港行　さいべりや丸　神戸　三月六日
歐洲行　丹後丸　神戸長崎　三月一三日

朝鮮汽船出帆（取扱店釜山回漕店）
麗水行（急行）各港寄港　每日前十一時
麗水行　各港寄港　每日後一時
木浦行　各港寄港　隔日後一時
馬山行　各港寄港　每日前九時
統營行（急行）　每日夜半
浦項行　各港寄港　每日後十一時
方魚津行　各港寄港　每日前十時
木浦發（取扱店吉田回漕店）釜山行　各港寄港　隔日後十時

京城府大門通り
朝鮮郵船株式會社
電話本局二四一九五番・四一九六番・四一九七番・四一九八番
釜山支店　大倉町　電話長一八四番
元山支店　海岸通　電話長一三四番
仁川出張所　海岸町　電話長三五一番
京城代理店　國際通運會社　電話本局一七九、三一〇番

仁川汽船出帆
◎海州行　江華、甲串、海州　隔日出帆
◎延安行　草芝、甲串、海州、延安、仁川、龍塘浦　隔日出帆
◎仙掌行　鎭南浦、濟物浦　隔日出帆
◎德積行　德積島　每月八回以上出帆
◎郡山行　每月九回以上出帆
◎南陽行　每月十回以上出帆直行
◎外浦行　（江華島迂回航路）喬桐、仙水、德浦　每月十回以上出帆
◎靈興行（水原郡）靈興島、大阜島　每月十回以上出帆
◎馬山行

各沿岸行汽船積荷物收扱
鐵道局小荷物取扱●陸運部
仁川府港町（京仁商會）

仁川汽船株式會社
電話六一番・一四〇番
港町荷扱所（電話一〇五八番）

北窓展望

美術同人記　多田毅三（二）

この研究機關の如何から如何なる現狀を呈してゐるかといふと、第一に鮮展はその出現以來或る程度の研究を他地方でなして來たすくなくとも既成的な作者達を育み成長せしめたことは顯著なる事實であつてその効果は先づ第一義的な鮮展の使命として偉大であつたに相違ない。つぎに鮮展の機能によつて新たに如何なる程度の人々をこの方面に志さしめたかとみると、これも初期においては可成りの作品を上げ得てゐるのである。死んだ安倍能成君の如きは全くこの鮮展と共にその道を志し僅少なる時間を以て彼力を備へ得たのであつた。次ぎに特記すべきは前田系七君の出現である。前田君は本府の技師、その餘暇を以て日吉選出、山田の諸君が經營してゐた朝鮮美術協會の研究所（旭町の和田英作博士の繪畫研究所の一部を拜借してゐた）を經過の態を見せ遂に並々でない今日の技術を持つやうになつてゐるのである。この一小團體を皮切りにおよんで僅一週間に三回の研究時間を有した處の研究所がいかなる人々を今日この美術界に送り出してをるかといふと（その數僅々二三ケ年に過ぎない）既に前田君それから昨春鮮展に入選した、今井泉の女子（無）、伊藤達治、松崎兼吉、並木某、市村雅樹等を筆頭として今日の鮮展洋畫部の大半の人々はこの研究所に關係を持つたのであつた

×　×

研究機關の設置が特殊なる此地方となり朝鮮に過ぐるものと評する向きもあるが、その意味においてならば研究機關を持たぬ鮮展の存在は一層非論理的である。事實今日の鮮展洋畫部には一二の實業家を知る人の他は内地洋畫家などの說の受け賣に過ぎないのであつて又内地に於て多年美術教育に擬はる先覺者といへども今日の朝鮮の風情を見る暇なく如何なる定見を持ち得るものであらうか。鮮展は何人が經營するのであるか、鮮展の美術家にはばつさいはあるが指導者が缺けてゐるのではないか立派な樹木になれば内地に移出してゐる、後をうえないのであるから次第にさびしくなるばかり、次いでは涸水とはげ山の時代が來るのではないか、國千圓足らずの當局を以つて經營した鮮展の繼續を問

借りの一小研究所が數十人の有望なる美術青年を生むでゐるこの事實を以つて私は常に何らかして京城に一つの部屋と僅か三四十の椅子や畫架と、それから石膏像の十數個を有する研究所の設置を企てたい。年々月々この問題の提唱に燃えてゐるのであるが周圍は全く冷然としてゐる。洋畫においてこの基礎的な勉強をしてをらぬ者がつて今日殆ど行き詰つて居るといふ事實を彼等は見ないが爲に、又知らないが爲に、私の研究機關設置の提唱も今日まで何等の效果を受けることが出來ないのであらうか。

×　×

この基礎的な技巧の修練といふも

美術界

東京の新聞に太平洋畫會に突いた德川一門の花。中にも光る寂慮男夫妻の入選といふ見出しの記事がある。德川家達宗家正氏の令息家達氏（母君）なる德川男夫人百子さん（照子夫人の令妹）と四人入選、寂慮男の姉きはこの秋には帝展を征服するのだと力んでゐる樣子である。

◇鮮展はいつになるのかと皆心配してゐる樣子、秋になりましたら

のは美術家の將來に大きい影響を持つもので、今日の鮮展には實に此の惱みを抱いてゐる者が多く、彼等の批評は誠に迂遠である。彼等は語るべき心を持つてゐながら充分なる言葉を持たない、ごくそれも通常な口語に缺ける處があるのである、その口語を交へる幼稚さである處の小研究所の設置を提唱するのである。彼等の多くは小學生の言葉で大衆の疑問を修得すべく、何等その疑問の內容に關係ない處の無駄な苦勞を續けてゐるのであつて、この惱みと並行して彼等の仕事に決して偉大が伴ふとにはならないのである

浦汐夜話　辻（5）

板垣貞夫

見もし聞きもした『辻に立つ』女としては少し執拗が足りな過ぎる女の態度でもあるが、同じ夜の街の女の中の彼の女だけに二度しかも二三時間の間に、數多い『もこうした靦を受けたことに、多分に心惹かれるものがあつた。そして底の知れない深さの謎に見つめのつかぬ疑惑に惱みながらも甘い空想が湧いて來て胸のときめくのを禁じ得ないものがあつた。がもう彼女の姿は照明の届く限りには見えなかつた。私はいま一度この道を引返して見やうかとも思つた。けれども次ぎの瞬間には『何らせ街上に立つ女だ、私がひつ返して彼の女に會ふ時には、彼の女の腕には、どこかの娼男の腕が組まれてるだらう』と考へた。それだけの考へが私の描いたイリュージョンを消すに充分であつた。私はその人ごみから離れて再び歩みを取り戻した。

終日の仕事の後の散歩に慾を漁る男、夜も當所のないタバコ買、それから人の後からタバコや金をねだる跣足の子供、さういふ雜多な人のよどみの中を縫ひつくりひろつて行つた。辻が近づくにつれて、特種を飾つた媚をうる女の通るのが數を增した。彼女等の大部分は一人であるが、あるものは仲間連の二人乃至三人位のもある。そして一人の場合は 道がに一寸さゝやくやうに聲をかけるか、乃至はそつと手を握るぐらゐの程度で男をとらへやうとするが、二人三人連の彼女等は隨分大膽に、男のそばに迫つて來る場合がある。さういふ時には好奇心が傲慢も起こらぬばかりか、却つて嫌惡をさへ感じる。そしてさういふ種類の女は夜がふける程多いことを知つてゐる私は、この夜もすでに、相當疲くもあつたので、彼等の明けすけな執拗に煩はされぬ爲に、足取をかへて、用ある人のやうにあるきだした。二三十歩も行つた時であつた、向ふから帽子もかぶらない若い男を連にもつた女が近づいて來た。この土地で、戸外で帽子をかぶらないといふことは稀有のことであるから、それが一寸目に立つ。私も別にどうといふこともなかつたが、物珍しいやうな氣持でその男を眺めた。といふのは或る夜、媚をうる女の家に呼び上げられる手段に帽子をとられたことがあり、帽子なしであるくことが恥かしいことになつてるといふことを聞き知つて居た爲に、それを取り戻すのにどんなに困らされたか分らなかつた。私はその時のことをおもひ出した。それで男は案外平氣であるいてゐる。大方醉つてでもゐたのであらう、連の女も『街の女』らしいのであるから、これから彼等は酒場かどこかへ行くのであらう。私は、いつどんな觀念が起こらぬとも分らないこの頃（大正十年頃）の不安な土地に生活するもの、身の上に、自衞の彼等でなければ、定住の地を持ち得ない流浪の彼等であり、一瞬の生命に活きやうとする彼等を看へなければならなかつた。私のあゆみはいつの間にか速くなつてゐた。そしてその男と女とにずつと接近した時には、もとの漫歩の歩取りに返つてゐた。二人が傍近く微笑さへして朗かに語りながら通り過ぎた。その時、この土地で珍しい英語が聞こえた。

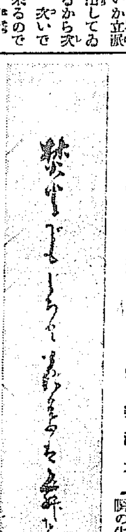
『わたし、待つてゝよ』

私はふりむく途端に、黑い女の影が私の前にかすめて行つた。私は聲の主を確めやうと思つてあたりを見廻したが、通り過ぎた帽子なしの男の姿が一番近い距離にあるだけで、その外に聲をかけるべき女も、かけられる人も見當たらなかつた。私は前を見た。聲の主であらう今かすめて通つて行つたその女を見た。それは正しくあの女であつた。この夜二度も出遇つた女であつた―――。

京日俳壇（十月集）（三）

白田亞浪選

隈れぬ夜は葡萄落葉聞くばかり　京城　高橋白峰
街角の鶏どまりをり白き月　京城　菊十
稻葉や器しづりをる畑番屋　京城　諸岡鵜友
里過ふ犬の狂りや山紅葉　太田　藤吉碧月
降れよ降れよ花しさままの秋の雨　京城　立石三四子
山がまた消えてゆくなり霧の霧　京城　小倉たかみ
ポケットの栗を叩いて見のいとし　淳昌　破琴
秋給しようらうの香の鼻うつて　瑞興　佐藤德女
草ひばり夜のとばりの軒深く　京城　大野越路
落葉木の下の流れの音たてて　京城　宮垣北雷
霧深し高原の町灯りて　光州　植田紅村
時雨るゝや柿のカチが羽ばたいて　京城　湊耳泉
落葉昔わびしき山の住居にて　京城　吉田峽二
朝霧の千潟に遠く鳴く千鳥　京城　可樂
紫苑咲きぬ新しき椅子たてられて　公州　栗津太



燒火でもしろと落葉は鶴を舞ひ　高木角戀坊氏筆

羅馬人の血

セルマ・ラゲルレフ作　葉山俊一郎譯

五

戰爭や疾病を除去しやうとするこうした會合からニーノが歸宅すると、テレサが出迎へるのであつた。彼等は二人が腰をおろして話し合ふ煖爐にしてゐた泉のそばに立つた。テレサは戰爭をしてくれと聞つた。彼女は現在の戰爭には少しも心配してゐなかつたけれど、過去においてローマ人がやつた事を知りたかつた。丁度その頃彼女はスキピオに興味をもつてゐた。アフリカへ行つて黑人を征服したのはスキピオではなかつたか？でニーノはスキピオの事を彼女に話さねばならなかつた。實際の所、彼は腰をおろしていその夜の半分の間彼女に戰爭談をしなければならなかつた、ニーノがその話をしてゐる間にテレサは目に見えてより美しくなるやうであつた。あたりでたわむれてゐる噴水の彼女の頭髮は不思議な程美しく見えるとニーノは思つた。彼は彼女が英雄だけしか愛し得ない事を理解した。然るに偉むべき戰爭の流血事を話してくれと頼まれればそれを斷り得ない彼は一體何であつたか？彼は勝甲斐なしであつた。もし彼女がネロを愛してゐたとすればニーノはあの暴君を稱讃せよと強いられて參つてしまふだらう。彼は惨めな卑怯者であつた。確に英雄ではなかつた。

遂に彼女は戰爭中時のウゴと婚約した、それでニーノは本氣になつて自由の身にならう、他の配偶をさがそうと思つた。しかし彼はそれが出來なかつた。丁度その頃彼女が彼に就して特に親切だつたからだ。彼は結婚式がすむまで待たうと決心した。」

テレサは一瞬間もニーノの事を忘れなかつた。彼の誕生日が偶然にも彼の女の婚約の翌日にぶつかつた、それでニーノは胸の中は齒々としてゐてこの日が自分の一生涯中で一番悪い日だらうと思つてゐた。所がその日程樂く暮はれた事は今までに一度もなかつた。テレサは三四枚のハンケチに彼の組合せ文字をぬつてやつた、テーブル掛の半分位の大きさのハンケチだ。彼女は又彼のために菓物入りのパイを燒いてやつた、そしてパデュアの聖アントニー教會へ行つて彼の女の守護神に祈願をめ込つた

京日詩壇（五）

佐藤清選

虹は輝く

郡山　北川絹枝

戀する時は　別れる時
はつきり言つたあの人
別れて　何年！
時々　時々
愛慾の深淵から靜かな愛への
淋しい乍らみち足りた轉換
ひそかに幸福を祈る
それは私に許された
たつた一つの自由
何ものをも超えて輝く燈
この世ならぬ

夕への憂鬱

（京二中）　濱田哲愁

夕暮の街路―――
明暗をかきまぜた　空の色
私は空虚に帘ぶくれになつた唇で
歌を歌つてゐた。―――
その次ぎには―――
ふつと犬の心で
汚い下水に秋の臭覺を求めた
どぶ　くさい寂莫が
落葉の樣に舞ひ上つて來た。

評、まとまつてゐる。同じ氣分を歌つた僕の作『孤獨』が僕の詩集『災禍の上に』にある比較せられよ。

雛かざる

大迫島巣人

雛かざるにも稚兒がねざまのいびきたつほど
◇
宮へぶらりとアカシヤ並木をマントで月夜
◇
うたゝごろ寝の茶の入るを耳ちか

會報欄

天順 ヒヒラギ短歌會

二月兼題雜詠

日根野直雄
盆梅の傳硝子戸にうつるかげ見ればほ梅ふりし枝に花一つあり
正宗歌郎
雪をもつ遠の高嶺にあかあかと入陽のこりて里暮れにけり
森谷白珠
この庭の小笹の雪をはねちらし一羽の雀よぎりたりけり
森田倪雄
島に來て宿の女に泌々と身の上を聞く冬の夜かな
床島秋月
寒む空に川風しげし湯の村の小滯小滯に湯氣のぼるなり
石井蘭花
はらはらと庭樹にあたる雨音を臥いて思つたささきのこと
安藤清香
何一つ思ふ事なく嬉しみに暮す一日あれかしと思ふ
緒方一路
向つ嶺に陽は照り映えて黑松の木の間に白く雪の殘るも
讃子
一二寸のびし麥田にちろちろとかけろふもえて麗かな今日
中平虛香
泣きぬれし額すり寄せて笑む吾子に荒ぶ心も和ぎにけり
青木紅菱
川霧は深く立ちこめ向ふ岸に立つ家影のおぼろげに見ゆ

席題『茶』

歌會の夜は更けゆきて我が啜る番茶の味はうまかりにけり　直雄
召しませと又いれかへし新茶にも君が心は色に出にけり　歌郎
あやまちて手がふれたれば二つ三つ白き茶の花こぼれ落ちたり　白珠
倪雄
朝霧の墓のうしろの茶畑にかくれんぼせし思ひ出淡し　蘭花
山茶花の眞白く咲けば山峽の君が住家の偲ばるるかな　清香
畑は落ち塀もくづれし古寺の庭に一本茶の木殘れり　一路
眞盛りの庭の山茶花夕ぐれにさびしく散りぬ二ひら三ひら　紅菱
錦濃き茶園に歌ふ早乙女の茜たすきのほの見ゆるかも

銀杏明楠會（京城米宮報）

初午やのぼりはためく山の雲　石火
初午の幟に社の日が和む　鳴潮
初午の子が畦道にゆき暮るゝ　朗堂
初午やうしろ杉山風暗くなり　丞鳳
海近く初午戻り寒くなり　山來
初午の太鼓が鳴る上霞の中　鶴仙
初午の露路を赤子の膝太く　純水
初午の幟に暮るゝ木の空も　米宮
午祭果て落ちかたの月寒み　一身

青壺句會（京城、左人報）

御手洗の黑めく苔や水溫む　鬼悩
石段の上の北窓開けにけり　雉川
杖指せば泡の出れぬ水溫む　流東
北窓を開きし崖の深さ哉　鳳牛子
立てつけの惡しき北窓明けにけり　桃翼
北窓を開くや楮篇暗し　休山
溫突の北窓開くほこりかな　石仙
淵女の色衣うつり溫む水　巨泉
漢江の見ゆる北窓開きけり　牛涎
楢小屋園たちをり水溫む　森村
開きたる北窓の外陣の幹　左人

星羽居偶會（星羽報）

雛の灯の果しなき街のしじま哉　映丞
寢ねし娘に蝶燭つぐや雛祭　同
雛壇に瞬く灯あるしとね哉　同
雛の灯に輝きおはす瞳かな　星羽
雛の客みな膝小さく坐り鬼　同
灯せば親み合へり雛の顔　同

駄々良句會（京城素雲報）

長閑さの庭作りなどうみに鬼　閑堂
行く雁や端居する椽の冷たくて　明峰
耕せば虫ころくと丸みゐる　筋老
行く雁にほつほつ星が消えそめぬ　野萩
行く雁や宵星空のはるかなる　牛歩
雁歸る嶺に栢をたく月夜哉　蛇衣
島に來し日の思出や遠歸雁　夏螢
鈞竿のふとはね返る長閑哉　松之助
ふと見れば大の字なりの歸雁哉　一步
長閑さや子等のまりつく椽の先　素雲
長閑さや馴馬が鈴ならす　莎村

舞鶴吟社（江西、玄水報）

凍てつきて取るに由なつるべ哉　春水
役僕の凍てたる頰の赤さ哉　朴梅庵
牛車夫の雪かむりし毛布哉　草月
手水鉢はちき上りて凍り鬼　巴山
甜解し臨凍てつきし門邊哉　梅女
凍てつきし米寄る雀哉　木公
旅毛布さげてブリッチ渡る鬼　鹿城
トランクの上の毛布や鹿島立　玄水
深更や凍戸押せば月まどか　柳湖
椽端に毛布はたきし汚れ哉　楢月
長々と車のわだち凍てに鬼　南山

學藝界

◇あかつち　課題俳句水溫む、（柳）一人二題五句。短歌一人五首新體詩一人一篇大邱府三笠町三〇岸上耕兒宛

◇耕人課題　淺雪五句山本孕江選下浦汀句河野淡水選締切三月十日

◇短歌を募る　黄海東部六郡内にて一人三首、本社南川支局宛

高麗吟社成立記念大會俳句募集

在開城の同好を糾合して新に句會を組織いたしましたので、來る三月十日發會式を催しますので、其記念として左記俳句をも募りたいと思ひます。奮つて御投吟下さい

期日　三月十日午後八時より
場所　開城西本町横山梅香方『高麗吟社』
兼題　春季雜詠三句（用紙半紙）
締切　三月八日　安達浩選
記念品　題選（縮緬袱紗）
席題　當夜揭出
發表　（四月號）青壺誌上
（發表誌御入用の方は卅一錢郵券封入のこと）
投稿所　開城西本町横山梅香居『高麗吟社』

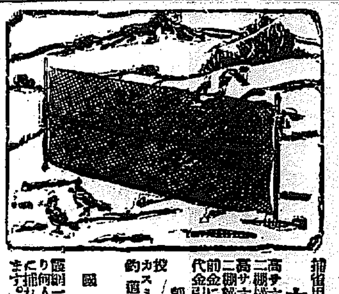
本邦唯一の精良品　男女防避ゴム　サック
○上製　一打廿八錢　三打一圓六打一圓七十五錢　十二打御徳用
○特製　一打五十五錢　三打一圓四十錢　六打二圓十二打御五圓
○特上　一打七十五錢　三打二圓十錢六打四圓
○別誂　一打一圓　三打二圓六十錢　六打五圓
○舶來別選　一打一圓五十錢　三打四圓
○羽二重　一打九十錢　三打二圓四十錢
○輸綿　一打二圓卅錢
○女用　一個七十錢二個一圓卅錢
目立ぬ樣個人名儀で密送す他品と比較乞ふ　○送料十二錢郵券五分增
東京銀座新宿町八　振替東京七弐〇壹　丁子堂
大阪支店　西區新町通一丁目二　電話新町四五七番振替大阪百六番

寫眞はワタナベへ　本町一・電本三九二一

京城府本町四丁目　津村タンス店　電話本局二六七〇番

外科　院長醫學博士植村俊二　植村病院　京城永樂町二丁目　電話本局一二七　一七九〇番

新年の御宴會には　廣東料理の長崎屋へ　本町五　電本二二二〇



捕雀用極上等絹絲製　カスミ網
高サ六尺二間　三圓四十錢
高サ六尺三間　五圓五十錢
二棚幅巾五間
代金引換送料貳拾八錢
前金に限り送料負擔
投カスミ網　釣道具
國益捕雀妙技秘傳公開
一張以上御注文の方に限り何人にも一日數百羽は容易に捕れる妙技を通信教授致します。
朝鮮京城永樂町二丁目　吉備商會　電話本局三二一四番　振替四三二八番

京城電機學校　本科、豫科生徒募集　小學校卒業無試驗入學　京城府古市町　電話本局二三二番

入院隨意　京城永樂町二丁目　酒井婦人病院　電話一八番　三三〇番　酒井一郎

創立明治參拾貳年　倉庫業兼營
京城府南大門通貳丁目百拾壹番地
株式會社朝鮮商業銀行
頭取　和田一郎
副頭取　朴榮喆
支店　京城鍾路、同南大門外、同本町二丁目、同本町四丁目、同東大門、龍山、仁川、平壤、群山、全州、裡里、釜山
出張所　元山、清津、沙里院、新義州、平康、大同門、鎭南浦、東萊

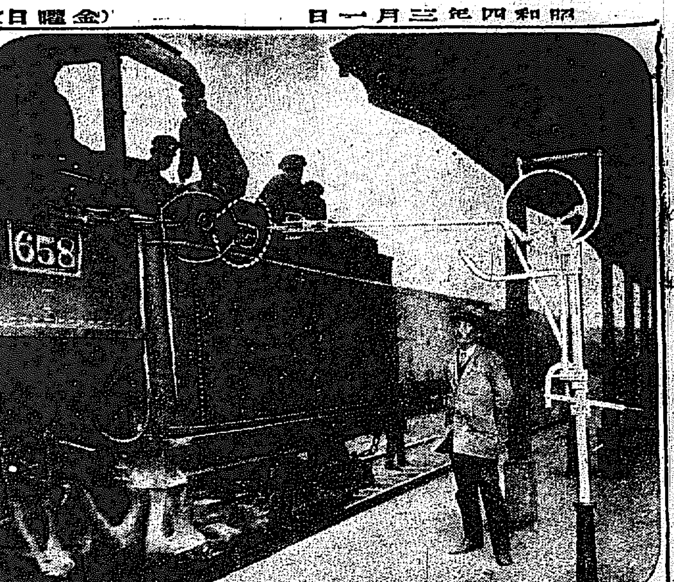
森永ミルクキヤラメル
一個五錢・十錢
愛兒の健康と成長を祈る御家庭に……是非本品の御愛用を！

K―38

受驗準備は頭が第一である◇頭のボンヤリした時◇頭のクシャクシャして學課の進まぬ時◇山帽子印の荒川
ノーシンを一服のんでごらん忽ち頭ははつきりし思ふ存分面白い程勉強が出來る◇ノーシンは醫學博士森田賓孝先生◇御推奬の偉效藥にして◇ごつうなどのむとすぐなほる◇論より證據◇すぐ試みられよ
大阪市東區道修町二　藤澤友吉商店　支店　東京・京城

M―34

注意
本日は蛔蟲驅除デーです
健康と幸福の爲一家擧つて御勵行下さい
サントニンの如き危險なく効果遙に優秀なる
マクニン
ウマクテヨククキク世界一の蛔蟲下し菓子
マクニンゼリ



成績の好い通票受授機
見事成功した淺井技手の發明

列車が走つてゐる間に、機關車乘務員と驛員とが行ふ通票（タブレット）の授受はなか〳〵むづかしく相當の熟練を要し、又熟練者でも線路内にまき込まれて死傷することが珍らしくない、しかもこのタブレットは列車の運轉の生命財產を託する安全器なのでいさゝかの手違も許されないので、何とかして機械的に安全に出來る樣にと鐵道從業員が一樣に渴望するところであつた、こゝに着眼したのが鐵道局工務課の淺井技手で、大正十年新義州在勤當時から勤務の余暇にいろいろと研究中であつたが漸く自動通票受授機を發明して去る五日龍山驛構内で第一回試驗を行つたところ非常に好成績を示したので、第二回試驗を大村局長、藤原運轉課長、岩崎工務課長等列席の上で、廿八日龍山驛第三ホームで行ふたが、殆ど申分ない程の好い出來榮えで、鐵道從業員は一日も早くこの淺井式自動通票受授機が各機關車や各驛に施設されることを熱望してゐる（寫眞は好成績の自動通票授受機通票授受の刹那下に立てるは發明者淺井技手）

都市計畫着手や朝博などの大事業
尨大な京城府の新豫算の編成て浮び上つた卅八萬圓

財政膨脹に加へて一千十萬圓の京城都市計畫上水道大擴張、朝鮮博覽會などの大物を控へてゐる京城府では吉村、高橋、呉、關山四理事官に各課長係長等が連日連夜新豫算の編成に頭をなやまして居たが廿八日夜も八時迄新豫算を審議した結果

大體の 編成を了し、各事業もほつと一息の態である。豫算の總額は昨年度四百十三萬四千九百六十七圓より遙に膨脹した大豫算となり五百十八萬五千圓となり、府近來の膨脹ぶりをみせてゐる、卅余萬府民のお臺所が如何に大きなるものかを語つてゐる、この豫算編成に當たつて最も大きな收穫であり府民に利益をもたらしたものは、府債の借替であり、これにより府民は、手をぬらさず卅八萬七千圓といふ大金を得た事である府公債は、百廿八萬圓の整理公債を一昨年三月發行し、これに加へて學校組合と學校費の整理公債が百萬圓、計二百廿八萬圓で、これを七分二厘で發行してゐたが本年三月を期限として償還を開始する事となつて居るが、府では現今金融の

緩漫に 鑑み利率低下の際とて据置き期間滿了の期日に既利公債と同額をなす方法を講じ府債と交渉の結果、遂にこの交渉が成功し、六朱バーの整理公債を府の手に纏まつた六朱の公債發行は東京市、大阪市などにその例をみるだけで京城府が人氣の良い整理公債を大都市と同率で發行し得たのは最良の條件であり府當局の大成功といはれ、前府尹馬野氏の大なる腕土産といはれてゐるが、松井府尹となりて、正式なる交渉の宿願をなし、こゝに四月一日を以て六朱整理公債の發行をみる事となり、府の公債だけでもこの四月に府民のもうける利潤は廿七萬二百六十圓と別途起債の借換で約四萬圓・計卅余萬圓の大金となり

財政の 苦しい府にとつては全くの救ひの神で、この利潤を以て府は昭和四年度本府に寄附すべき朝博の卅五萬圓を納入し更に剩余があるといふ事になつて近來他にみない府の大もうけとなり、結局府民の大もうけといふ事になつた、この府の新公債は舊市街物流設備起債などの計四十八萬圓も包含して、總額百八十五萬圓の六朱バー公債發行となる事になつてをり、府財政々策に大なる余裕をつくつた

この外漢江改修の負擔金二萬三千圓があり、府營バスも起債して車輛の增加をはかる事になつてをり新豫算五百十八萬五千圓と膨るつきの大きなものを含む

◇……**尨大** な豫算となつた府では三月十日までに府協議會にこれを内示し、十五日頃より、府協議會を開催して新豫算を附議決定する事となつた

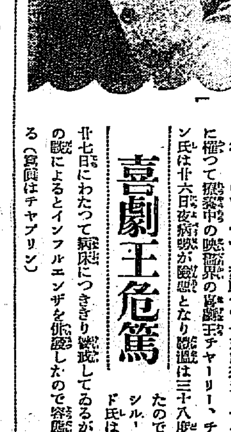
府內八線の幹線道路から
バスの經營も積極的に　新事業の主なもの

京城府の昭和四年度に行ふ新規事業は注目されて居る一千十萬圓十一ヶ年繼續事業の都市計畫が四年度より着手される事で、第一年度は內八十五萬圓を

◇……**支出** して府內八線の又四ヶ線總延長百卅五萬圓の京城幹線道路に着工する事となつた、京城上水道大擴張も四年度から着手され、第一年度には四十八萬六千圓をこれに編當て內卅萬圓は起債とする事となり、問題の朝鮮博に對する施設としては、三萬圓を京城協贊會に補助し、更に二萬圓を以て、府に寄附し、府の出品費となす事となつた、

財源捻出に受益稅
國費の補助もある

間島線の一千十萬圓道路計畫はいよいよ昭和四年度より着手されるがこの內譯は三分の一は國費補助他の一は一般府費、起債、他の三分の一は受益者の負擔となつてをり第一年たる四年度は八十五萬圓の豫算を決定したので、府では四年度さうそうに受益稅條例を發布する事に目下準備中である、その案文は本紙既報の如くで、これによりて大評議の財源を捻出する事になつてゐる



喜劇王危篤

【ホリーウツド廿七日發聯合】廿五日來プトマイン中毒症に罹つて療養中の映畫界の喜劇王チヤーリー、チヤップリン氏は廿六日夜病勢が激變となり體溫は三十八度强になつたので主治醫セシル・ルイノルド氏は同夜から廿七日にわたつて病床につききり警戒してゐるが、同醫師の談によるとインフルエンザを併發したので容態危險である（寫眞はチヤプリン）

廿五名の再興委員
きのふ京劇の總會

京城劇株主總會は既報の如く二十八日午後一時より府內南山町美術俱樂部において開會株主二十八名と京城、村上兩重役始め各關係者出席、鮮古城氏議長席につき一應の挨拶に次いで臨時會を開き再興委員を設置する事を可決、直に詮衡委員を擧げ各重役と協議の上淺野太三郎、田中半四郎、荒井初太郎、五味安太郎氏等をはじめ二十五名の再興委員を指名し重役の改選を行つたが結局現重役全部留任と決定再興に關する何等具體的の決定は無かつた

スクリンから朝博の宣傳
マッチや市場や　あらゆる機關を利用

朝鮮博の宣傳については主催者の總督府でも非常に苦心してゐるがすでに行つた宣傳ポスターの配布並に驛舍及その年賀繪はがきの頒布などは相當効果があつたが更に今後は內、鮮、滿各地の千百五ヶ所の活動寫眞館、鮮內一千の市場、宣傳マッチ等の利用に種々考究しつゝある內鮮一千百余の活動常設館利用法としてはキーサンを配した宣傳文を幕間に映寫せしめることゝなり目下映畫の作成を研究中で市場利用の宣傳は朝鮮の農民大衆に對しては最も効果の多い宣傳方法であるからこれを如何にして利用するかを、これ又研究中、宣傳マッチは無料で人の集合するようなカフヱ、理髮屋等に配付するものでこれは何分たゞで配付するのであるから大いに利用され効果があるだらうといはれてゐる

自動車の衝突 二十七日午後零時四十五分府內本町四丁目丸田組運轉手林小萬（二二）の自動車第二六四號が光熙門方面より黃金町一丁目へ向け進行中黃金町四丁目二五四番地先に於て昌慶苑行電車の直後を通り拔けんとして折柄反對方向より疾走し來たつた府內太平通二丁目三五番地淺見材木店方近藤重雄（二二）のサイドカーと側面衝突をしたが運轉手は幸ひ無事であつた

仙波君の一周法要

生前柔道界にあつて活躍した故仙波君の功績を讃し、かつては鮮滿柔道界に於いて一時覇權を握りし仙波弘氏の一周忌追悼會は二十八日午後四時三十分から大和町武德殿において生前知己多數並に講道館朝鮮支部長、河部鐵道部長、鶴崎大尉、倉田、佐藤（政）佐藤（完）各五段、石黑氏等の參會あつて盛大に執行された

五十餘艘が堂々と入港
高松宮樣御乘組の第一第二兩艦隊が仁川へ

第一艦隊御乘組の高松宮殿下には四月十五日艦隊と共に仁川に御入港遊ばすことになつてゐるので

本府 では殿下の御歡迎御打合せをするため二十八日午前十一時から第二會議室で會議を開催した、殿下今回の御來鮮は三回目であるがまだ一度も新義州方面を御視察なさらないためこの方面をはじめ水原の勸業模範場、樂浪、高句麗の古墳、鮮人の大農家の現狀をはじめ國境警備の現狀や、水利組合なども御覽に供することになつてゐる、なほ四月の週航は

大連 で第一第二兩艦隊が合することになつてゐるので第一艦隊の卅三隻第二艦隊の廿四隻合計五十七隻の大艦隊が舳艫相ふくんで仁川へ來航するものである

十二家族へ立退き訴訟

これはおれの土地だといつて十二の家族に向つて立ち退きを命じ訴へ出た男―高陽郡崇仁面安岩里百二十二番地某は同里二百番地一帶約八千坪にわたつて居住する同里二百二十八番地尹千石外十一名の家族に對し建物收除請求の訴へを二十八日京城地方法院に提起した、訴の理由は原告は安岩里一帶の土地を大正十年十二月頃より訴外尹鎭昌外四五名から買うけたが同地には、訴外十二の家族が住まひ、各自家を建てゝゐるので、原告は折角土地を買つたが利用する事も出來ずその上被告等は何等の賃借關係なく不法に土地を占有してゐるといふのであるがこの訴へに對し一方被告等は土地の所有者がかはつたからとて折角汗水を流して建てた自分の家を打ちこはしてどこにも行くに行かれず被告十二の家族五十余名は、この裁判の成り行きを注目してゐる。

廿八日朝王氏來滬

【上海廿八日發聯合】王正廷氏は廿八日朝五時半特別列車で孫科、蔣總司令、宋子文氏等と共に南京より歸來した

肩骨を脫臼
リンドバーク大佐

【メキシコシチー廿七日發】リンドバーク大佐は飛行機顚覆の際肩骨を脫臼してゐること判明した

秩父　よい柄　新い柄　セルと帯　京城本町　ちぬや

「童謠」で植える兒童の交通道德
府內各校兒童に歌はせる　白秋の「交通の歌」

京畿道保安課では府內各小學校當局と打合せの上、北原白秋作、山田耕作々曲の『交通の歌』を兒童に歌はせ知らぬ間に交通思想を植付けることゝなり『交通の歌』の歌詞と譜を歌詞として『左側を通りませう』『道で遊ぶのはやめませう』と印刷したもの一萬枚を各小學校に分配し歌を歌ひながら交通思想を養成しやうといふのである

湖南問題の對策協議
成行注視さる

【上海廿八日發聯合】湖南問題に關する廿七日の政治會議において武漢政治分會の執つた處置は第三次中央全體會議で修正した政治分會暫行條令第四條と編遣會議の決議案に反するものであるから、監察院長蔡元培氏は政府委員李宗仁氏と會晤して詳細に調査すること、雙方軍隊は自由行動を執るを得ざること、雙方軍隊の執つた軍事行動は李濟深、何鍵兩氏が公平かつ徹底的に調査しその上處置すること、當分何鍵氏をして湖南省政府首席を代理せしむることなどを決議したが、この事件の成行は多大の注意を拂はれてゐる

本物の生徒になつて學校遊びにもお別れ
きのふ締切つた入學願書　今年は二千百十二名　注意すべき事ども

春のさきがけして照り付けるお陽樣では可愛い坊つちやん孃ちやんが、もうすぐ學校よとばかり學校遊びに

余念 がない、これらの小供さん達の入學願書受付は二十八日午後四時限り締切つたが、府學務課の發表によると、本年度は內地人側二千百十二名で締切り後なほ三百名の屆出がある模樣なので昨年度に比べて二三百名の增加を示すであらうといつてゐる、最高が三坂小學校の二百八十二名最少が西大門小學校の百七十八名でその他は

▲日出小學校二百二名▲南大門百九十七名▲櫻井二百五十一名▲鍾路百四十二名▲西大門百七十八名▲東大門二百三十三名▲三坂二百八十二名▲龍山二百四十二名▲元町百九十九名▲南山百九十七名

だが各學校はそれ等の入學豫定兒童に對してそれ〴〵その家庭調査を願書して、二十五日までに府廳で再び選考のち入學校を決定して各家庭に通知狀を發送する事になつて居るが、大體において入學志願者は入學志望校に入學させる事になつてゐる。奧山府學務課長は語る

入學願書受付はやつと締切りましたが、本年は

例年 に比べて成績良好ではじめて締切り期日までに豫定數にこぎつけ得ましたが、未だ未屆の分も三四百名はある樣ですから至急屆け出でを希望致します、入學兒童父兄の心得については紙上に連載致しましたからおわかりになつて居ると思ひます

修身書寄贈

本春四月府內各小學校並びに普通學校に入學する兒童に對しては例によつて朝鮮神宮から道德涵養の趣旨に基づいて修身教科書を一冊づゝ寄贈する事に成つて居るから各家庭では同書は買はなくてよろしいとの事である

規則生活に馴らす事が肝心
讀み書きは教へなく共好い　大山日出校々長談

新しく入學兒童を迎へる際に府內各小學校ではそれ〴〵準備に忙しい日出小學校に大山校長を訪へば入學兒童に對する父兄への希望をかく語る

入學すれば兒童の生活に一變化をもたらせるとはいふまでもない事で從來の不規則な生活から學校の規則的生活に入るのですから、入學前から漸次に生活を規則的にして置く事が必要です各家庭で入學前の兒童に早くから讀み書き算術を教へ込む向きも多いものですが大して效果あるものではありません、この點では入學後百分の一の效果を正確に覺えうる程度にとめて置いて貰ひたいものです。又入學に必要な品々を早くから無やみ矢たらに買ひ入れる方がありますが入學式當日係の者から保護者に詳しく申し上げる事になつてゐますからそれまでは差し控へてほしいと思ひます。例年通り小學校としては入學決定兒童に對し入學前に健康、趣味、家庭の狀況等を調査して入學後必要の教育の基礎に致す心算ですからその節は各家庭でも取り調べに對しては隱したてをせず明瞭に兒童の長所短所等をお報へ願ひたいものです

最も必要な母の注意
岩永部長の話

小兒科の權威赤十字病院小兒科部長岩永博士は入學前の兒童保健に關する注意について

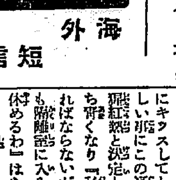
『兒童の健康については常々絕へない母親の注意が必要ですが殊に本春小學校に入學なさらうといふ小供さんに取つて第一に必要な事は入學前、前もつて醫者の健康診斷を受ける事で扁桃腺肥大、アデノイド、トラホーム、蓄膿性、鼻炎等を徹底的に根治して置く事が大切です智能と申した所で身體が丈夫でなければ決してよい成績を擧げうるものではありません』と語つた

不美人禁止法

パリの『美容外科醫』だと自稱するノーエル夫人は最近ベルリンに來て社會民主黨の有力な下院議員モゼス博士の肝いりで集まつたドイツ議員達を前にして大氣焰を上げ醜婦禁止の法律を出す必要を力說していはく 醜婦は人生の惡德で醜婦は罪惡です。富裕な人達にとつてはみにくい事は既に人生の罪惡

女だてらに決鬪

ハンガリアの大資本家コヴアツハ氏の夫人は音樂の家庭教師として出入りしてみたタルブー孃が自分の愛を奪つたとか奪ひかけたとかいつてタルブー孃に挑戰をいつたのが元で大喧嘩となりとどのつまり女だてらに決鬪する所まで行つた。お定まり通り挑戰狀のやり取りも濟み介添人も出來て公園の芝生の上で互ひに細身のサーベルを拔き放らアワヤ血の雨を降らさうとした所へこれをきゝ込んだ警官が飛んで來て仲に這入り漸く雙方を諫めて引取らせたとはイヤハヤ



拳鬪準決勝
シヤーキー勝つ

【マイアミ、ビーチ廿七日發】廿七日午後九時當地に於て行はれたボストンのジヤック、シヤーキー對アトランタのウイリアム、ヤング、ストリブリングの世界ヘヴイウエイト拳鬪選手權準決勝戰に於いてシヤーキーはストリブリングを遂に破つた

老女の行倒れ

廿八日午後三時頃竹添町三丁目五番地土幕中に、年齡八十歲位の朝鮮人の老女が死亡し居るを發見、西大門署より係員出張檢視の結果老衰病にて死亡した者と判明したが身許判明せず死體は京城府に引き渡した

賭博 府內櫻井町二丁目二百十六番地倉井武造（四四）外四名は二十七日午後十時二十分櫻井町二丁目二百十八番地小田方奧の三疊部屋で賭博開帳中を本町署古賀、河田兩巡査に踏みこまれ身柄とも本町署に引致された

危い藝當

アメリカでは今流行性感冒が非常に擴まつてゐるので誰も彼も大いに用心してゐる所だがこれは又お轉婆なハイ、スクールの女學生四人が何とかして學校が休みたいものとその中の一人が少々熱を出したのを幸ひ外の三人が『私も流感になりたいわ』とばかり代る〴〵唇にキツスしてしまつた。所が恐ろしい事にこの流感になつた女學生は猩紅熱と決定しキツスした三人忽ち青くなり『私達も紅くならなければならないが』と心配しながらも隔離室に入られて『當分學校が休めるわ』はあくまでヤンキー、ガール式

南極に新島發見

リチヤード、バード大佐の指揮するバード七世地域の上空を飛翔し新しい島一個および十四の尖峰を發見した。

擴聲器で親探し

パリのデパートメント。ストアの盛場は近來自覺しく大混雜を呈するので母親に行きはぐれる子供の數は無數、そこでホト〴〵持て剩した店の方ではラウド、スピカーを設けて間斷なく迷ひ子の名前を讀み上げ親を呼び集める事にして大成功。

巡回玩具箱

巡回文庫が僻遠の田舍に住む人達に非常な恩惠をもたらした所から思ひ着いたニューヨーク知名の婦人達、玩具のない子供に充分遊ぶ玩具を與へて善導するといふ案をたて先づニューヨークに巡廻玩具箱を設け一定の期間を限つてつぎ〳〵に變つた玩具を貧乏な子供達に供給してやる事となつた。これは將來全國的に擴張する豫定だがその動機の一つは少年裁判所へ廻つて來る不良兒の多くが遊ぶに玩具のない所から次第々々にわるい事を覺える機になる點からも子供に玩具を與へる事の重大なのに氣がついたためであると。

今もある花嫁市

ベルギーではアルロンといふ町に今でも年二回花嫁の市が立つ。名を『戀人の市』といつてゐるがアルデンヌあたりの高原の娘さん達が澤山出かけて來る。お嫁さんのほしくなつた農家の若者はこの市に出かけて行つて二世を契る花嫁さんを物色するこれはと思ふ娘さんを見つけだすとまづキヤンデーを捧げる事になつて居る。これを娘さんが受け取ると萬更でもないといふことになり次ぎにはビールや腸詰の御馳走をする。こうして第一回の市の時はそのまゝわかれ間もなく開かれる第二回目の市の時に雙方とも出掛て行つていよ〳〵最後の話合を着け決ればこゝに『婚約』といふことになるのである。何とローマンチツクではありませんか。

除權判決

京城府南大門通り二丁目百十一番地　申立人　株式會社朝鮮商業銀行　支配人

（證券目錄略記）一、價格金二千八百七十五圓……

右證券ハ無效ナルコトヲ宣言ス

昭和四年二月二十日

京城地方法院

水原殖林種苗株式會社　第四回決算報告　昭和三年十二月三十一日

貸借對照表　損益計算書　利益金處分案

取締役社長　近藤虎之助

福岡産婆學校　産婆生徒募集

頭痛にノーシン

皮黴科　淋疾　黴毒　生殖器障害　京城明治町二丁目（浪花館東）　塩井医院　電本三〇九〇

五千圓のひろい物　日本債券月報社

京城若草町大通り　內科　小兒科　今村病院　入院隨意　普通病室　隔離病室　電話　病院　本局一八二一　自宅用　本局六五五番

急告　安價ナル包裝ヲ御利用下サイ　◎鑛石入麻袋　◎古セメント袋類（加工改造）　新古鐵銅商　麻袋賣買　平壤府警察署通江岸へ　當所商店　電話一〇二三番

綿　布團綿　中入綿　蒲團　卸小賣　京城本町四丁目　岩見製綿所　電話本局一六〇一番　支店　京城本町二丁目　電話本局六三三番

京日案內　募集　女中　中古　貸家　恩給　店員　看護　大島　刀劍　毛皮　古本　ほね　恩給

天帝一揆 (93)

佐藤惣之助作 多田穀三畫

大山は動ぜず

この不埒な氣のふゆ向きにといふので、江戸中の評判は加賀屋敷のことで持ちきり、心あるものは數十萬兩を見積つて、あの有樣では百萬兩もかゝるだらうと概算してゐた。又心ある者は、今西國に事起あつて、人民多く死滅するのに、いかに自家用なればとて、公儀の御手前の思惑、少しは遠慮すべきであらう、兎角大名にけうつけ者が多いといつても、あまりバカ〳〵しいといふ批評が起こつてゐる。

それは日毎に老臣共の耳にもはいる。いかにお注意申上げても駄目であるが、もう一度〳〵といふので利常に諫へる。然しそれは利常の耳にはいらぬ。否はいつても、さういふ批評を聞けば聞く程、反對に又贅澤をつくし、普請も大抵が

かりになり、大石、大木を取拂ふ聲が、まるで戰爭のやうに八方へひゞく。老臣はたまらなくなつて諫をすゝめてあるくやうにする、利常公は物の怪でもつかれたのではないかと思はれ初める。

『何を申す、わしは正氣ぢや、正氣なればこそ萬事承知でかやうな事を致すのだ。萬事萬端承知でなくてこのやうな事が出來ると思ふか。』

利常にいはせると、散財する方が少しも狂氣であるといふのだ。然し表立たないまでも、この事は御老中御目付役なぞへは知れてゐた。

いかに江戸の噂職人中暇の時とはいへ、限らず加賀屋敷へ引取ると、公儀へ聞らざるの筋、御とがめもいかゞにやといふので、時節柄それとなく内意を承る者も出て來た。

ところが殿中では水戸公だけが笑つてゐられる。

『いや〳〵老功の利常、よくもやりをるぞ……』

それ以上の事は仰られぬ。御老中も不審に思つてゐられたが、何のおとがめもない。

その内に正月の初めになつて、果然名代板倉内膳正討死といふ飛報がくる。殿中上を下へとかへす

世はまさに暗になるかと與斷する者もあつたが、江戸の人民はびくともしない。たゞ今日も加賀屋敷の普請の話で、更に一揆動亂の事におよばず、遂に何等の動搖を見ない。心ある者には利常の遠謀深慮がだん〳〵判りかけて來た。

それからあらぬか翌年の二月二十八日、原城落城とゝもに、利常お咎りとあつて、普請もぴたりとやむでしまつて、重ねての沙汰はなく、天下泰平のうちに利常は、一切を光高にまかせて、お自分はさつさと加賀の小松へ隱居してしまつた。

一說にはこの時すでに由井民部之助は天下の動亂をねらつてゐたともいふ。そして江戸にあつて天草の人々と通じあひ、この事をうかがつて見たが、人心たゞ加賀屋敷の事のみ評して、更に動じないので、大山は動じ難しと觀じて、ひそかにつげてやつたともいはれてゐる、正雪は張孫等と知り合であつた事は爭はれない。彼は以前天草へも渡つたのだ。

然しこの事が原の城にも聞こえて、張孫も、天下又人あり、大國遂に動かし難しとて、正雪へ時未だ至らざるを警告つたといふのはどうも僞僞は考へられない。それは寧ろ後人の附會であるやうに思ふ。

のみならず、江戸では萬事その心をみにしか考へられなかつたのだ。と同時に利常の計畫通り行く世の中でもあつた。

それにしてもこの時代は、さほど古風なところから、もう一つ驚嘆した文明へ踏りかけてゐる時で、時に水戸公、伊豆守、利常と、かなり人材もあつた。その事情も物語り本とはかなり違つてゐたかも知れないのだ。

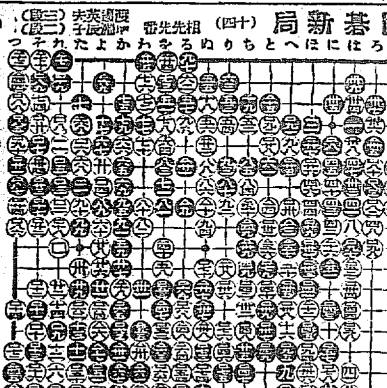
とにかく利常は巧に江戸の人心を操縦して置いた。その費用は實に大なものであつたらうが、戰爭よりも人命を損せず、又政略的で、興味ある一つの挿話をつくつたことにはなる……

代表的なら漬は 殖産なら漬 永樂町市場 本舗 田中浦物店

京城明治町二丁目 中央婦人科院 院主 衣笠茂 電本三三四〇番

圍碁新局 (四十)

先番 祖先 / 西澤 英長 夫子(三段)(三段)



⑬⑭⑮ わ十六 へ十八 よ二 / ⑯⑰⑱ ほ十九 わ十五 そ一 / ⑲⑳㉑ ぬ十五 か十六 れ一 / ㉒㉓㉔ る十五 た四 つ一

出版界

▼受驗界(二月)高等、普通の受驗準備に資する好雜誌(東京市牛込區藥王寺町七一 其社三十五錢)
▼ビジネス(二月)經濟雜誌(東京市神田區錦代町一ノ三一東京時事通信社二十錢)
▼庶民金融(二月)二井四孝雄氏監輯(東京市神田區北神保町八庶民金融研究所一ヶ月五十錢)
▼文藝春報(二月)日支提携の要諦(張繼氏)、中日中伊新條約反對論(孫科氏)、對支政策樹立の秘策(水野梅暁氏)等(東京市麹町區下六番町五 其社五十錢)
▼大行世界(二月)海外發展に要する人材(永田日本力行會長)、二人のパイオニアをしのぶ(窪田勘太郎氏)其の他海外發展に關する有益な記事満載(東京市外上板橋村日本力行會二十錢)
▼內外事情(一月)柳川勁氏主宰(下關市與小路三六ノ一其社四十錢)
▲文教の朝鮮(二月)福士末之助氏の『公民教校とは何ぞや』五井是博氏の『神像の歷史』大山一夫氏の『國民精神教養の第一原件』等收錄(朝鮮總督府學務局內朝鮮教育會三十錢)

けふの新刊 (廿九日)

(總務局圖書課)

邦文の部 商報(第一一三號)京畿忠淸北道▲自啓(第一四號)京畿道警察部▲湖南支部報(第四九號)帝國在鄕軍人▲會會報(第四六號)▲朝花門普及會▲國(創刊號)▲雪行修養會▲ゴルファー(第二號)▲極東スポーツ社▲便益ニュース(創刊號)京城便益社▲會誌(第四號)群山高等女學校▲校友會誌(第四號)群山中學校▲仁友會▲群山商報(第二七三號)其社▲株式商報(第三八四號)京取市心▲朝鮮特報(第一三四七號)▲(第一〇六九號)帝國興信所▲朝鮮要報(第二一五一號)商業興信所▲會報(第五六號)釜山穀物商組合▲貸家案內(第一四號)其社▲滿鮮化粧品小間物商報(第六七號)其社▲有賀頭取と車中で語る、大陸之日本人社▲國粹書に就て、麻生作男▲朝鮮今昔物語、極東時報社

諺文の部 ▲救世新聞(第三號)救世軍朝鮮本營▲家庭衛生(第五〇號)其社▲金融組合(第四號)朝鮮金融組合協會▲朝鮮乾坤(第二號)開闢社▲內外評論(第二號)其情報社▲滿洲一夕話、新少年社▲注日學校讀本、東洋宣教會▲歌舞、復活社▲新撰書式大全、廣文社▲安東權氏世譜、權重變

讀者らん

▲二月廿四日十時頃電車の中に婦人用金側腕時計が落ちておりましたのを明治町で拾ひ、交番に保管して御在ます、御心當たりの御方は至急御申出願ひます。(電車課)▲本月八日府京城驛前に東四軒町五一番地『電話本局六一六番』に買ひ受けに行つた處が犬家に犬を上げますとの投書を見その家の主人が日く上げる話は上げますが一匹金三圓づゝ戴きますとの事であつた、これはあまりに人を馬鹿にするものであるその家の主人は吉田某とかいひ皆をこの手で騙して居るさうだ(ダマサレ生)▲二十三日夕方本町四丁目入口にて十円のカケ『飛懸手袋』御拾得のお方ありましたら御通知をお願ひ申ます(本局二一七七番)▲御親切な千早生様に感謝いたします▲御鱗鏡お貸し下さる由誠に有難う御座います、はからずも知人より借用致しましたから御厚意を無にすることを殘念に思ひます、いづれ又御禮に參上致します(二十一日讀者狂)▲ドナタカ昨年御大典奉祝の京城花電車の寫眞を御讓りして下さいませんか(M生)▲當方洋服裁縫師子なきため非常にさびしき夫婦ですもし本紙愛讀者の御方にて乳はなれたる位か二三歳位までの女子があれば相當禮をいたしますゆゑ貰ひ受させていたゞければ幸甚です可愛がつて育てます(子供無者)▲生後七十日になる玉の樣な男の子をどなたか子として御愛しくださる御方にもらつていたゞきたう御座います、如の命ともする愛子と別れねば共に生きて行かれぬ不幸に泣く者のお願ひです(悲しき心の母から)▲『滿鮮之國界』社住所お知らせ下さい(龍山生)▲京城本町二丁目滿鮮の國界社本町三、八七〇番です(係)

東大九大二傳士 推奨 運命神知 開山翁靈言學 逆運打開 病難快除 開運の鍵 住所姓名 生年月日 正確記入 申込先 五百名限 無料送附 大阪市浪速區櫻川二 開山翁

中央館 マキノ映 三月一日封切 初春第一の巨彈 四大名物を以て特別大興行 マキノ現代劇 現代ロマンス 山川浪子 良太監督 大學のイーグル 全五巻 第三篇

大正館 二十七日より超特別大興行 天下に比類なき我等が長二郎の意氣昂じたる十八番映畫公開 蒲田特作 大久保忠素監督作品 京城出身大山健二第一回主演作品 大山健二 成田蝶子 吉谷久雄 全巻 やり直し 蒲田撮影所超特作 島津保次郎監督 心得違の作品 涙と笑と人情美の巧妙に綜合された哀愁と感激の現代最高正喜劇 越後獅子 八巻 或る文士の自叙傳より 曲物 摘ひ 全六巻 パラマウント特作映畫 ... 凸凹青春の巻 全七巻 メリー・ブライアン孃 ジャック・ルーデン氏 助演 チェスター・コンクリン氏 主演

京龍館 當る廿三日より五日間 日活現代劇部作品 原作 伊藤和夫 監督 阿部豐 活劇 世界の智惠者 全六巻 此の南一光明中村英雄 大谷良子 共演 近代クレオパトラ 全八巻 日活映畫週刊朝日掲載 白石凡監督 畑本秋一 岡田時彥 入江たか子 共演 切られ與三 九巻

喜樂館 お小姓組 全六巻 スキー猛進 七巻 赤垣源藏 十巻

東亞倶樂部 現代劇 消すな灯 八巻 獸 十巻

本邦産優良歐洲種葡萄酒

東洋のボルドーの稱ある朝鮮浦項ミツワ農場葡萄園産の優良歐洲種より自釀せる

朝鮮慶尚北道迎日郡東海面ミツワ浦項農場葡萄園の一部

各種の優秀葡萄酒、並びに之を基礎とせる各種の純良洋酒類が、漸く出來ました

ミツワ農場葡萄園は、南朝鮮東部、大邱を距る三十里、東海岸唯一の良港浦項(即ち昔畏くも神功皇后が御上陸あらせられし迎日灣でございます)郊外に在りて方二百町歩餘、理想的の葡萄園として、譽ふるに『東洋のボルドー』なる稱呼を以てせらるゝ所以のものは、先づ其地層が珍しき第三紀層に屬して、土壤は寧ろ輕鬆なるが故に排水に好く、之に石灰を用ふるを以て全く彼の佛蘭西葡萄酒生產地と同じく、加ふるに土地は高燥にして適度の傾斜を有するが故に、排水の事は愈々理想的に、年雨量最も少くして其配置宜しきは勿論、特に果實の成熟期に當りて雨量少く乾燥強きを以て、葡萄は能く樹上の儘に完熟して、其果汁に於ける糖度の如きは、年々平均二十度より二十四度の好成績に迄昇つて居るので有ります。

即ち優良歐洲種特有の色調と芳香とを示して、絕對に他糖の混入を要しないので有ります。

加ふるに最新式完備の釀造場と貯藏庫の有るあり俟つに專門優秀の技術を以てして、絕對に人工的異物を加へず、況んや彼の着色、割水等の不自然行爲を爲さゞるが故に、學者が所謂『眞正にして健全なる』即ち『葡萄酒固有の成分は遺憾無く之を含有して、特有の芳香を有する』下記各種の葡萄酒、並びに之を基礎とせる各種の優秀酒を得たのでございます。

是非御鑑別の上御愛飲の程をお願ひ申上げます。

○ミツワ石鹼本舗

發賣元 東京市下谷區二長町 丸見屋商店 振替口座東京七一〇番

釜山榮町二丁目三番地 福榮商會卸部 電話(長)八九八番 一〇八 電略受信(フサン、サカエ) 振替口座京城一二二九番

朝鮮各地方に對しては格別出精御用命に應じ可申候間何卒弊商會へ御註文の程奉希上候

賣捌 到る處の和洋酒食料品店に有り

○醇良葡萄酒 自釀芳醇生葡萄酒
○ホワイトワイン 自釀芳醇白葡萄酒
○クラレット 自釀芳醇赤葡萄酒
○スヰート ホワイトワイン 自釀甘味白葡萄酒
○スヰート レッドワイン 自釀甘味赤葡萄酒
○キュラソー 赤褐色を呈して香味芳醇
○ベルモット 獨特の香味を保つ優秀酒
○ブランデー(スヰート百 オールド二百番) 自釀葡萄酒を基礎として釀造せる良酒

以上は總て現品寫眞

圀嶋谷汽船仁川出帆 ○寄港地=天津、大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、敦賀、伏木、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、函館、小樽、大泊、眞岡、釧路、厚岸、根室 ○各船共總噸數二千噸以上ノ優秀荷客船ニシテ無線電信裝置ヲ有ス
大連天津直行(大連汽船天津大連航路接續) 仁川發 大鮮丸 三月十日未明 長成丸 三月廿一日未明 ...
裏日本北海道(群山、木浦、釜山經由) 樺太行 仁川發 大鮮丸 長成丸 成海丸 三月十五日午後 三月廿六日午後 代理店三和町 日鮮海運出張所
鎭南浦發 長成丸 大鮮丸 成海丸 三月十六日午後 三月四日午後 三月廿七日午後 代理店本町四 日鮮海運株式會社
○各船共三千噸級優秀貨客船ニシテ無電裝置アリ 嶋谷汽船株式會社出張所 仁川代理店 本町四ノ一 日鮮海運株式會社 電話五八五番

辰馬汽船仁川出帆 大新丸 麻山丸 高春丸 大新丸 聖山丸 天長丸 月日 阪神、門司 伊勢灣 仁川代理店 本町四丁目 朝日組回漕部 專用電話 六八一番 京城代理店 國際運輸株式會社 支店 鎭南浦代理店 日鮮海運出張所

大阪商船株式會社 神戸、大阪行(群山、木浦經由) 三月九日 三月一日 ... 元山、清水、東京行 名古屋、大連行 ... 仁川代理店 ...

内地各港出帆主要航路 大阪商船株式會社仁川支店 電話二〇一 京城代理店 仁川本町一

圀森信汽船仁川出帆 森信汽船株式會社

高杉回漕部 仁川出帆 尼ヶ崎汽船部 尼崎汽船部 仁川出帆 山下汽船 川崎汽船 協同海運會社 電話八六七番